

FUNPAL

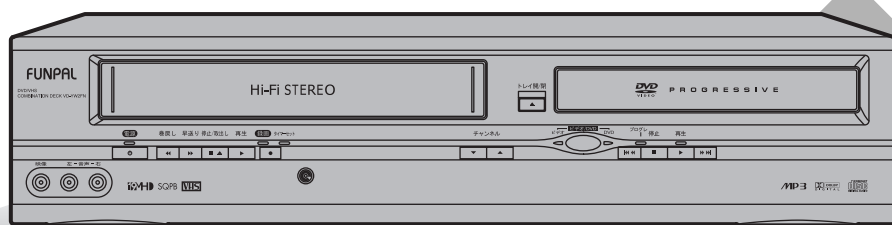
DVD/VHSコンビネーションデッキ 取扱説明書

このたびは、フナイ製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
本機の性能を充分に発揮させ、安全にお使いいただくためにも、ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、保証書と共に大切に保管してください。

製品本体やリモコンなどのイラストは、実際の商品と形状が異なる場合があります。また、本製品に該当しない内容も記載されています。本書は、リモコン主体とした説明となりますがご了承ください。

型番

VD-YW2FN



VHS

SQPB

1920HD

DVD
VIDEO

COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO

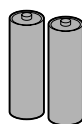
DOLBY
DIGITAL

MP3

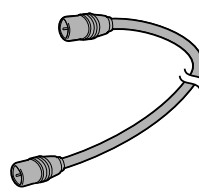
付属品が同梱されているかお確かめください。



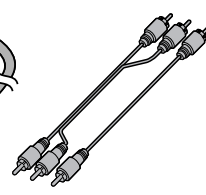
リモコン



単3乾電池
(動作確認用)



同軸ケーブル



AV接続コード

保証書について

- 保証書に販売店名と購入日（購入日を証明する納品書や領収書）の記入、納品書や領収書がありませんと保証期間内でも万一故障がある場合に有償修理になることがあります。内容をご確認の上、大切に保管してください。

もくじ

はじめに

ご注意	4
お使いになる前に	8
各部のなまえ	14

接続・設定について

アンテナ線のつなぎかた	19
同軸ケーブルの加工のしかた	20
同軸ケーブルとアンテナプラグ（市販品）のつなぎかた	20
本機とテレビのつなぎかた	21
アナログオーディオ機器との接続	23
デジタル入力端子付きアンプとの接続	24
ドルビーデジタル対応アンプやデコーダーとの接続	25
ビデオ/DVDの切換操作について	26
本製品の機能操作について[DVD]	27
本製品の機能操作について[ビデオ]	28
日付と時刻の合わせかた	29
自動チャンネルの設定	31
不要なチャンネルの削除(スキップ)とチャンネル復帰	33
チャンネル設定変更	35
チャンネル設定変更画面について	36

ビデオを再生する

再生のしかた	37
早送り・巻戻しのしかた	38
スロー再生	38
ビデオサーチ	39
ピクチャーセレクト	40
静止画再生	41

ビデオに録画する

テレビ番組の録画	42
ワンタッチタイマー録画	44
録画予約	45
予約内容の確認	48
留守録リターン	49
予約延長設定	50
予約内容の修正・取り消し	52
サテライト予約	53

ビデオの便利な機能

音声多重放送について	55
テープの頭出し	56
テープポジション	57
CMスキップ	58
表示ボタンの使いかた	59
テープのダビングについて	60
テープのダビングをするには	61

DVD・CDを再生する

DVD、音楽用CDの再生	62
早送り／早戻しをする	65
続きから再生する(リジューム機能)	66
一時停止(静止)	67
チャプターやトラックを頭出しする(スキップ)	67
コマ送り再生	68
再生速度を微調整する(早見早聞／遅見遅聞再生)	68
スロー再生	69
繰り返し再生(リピート再生)	70
繰り返し再生(A-Bリピート再生)	71
プログラム再生	72
ランダム再生	73

希望するところから再生する(サーチ)

ディスクメニューを使う	74
タイトルメニューを使う	75
希望するチャプターまたはタイトルからの再生	76
希望するタイムカウントからの再生	77
希望するトラックからの再生	78

再生中の設定

音声(言語)をかえる	79
字幕(言語)をかえる	81
アングル(カメラアングル)をかえる	82
ズーム再生(画面上で拡大)	83

MP3の再生

MP3ディスクの再生	84
MP3ディスクをプログラム順に再生する	85
MP3ディスクをランダムに再生する	86

DVD・CD再生中の設定

黒レベル設定	87
バーチャルサラウンド設定	87
マーカー設定	88
画面表示の切りかえ	89

DVD・CDの設定をかえる(セットアップ)

初期設定一覧(出荷時の設定)	90
言語設定	91
言語コード一覧表	94
映像設定	95
音声設定	98
パレンタル設定(視聴制限)	100
パレンタル設定以外の設定を初期化する	102

故障かな？と思ったら

ここをお調べください	103
------------	-----

その他

索引	105
用語の解説	107
仕様	109
アフターサービスについて	110

－ アナログ放送からデジタル放送への移行について －

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の施策として決定されています。

アナログ放送受信チューナ内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

別売りのデジタルチューナまたはデジタルチューナ内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画頂けます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。

ご注意

■ 安全にお使いいただくために

この製品を正しく安全にお使いいただくために、次の事項に注意してください。

絵表示について

- ・この取扱説明書および製品の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたやほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
- 表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例



- 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。



- 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



- △記号は注意(危険、警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。

絵表示の意味



- ・必ず指示にしたがい、行ってください。



- ・絶対に行わないでください。



- ・絶対に触れないでください。



- ・絶対に濡らさないでください。



- ・注意してください。



- ・破裂に注意してください。



- ・必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



- ・絶対に分解/修理はしないでください。



- ・絶対に水場では使用しないでください。



- ・絶対に濡れた手で触れないでください。



- ・高温に注意してください。



- ・指をはさまないよう注意してください。



- ・指のケガに注意してください。



- ・手をはさまないよう注意してください。

おことわり

- ・製品本体やリモコンなどのイラストは、実際の商品と形状が異なる場合があります。



警告

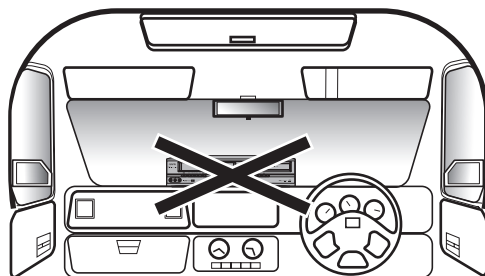
この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



使用禁止

本機は車載用ではありませんので、お車の中ではご使用にならないでください。また、自動車内に放置しないでください。

- 車載で使用した場合、車特有のノイズをひろい、音声や画像が乱れます。
- 窓を閉めきった自動車内では、夏場は高温になり、キャビネットが変形し、発火、発煙事故の恐れがあります。また冬場や雨期には結露が発生し、ビデオテープやディスクを傷めたり、本機の故障の原因になります。
- 市販されている電源コンバータなどや、お車に付いているACコンセントを使って本機を使用しないでください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



使用禁止



プラグを抜く

本機や電源コードが異常なとき(煙が出ている、異常に熱い、変なにおいがする)は使うのをやめ電源プラグをコンセントから抜く

- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お客様による修理は危険ですからお買い求めの販売店に修理をご依頼ください。



本機内部に水や異物が入ったときは使うのをやめ、電源プラグをコンセントから抜く

- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



本機が破損した場合電源プラグをコンセントから抜く

- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買い求めの販売店にご連絡ください。



交流100V

本機を指定(表示)された電源電圧(交流100V)以外で使用しない

- 指定(表示)以外で使用すると火災・感電・故障の原因になります。
- 接続する前に指定の電源電圧に適合しているかももう一度確かめてください。



ほこりをとる

電源プラグのほこりなどはとる

- 絶縁不良となり火災・感電の原因となります。
- ほこりをとる際は、かわいた布でふいてください。



水濡れ禁止



水場での使用禁止

本機を水でぬらさない
水滴のかかる場所に置かない

- 海岸・水区や雨天・降雪時の窓辺での使用や設置に注意してください。
- 風呂場では使用しないでください。
- 内部に水が入ると火災・感電・故障につながります。



改造・分解禁止

本機を改造または分解をしない

- 裏ぶた、キャビネット、カバーは外さないでください。感電の原因になります。
- 内部の点検・調整・修理は、お買い求めの販売店にご依頼ください。



禁止

本機をぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない

- 落ちたり倒れたりしてけがの原因となるため注意してください。



電源プラグやコードを温度や湿度の高い場所(こたつの中やサウナなど)で使用しない

- 感電や火災の原因になります。



本機の開口部(通風孔/カセットテープ挿入口/ディスクトレイなど)から内部に異物をいれない

- 金属類や燃えやすいものを差し込んだりすると火災・感電の原因になります。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



本機を持ち運ぶとき振動や衝撃をあたえない

- 故障の原因となることがあります。



本機の上に水などの入った容器を置かない(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)

- こぼれて本機の内部に入った場合、火災・感電の原因になります。



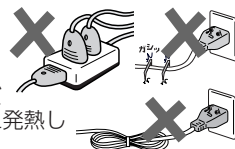
電源プラグは確実に差し込み、抜き差しが弱くなったものは使用しない

- 不完全な差し込みは接触不良となり発熱・火災・感電の原因になります。
- 時々点検をしてください。



電源コードを正しく使用する

- 束ねない・延長・固定しない
- タコ足配線しない
- 束ねての使用やステップルなどで固定すると内部の電線が切れ発熱し焼損・発火の原因になります。
- タコ足配線すると発熱し火災・故障の原因になります。



電源コードを傷つけない

- 破損させない・加熱しない
- 引っばらない・加工しない
- 切断しない・ねじらない
- 曲げない・重いものをのせない
- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



DVDプレーヤーのピックアップから出るレーザー光線を直接見たり体に浴びない

- 失明や火傷をするおそれがあります。本機は国際規格 IEC 825 に準ずるクラス1レーザー製品です。



ご注意



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



接触禁止

雷が鳴りだしたらアンテナ線や電源プラグにふれない

- 落雷すると誘導電雷により感電することがあります。



電源プラグやコードは乳幼児に触れさせない

- 電源プラグやコードは小さなお子様の手の届くところに放置しないようご注意ください。
- 感電の原因となることがあります。



電源プラグやコードが傷んでいる場合(刃の曲がり、プラグカバーの傷み、芯線の露出、断線など)は電源プラグをコンセントから抜く

- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買い求めの販売店にご連絡ください。



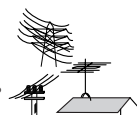
電源コードを動かすと電源が入ったり切れたりするときや、コードが部分的に熱いときは使用しない

- コード内部の電線が切れているため、使用すると感電・火災の原因になります。



アンテナは送配電線から離れた場所に設置する

- 倒れた場合は感電事故の原因になります。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



プラグを抜く

お手入れの際、電源プラグをコンセントから抜く

- 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



本機を移動させる場合、電源プラグをコンセントから抜く

- アンテナ線や外部の接続線もはずす
- そのまま移動するとコードに傷がつき火災・感電の原因となります。
- ディスク/ビデオカセットテープは取り出しておいてください。



次のような場合、電源プラグをコンセントから抜いておく

- 長時間外出するとき
- 旅行をするとき
- 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



正しく入れる

乾電池は正しく挿入する

- プラス(+)とマイナス(-)の向きを正しく入れる
- 誤って挿入すると破裂・液もれによりけがや周囲を汚損する原因となることがあります。



掃除

年に一度くらいは本機内部の掃除を依頼する

- 内部にほこりがたまったら使用すると火災や故障の原因となることがあります。
- 内部の掃除やその費用については、お買い求めの販売店にご相談ください。



海水や塩害に注意

- 海辺にお住まいのかたは窓からの海水や塩害に注意してください。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



濡れ手禁止



水濡れ禁止



禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししたり水や液体をかけない

- 水は電気を通しますので感電の恐れがあります。
- 必ずかわいた手で持ってください。



設置禁止

本機を次のような場所に置かない

- ・ 湿気やほこりの多い場所
- ・ 油煙や湯気が当たる場所
- ・ 熱器具の近く
- ・ 直射日光の当たる場所
- ・ 押し入れや本棚など風通しの悪い場所
- ・ 閉めきった自動車内など高温になるところ
- 発熱による変形や火災・感電・故障の原因になります。



高温注意

電源コードを熱器具に近付けない

- コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。



注意



注意



注意

指や手をはさまれないように注意

- 小さなお子様がディスプレイから手を入れないようご注意ください。
- けがの原因となることがあります。



破裂注意

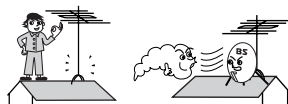
乾電池の取扱いに注意

- ・ ショートさせない
- ・ 分解・加熱をしない
- ・ 火の中に投入しない
- 破裂したりする危険があります。



アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、お買い求めの販売店にご相談ください

- アンテナが倒れた場合の感電事故を防ぐため、送配電線から離れた場所に設置してください。



禁止

電源コードを引き回さない

- 戸を介して別の部屋へ引き回さないでください。コード内部の電線が切れて焼損や火災の原因となります。

電源コードを引っ張らない

- 電源プラグを抜くとき、電源コードを引っ張るとコードが傷つき火災・感電の原因となります。必ず電源プラグを持って抜いてください。

電源プラグに洗剤や殺虫剤をかけない

- 発煙や発火の原因となります。

本機の上に重いものを置かない、乗らない

- バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

本機の通風孔をふさがない

- ・ 風通しの悪い狭い場所に置かない
- ・ じゅうたんや布団の上に置かない
- ・ テーブルクロスなどをかけない
- 内部に熱がこもり火災の原因になります。

指定されていない電池は使用しない

- ・ 新しいものと古いものを混せて使わない
- ・ 種類の異なるものを混せて使わない
- 指定以外のものを使用すると破裂・液もれにより火災・けがの原因となることがあります。

ガラスドア付ラックに入れたときは、ガラスドアを閉めたままりモコンのトレイ開閉ボタンを押さない

- 故障の原因になることがあります。

再生中は本機を絶対に動かさない

- 再生中はディスクが高速回転していますので、本機を動かすと、中のディスクを傷つけたり、破損するおそれがあります。

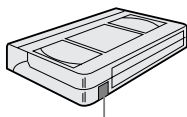
お使いになる前に

■ ビデオカセットテープについて

このビデオは **VHS** 方式のビデオです。 **VHS** マークのついたビデオカセットテープ以外は使用できません。

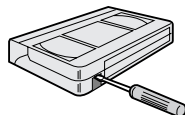
大切な録画テープを誤って消さないように…

誤消去防止用のツメ



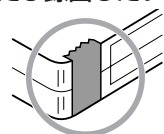
- ・カセットテープには誤消去防止用のツメがついています。

誤って消さないために…



- ・ドライバーなどでツメを折ります。(ツメ折れテープは録画できません)

ふたたび録画したいとき…



- ・セロハンテープを二重に貼り、めくれないようにしてください。

テープの保管は…

- 次のような場所に保管された場合、テープを傷める場合があります。
 - ・湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ
 - ・直射日光が当たるところやストーブの近く
 - ・磁気の発生するところ
- 落としたり衝撃を与えないでください。
- ケースに入れて保管してください。

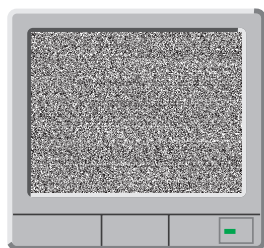
録画時間について…

- 標準：画質優先の場合に使用するモードです。テープに表示されている時間を録画することができます。
- 3倍：長時間録画の場合に使用するモードです。テープに表示されている時間の3倍の時間を録画することができます。

テープの種類	標準	3倍
T-60	60分	180分
T-120	120分	360分
T-160	160分	480分
T-180	180分	540分

映像が映らないとき…

- 突然、画像が下記のような場合は、ビデオヘッドが汚れていることが考えられますので市販または船井サービス(株)で販売している「クリーニングテープ」で、ヘッドクリーニングを定期的に行ってください。



“ノイズ”だけの映像



“ブルー”一色の映像



“ノイズ”が入った映像

- ヘッドクリーニングしても効果がない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

オートヘッドクリーニングおよびビデオヘッドの寿命について

- オートヘッドクリーニング機能について
カセットテープを入れたときや、出したときに自動的にビデオヘッドの汚れを取り除きます。上記画像になった場合には、ビデオヘッドのクリーニングが必要です。市販のクリーニングテープでヘッドクリーニングを行ってください。(ただし、取りきれない汚れもあります。)
- ビデオヘッドの点検について
美しい画面をご覧いただくためには、使用環境(温度/湿度/ほこり)などによって異なりますが、ビデオヘッドはおおよそ1000時間を目安に点検・清掃されることをおすすめします。詳しくは、お買い求めの販売店にご相談ください。
- ビデオヘッドの交換について
ビデオヘッドは消耗部品です。ビデオヘッドは高速で回転しながらテープと接触し画像を録画・再生します。そのために長期にわたるテープとの摩擦によりビデオヘッドは磨耗してきます。再生画像が乱れたりクリーニングテープでヘッドクリーニングしても改善しない場合は、ビデオヘッドの磨耗が考えられ交換が必要になります。お買い求めの販売店にご相談ください。

■ 市販テープ・レンタルテープのダビングについて

市販のテープやレンタルテープをダビングされた場合、正常に録画できなかったり(画像が乱れる、定期的に暗くなったり明るくなったりする)、テレビの映像が正常に映らない場合があります。これは著作権者保護の目的で、コピーガード機能が働いているために起こる現象です。本機の故障ではありません。

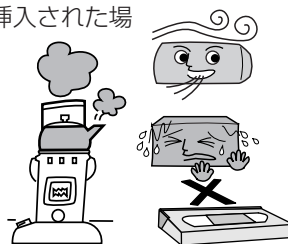
- あなたがテレビ放送や音楽用CD、録画物などから録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

■ テープ内容補償・ご注意について

- 万一本機およびビデオカセット等の不具合により正常に録画されなかったり、再生できなくなった場合、その内容の補償についてはご容赦ください。

■ 結露について（本機は乾燥した状態でご使用ください。）

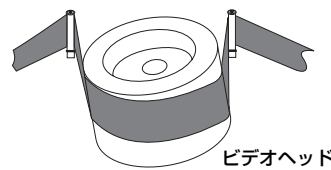
- 結露が発生した場合はビデオテープやディスクを本機に挿入しないでください。（本機やビデオテープ、ディスクを傷めてしまいます。）
結露が発生しているときに、ビデオテープを本機に挿入すると、ドラムヘッドにテープが張り付き巻き付いてしまい、テープや本機を傷めてしまいます。また、ディスクを本機に挿入された場合、ディスク信号が読み取れず、本機が正常に動作しないことがあります。
- 本機はよく乾燥した状態でお使いください。
結露が発生した場合、電源ボタンを「入」にしたまま、最低2時間は乾燥のため放置した上で本機をご使用ください。



結露が発生したときの
テープが巻き付いてしまった状態



正常なテープローディング状態



■ 結露とは…

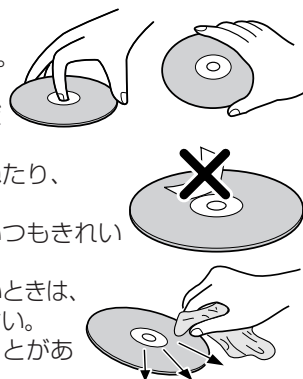
暖房した部屋の窓ガラスに水滴がつくことがあります。これを「結露」（またはつゆつき）とよびます。本機に結露が発生した場合は、本機内部のドラムヘッドやピックアップレンズ、ディスクに水滴が付きます。乾燥させないかぎり、本機はご使用にならないでください。

■ 次のようなときに結露になりやすいので、ご注意ください。

- ・ 本機を寒いところから暖かい部屋に移動したとき
- ・ 急に部屋を暖房したとき
- ・ エアコンなどの冷風が直接当たるところ
- ・ 湿気の多いところ

■ ディスクの取り扱い

- 再生面(虹色に光っている面)に触れないようにディスクの端を持ってください。
- 紙などを貼ったり、傷をつけたりしないでください。
- 直射日光の当たる場所や熱器具のそばなど高温になる場所には置かないでください。（車のダッシュボードやリアウインドウなどに放置しないでください。）
- 使用後は、**所定のケースに入れて、保管してください。**ケースにいれずに重ねたり、ななめに立てかけて置くとソリの原因になります。
- 指紋やホコリによるディスクの汚れは、音質や画質低下の原因となります。いつもきれいに清掃しておきましょう。
- お手入れは、柔らかい布でディスクの中心から外の方へ軽く拭きます。汚れがひどいときは、柔らかい布を水に浸し、よくしぼってから拭き、乾いた布で水気を拭き取ってください。
- ベンジン/レコードクリーナー/静電気防止剤などは、逆にディスクを傷めることがありますので、使わないでください。
- 次のロゴマークが付いたディスクをご使用ください。詳しくは[➡ 11 ページ]をご覧ください。



■ 著作権について

- ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは、法律により禁止されています。
- ビデオデッキなどを接続してディスクの内容を複製しても、コピー防止機能の働きにより、複製した画面は乱れます。
- 本機はマクロビジョンコピー等が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護テクノロジーを搭載しています。この著作権保護テクノロジーの使用にはマクロビジョンコピーの認可が必要です。同社の認可がない限り、一般家庭および特定の視聴用に制限されています。解析（リバースエンジニアリング）または改造することも禁止されています。
- 本機はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- Dolby、ドルビーおよびダブルD (DD) 記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- DVDロゴは商標です。

■ 本機とプログレッシブ対応テレビの互換性について

本機のプログレッシブ出力 (525P/480P) は、マクロビジョンコピーガード方式に対応しています。プログレッシブテレビによっては本機プログレッシブ出力に対応しておらず、映像に悪い影響が生じる可能性があります。プログレッシブ映像出力においてこのような問題が起きた場合は、電源がオンの状態で本体の再生ボタンを5秒以上押し、本体のプログレッシブランプをオフにしてください。

お使いになる前に

はじめに

お
使
い
に
な
る
前
に

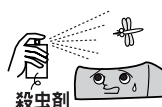
■ お手入れについて キャビネットは…

- キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってからふき取り、最後にかわいた布でからぶきしてください。中性洗剤をご使用の際は、その注意書をよくお読みください。
- シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。
- 殺虫剤などの揮発性のものをかけないでください。



取り扱い…

- 国外では使えません。
本機は日本国内用に設計されています。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
(This DVD/VHS combination deck is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)
- ご使用にならないときは、必ず停止ボタンを押してからビデオカセットテープまたはディスクを取り出し、電源を切ってください。



■ 本機の置き場所や取り扱い

- 本機の上に、テレビなど重いものを置かないでください。画面にノイズが出たりキャビネットが変形するなど故障の原因となります。
- 不安定な場所や振動の多い場所、ほこりの多い場所には置かないでください。故障や事故の原因となります。
- 使い終わった後は電源を切り、節電に心掛けましょう。また旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。
- 長期間ご使用にならないときは、ディスクを取り出し電源を切ってください。

■ トラッキング調整について

ほかのビデオで録画したテープを本機で再生すると、映像にノイズが発生する場合があります。その調整を行うのが、トラッキング調整で、デジタル調整(自動)とマニュアル調整(手動)の2つの方法があります。初期状態ではテープを再生するとデジタルトラッキング調整が自動的に行われますが、ノイズが少なくならない場合はマニュアルトラッキング調整をしてください。

デジタルトラッキング調整

- 再生中、自動的に調整します。

マニュアルトラッキング調整

- デジタルトラッキング時にテレビ画面を見ながら、ノイズが最も少なくなる状態までチャンネル(▲▼)ボタンを押して調整してください。画面ノイズの発生状況は録画テープにより異なります。(ノイズが少なくなるまで、チャンネル(▲▼)ボタンを数回押すか、押し続けてください。)
 - ・再生中に停止ボタンを押し、もう一度再生ボタンを押す。またはビデオカセットテープを入れ直すとデジタルトラッキングに戻ります。

■ アンテナについて

- 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。
- 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。
- アンテナ工事には、技術と経験が必要です。販売店にご相談ください。



■ ご注意

- 本機の近くで携帯電話およびPHSなどを使用すると、映像または、テレビ画面や音声にノイズが入ることがあります。この現象は本機の故障ではありません。携帯電話およびPHSなどを使用するときは、本機から離れた場所でご使用ください。
- 次のような場合に、映像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような状況が生じた場合は、テレビと本機を離してください。
 - ・本機の上に、テレビを直接置いたとき。
 - ・テレビの上に、本機を直接置いたとき。

■ リサイクルについて

本製品の梱包材はリサイクルができ、再利用が可能です。お住まいの地域のリサイクルに関する取り決めにしたがって梱包材を処分してください。乾電池は、投棄や焼却処分をしないで、化学廃棄物に関する地元自治体の規制にしたがって処分してください。

■ この取扱説明書の見かた

本文見出し下部や注意書き部分に下記の用語が記されています。それぞれの意味は次の通りです。

DVD-V DVDビデオディスクで楽しめる機能を表します。(本文ではDVDと表現します。)

CD 音楽用CDで楽しめる機能を表します。

MP3 MP3が記録されたCD-R/RWで楽しめる機能を表します。

あどばいす 操作上、気を付けていただきたい情報を表します。



用語の説明や操作の補足説明を表します。

この取扱説明書では操作の説明をリモコン主体で行っています。

■ 再生できるディスク

本機では、下表のディスクを再生できます。

【DVDビデオディスク】

本機は、NTSC方式に適合しています。PALやSECAMなどのほかの方式で、記録されたディスクは再生できません。また、ディスクには下記の様なリージョン番号が表示されます。

ディスクの種類	ディスクの内容	ディスク盤大きさ
DVDビデオディスク リージョン番号     上記リージョン番号のついたNTSC方式のDVDビデオディスク	音 声+映像(動画)	12cm盤
		8cm盤
DVD-R/DVD-RW* (ビデオフォーマット) 記録状態によっては再生できないディスクもあります CPRM方式には対応していません	音 声+映像(動画)	12cm盤
		8cm盤
音楽用CD 	音 声	12cm盤
		8cm盤
CD-R/CD-RW* 音楽CDフォーマット、 MP3ファイル形式で記録されたディスク  	音 声	12cm盤
		8cm盤

ディスクレーベル面に上記ロゴマークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。規格外ディスクを使用した場合には再生の保証は致しかねます。また再生できた場合であっても、画質・音質の保証は致しかねます。

*ファイナライズしていないディスクは再生できません。

下記のディスクは再生できません。

- リージョン番号「2」「ALL」以外のDVD
- VCD ● DVD-ROM ● DVD+R ● DVD+RW
- CD-ROM (MP3形式以外のもの) ● VSD ● CDV ● CD-G ● DVD-RAM
- DVD-Audio ● CD-R/RW(音楽用データ以外のもの) ● CD-I ● DTS-CD
- SACD (ハイブリッドディスクで、通常のオーディオCD層に記録された音は再生することができます。スーパーオーディオCD層に記録された音は再生することはできません。)
- フォトCD など
- 特殊な形状のディスク(ハート形など)(故障の原因となります。)

■ 8cmアダプタ(音楽用CD用)は使わないでください。故障の原因となります。

※CDの標準規格に準拠していない「コピーコントロールCD」などのディスクについては、再生の状態を保証できません。特殊ディスク再生時にのみ支障をきたす場合は、ディスクの発売元にお問い合わせください。

お使いになる前に

■ ディスク表示について

DVDビデオソフトに記載されている表示をご確認のうえお楽しみください。

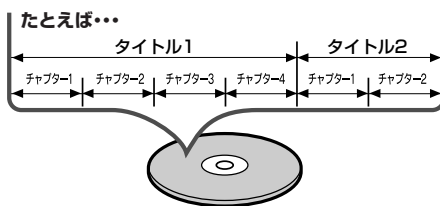
表示	機能説明
リージョン番号（再生可能地域番号）を表しています。 	本機は、「リージョン番号」が「ALL」または「2」の含まれるDVDビデオディスクの再生が可能です。
DVDビデオディスクに記載されている画面サイズを表しています。	本機を接続するテレビの種類（ワイドテレビや4：3のテレビ）に応じた画面サイズが選べます。
4:3	4：3の画面サイズで記録されています。
16:9 LB	ワイドテレビではワイド画像を、4：3のテレビでは上下に黒いバーつき（レターボックス）サイズ画像を楽しめるように記録されています。
16:9 PS	ワイドテレビではワイド画像を、4：3のテレビでは左右をカットした4：3の画像を楽しめるように記録されています。
字幕の種類を表しています。 例：  1：日本語 字幕 2：英語 字幕	リモコンの字幕ボタンまたは、再生設定画面でお好みの字幕が選べます。
DVDビデオディスクに記載されているアングル数（前方からの撮影画像や後方からの撮影画像）を表しています。 例： 	リモコンのアングルボタンまたは、再生設定画面でお好みのアングルが選べます。
音声トラック数や音声記録方式を表しています。 例：  音声1：オリジナル＜英語＞（5.1chサラウンド） 音声2：日本語（ドルビーサラウンド） 音声3：ドルビーデジタル（ステレオ） 音声4：リニアPCM音声	DVDビデオディスクに記載されている音声をリモコンの音声ボタンで切り換えることができます。 ※本機は、DTS音声出力に対応していません。

■ ディスクの構成



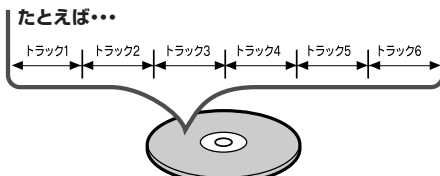
DVDビデオディスクは、「タイトル」と「チャプター」に区切り構成されています。

- タイトルとは、たとえば複数の映画が入っているDVDビデオディスクで各映画ごとをさします。
- チャプターとは、「タイトル」をさらに細かく分けたものです。



音楽用CDは、「トラック」に区切り構成されています。

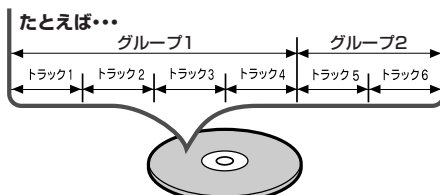
- トラックとは、たとえば複数の音楽が入っているCDで各曲ごとをさします。



CD-R/RW(MP3ファイル形式)

MP3のデータは「トラック」と「グループ」に区切り構成されています。MP3についての詳細は、84ページをご覧ください。

- トラックとは、たとえば複数の音楽が入っているCDで各曲ごとをさします。
- グループとは、いくつかの「トラック」をまとめたものをさします。



■ おもな特長

ビデオ

ステレオ音声多重機能 [➡ 55ページ]

- ・ステレオサウンドや音声多重放送を楽しむことができます。

CATV対応チューナ [➡ 31～32ページ]

- ・C13ch～C63chまでのフルバンドを受信できます。

DVD

ドルビーデジタルサラウンド

[➡ 25、98～99ページ]

- ・ドルビー研究所が開発した音声圧縮方式で5.1チャンネルサラウンドによる音の移動感や立体感を楽しむことができます。

早送り、早戻し、一時停止（静止）、コマ送り再生、スロー再生 [➡ 65、67～69ページ]

- ・早送り再生、早戻し再生、静止画、コマ送り再生、スロー再生などの再生ができます。

ランダム再生(音楽用CD、MP3)

[➡ 73、86ページ]

- ・本機は、トラックの順番をランダムに変えて再生することができます。

プログラム再生(音楽用CD、MP3)

[➡ 72、85ページ]

- ・本機は、トラックの順番をプログラムして、好きな順番で再生することができます。

早見早聞／遅見遅聞再生 [➡ 68ページ]

- ・早送り／遅送り再生時でも聞き取りやすい音声を出し力する機能です。

DVDメニュー言語切りかえ [➡ 91～94ページ]

- ・DVDに含まれているメニューが、多言語対応の場合、メニューに表示する言語が選択できます。

自動電源オフ機能 [➡ 97ページ]

- ・初期設定でオートパワーオフ機能を[オン]に設定した場合、静止、停止状態で35分間入力がないと、電源が自動的に切れます。

希望する言語で字幕を表示

[➡ 81、91～94ページ]

- ・希望する言語が、ディスクに記録されている場合には、字幕の表示にその言語を選ぶことができます。

カメラアングルの選択 [➡ 82ページ]

- ・異なるアングルからの映像が、ディスクに記録されている場合には、希望するカメラアングルを選ぶことができます。

音声言語とサウンドモードの選択

[➡ 79～80、98～99ページ]

- ・複数の音声チャンネルの言語とサウンドモードが、ディスクに記録されている場合には、好きな言語、またはサウンドモードを選ぶことができます。

パレンタル設定 [➡ 100～101ページ]

- ・パレンタルレベルを設定して、子供の視聴が好ましくないディスクの再生を制限することができます。

ディスクの自動判別

- ・DVD、音楽用CD及びMP3を自動的に判別して再生します。

MP3再生 [➡ 84ページ]

- ・CD-RやCD-RWに記録されたMP3ファイルを再生することができます。

バーチャルサラウンド [➡ 87ページ]

- ・バーチャル(疑似)サラウンドを楽しむことができます。

プログレッシブ [➡ 23ページ]

- ・接続したテレビがプログレッシブ映像に対応しているとき、従来方式のインターレーススキャン方式より、ちらつきの少ない高密度の画像を楽しむことができます。

画面表示 [➡ 89ページ]

- ・各時点で行っている操作情報を、テレビ画面上に表示します。また、リモコンを利用してテレビ画面上で、(プログラム再生などの)その時点に有効になっている機能を確認することができます。

サーチ [➡ 74～78ページ]

- ・チャプターサーチ：
ユーザーが指定したチャプターでサーチすることができます。
- ・タイトルサーチ：
ユーザーが指定したタイトルでサーチすることができます。
- ・トラックサーチ：
ユーザーが指定したトラックでサーチすることができます。
- ・タイムサーチ：
ユーザーが指定した時間でサーチすることができます。

リピート [➡ 70～71ページ]

- ・チャプター、タイトル、トラック：
再生中のディスクのチャプター、タイトル、トラックを繰り返して再生することができます。
- ・オール(音楽用CD、MP3)：
再生中のディスク全体を繰り返して再生することができます。
- ・A-B(DVD、音楽用CD)：
ユーザーが指定したAからBまでの部分を繰り返して再生することができます。
- ・グループ：
MP3で再生中のフォルダを繰り返して再生することができます。

ズーム [➡ 83ページ]

- ・2倍または4倍に拡大した画面を表示させることができます。

つづき再生(リジューム機能) [➡ 66ページ]

- ・再生をストップした位置から再生することができます。

黒レベル [➡ 87ページ]

- ・暗部の階調を補正し、暗いシーンでも見やすくなります。

ビットレート表示 [➡ 89ページ]

- ・ディスクの画像情報量を示します。

DRC [➡ 98～99ページ]

- ・音量範囲をコントロールします。

マーカー [➡ 88ページ]

- ・ユーザーが指定した位置を呼び出すことができます。

ダウンサンプリング [➡ 98～99ページ]

- ・96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに設定することができます。

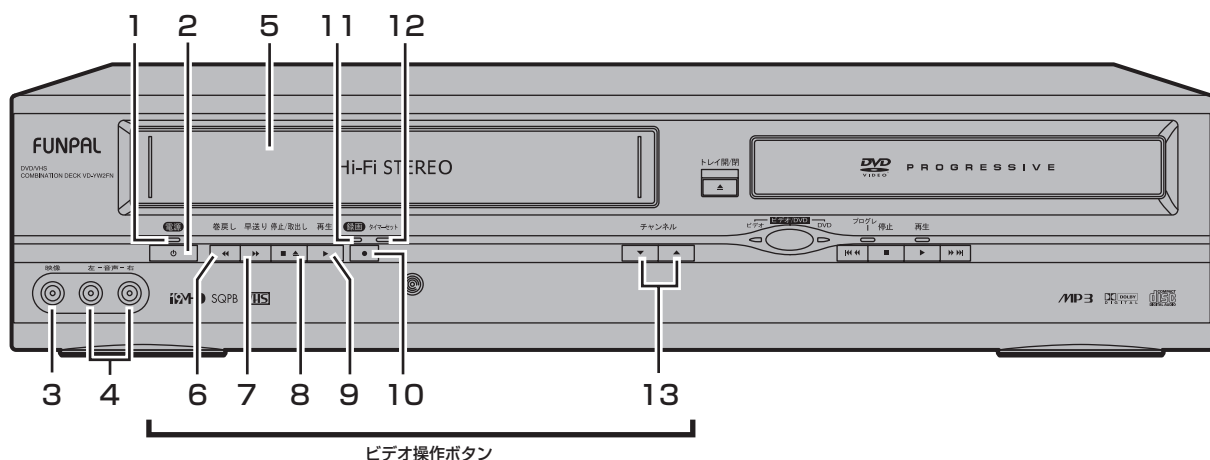
スクリーンセーバー機能

- ・約5分間の無操作で、スクリーンセーバーが起動します。

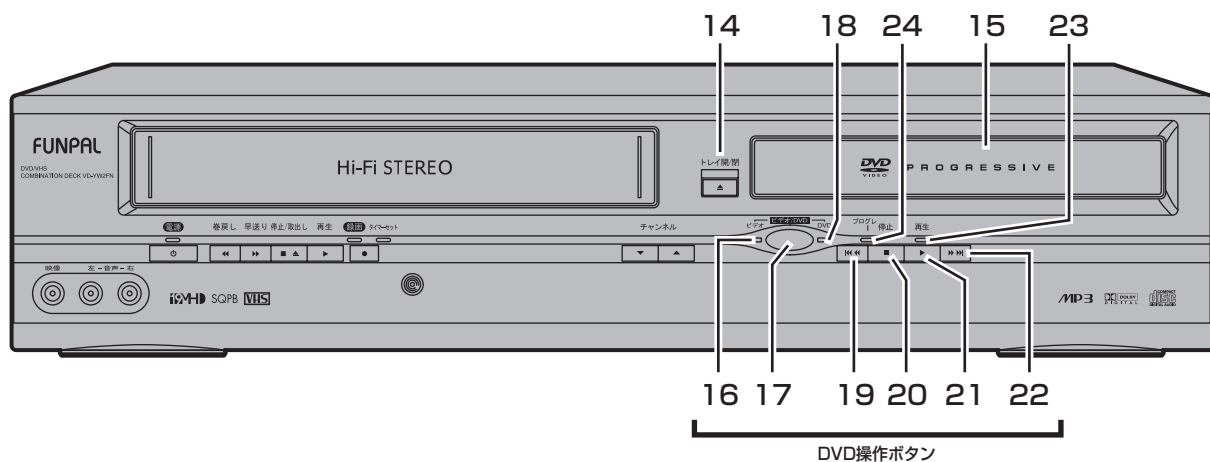
各部のなまえ

■ 各部のなまえ

前 面 1



前 面 2



あどばいす

- ・テープ走行中(再生／録画中など)に電源プラグをコンセントから抜かないでください。テープのから回りなど、故障の原因となります。
- ・電源プラグを抜くときは、テープを取り出し、電源ボタンで電源を切ってから、電源プラグを抜いてください。

1. 電源ランプ(赤)

電源が入っているときに点灯します。

2. 電源ボタン

電源の「入」「切」に使用します。

3. 映像入力端子(ビデオ) [60ページ]

他機器との接続に使用します。

4. 音声入力(左/右) 端子(ビデオ) [60ページ]

他機器との接続に使用します。

ビデオ操作部**5. カセットドア [37ページ]**

テープをセットします。

6. 巻戻しボタン(ビデオ) [38ページ]

ビデオの巻戻しをします。

7. 早送りボタン(ビデオ) [38ページ]

ビデオの早送りをします。

8. 停止/取出しボタン(ビデオ) [37ページ]

ビデオの再生/録画を止めます。テープの取り出しをします。予約スタンバイ中は、スタンバイを解除します。

9. 再生ボタン(ビデオ) [37ページ]

ビデオの再生を開始します。

10. 録画ボタン [42ページ]

録画を開始します。

11. 録画ランプ(ビデオ) [42ページ]

録画中に点灯します。また録画中に一時停止すると点滅します。

12. タイマーセットランプ(ビデオ) [44ページ]

ビデオが予約スタンバイ中、または予約録画中に点灯します。

13. チャンネルボタン(ビデオ)

[38、41～43、61ページ]

ビデオランプ点灯時には、本機のチャンネルを変えます。再生中にマニュアルトラッキング調整するときにも使用します。

DVD操作部**14. トレイ開/閉ボタン(DVD) [62ページ]**

トレイを出し入れします。

15. トレイ [62ページ]

ディスクをセットします。

16. ビデオランプ(緑) [26ページ]

このランプ点灯時はビデオの操作ができます。

17. DVD/ビデオボタン [26ページ]

DVD/ビデオの映像、音声切換を行います。

18. DVDランプ(緑) [26ページ]

このランプ点灯時はDVDの操作ができます。

19. 早戻しボタン(DVD) [65ページ]

再生中のディスクをお好みの位置まで戻します。

20. 停止ボタン(DVD) [63ページ]

ディスクの再生を止めます。

21. 再生ボタン(DVD) [63ページ]

- ディスクの再生を開始します。
- プログレッシブ/インターレースモードを切り換えます。

22. 早送りボタン(DVD) [65ページ]

再生中のディスクをお好みの位置まで送ります。

23. 再生ランプ [63ページ]

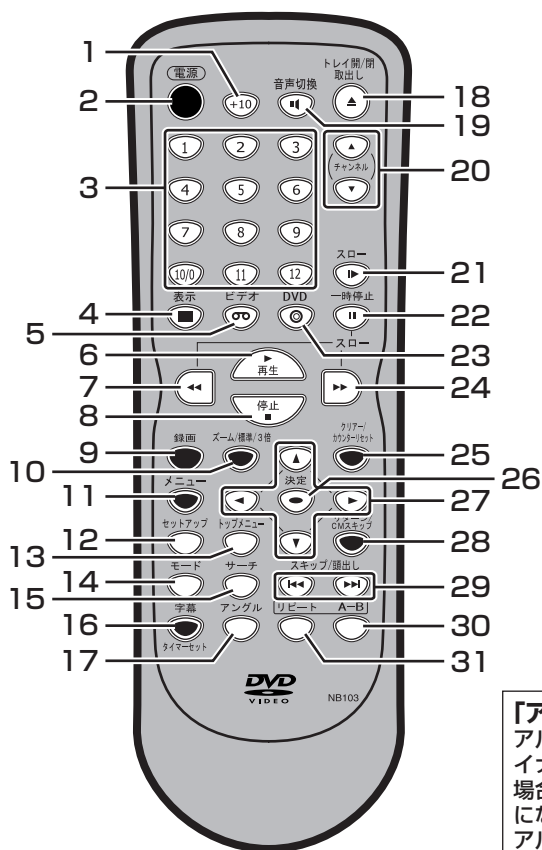
- ディスクの再生が始まると点灯します。
- 再生できないディスクが挿入されると点滅します。

24. プログレッシブランプ [23ページ]

プログレッシブスキャンがオンのときに点灯します。

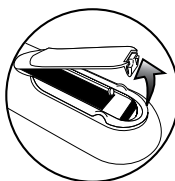
各部のなまえ

リモコン

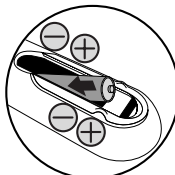


電池の入れかた

①

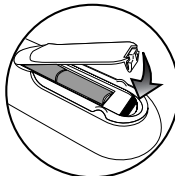


②



★乾電池の【＋】
を確かめてくだ
さい。

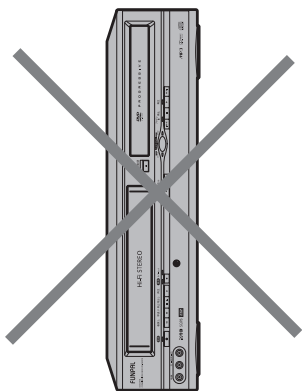
③



「アルカリ乾電池ご使用の注意」

アルカリ乾電池は、外枠がプラス極になっているために、リモコンのマイナス極バネが乾電池のマイナス極と被覆（外枠の被覆がはがれている場合）に同時に接触した場合、乾電池そのものがショート（短絡）状態になり、ショートした部分が発熱しやけどする危険があります。アルカリ乾電池をご使用になる場合は、被覆がやぶれたり、はがれていないものをご使用ください。

タテ置きではご使用に
ならないでください



リモコンの操作方法について

アレッ！

テレビデオが
同時に動いた

フナイ製ビデオ（またはテレビデオ）を複数設置される場合、本機のリモコンを操作した際に同時に動作することがあります。リモコンから発する赤外線波長が、共通の波長を使用しているために起こる現象です。

同時動作を防ぐには、テレビデオまたは、本機のリモコン受光部を、赤外線を透さないもの（雑誌など）で遮るようにしてください。



受信許容範囲
距離-センサー正面より7メートル以内
角度-センサーより左右30度以内
(但し、上下は15度以内)

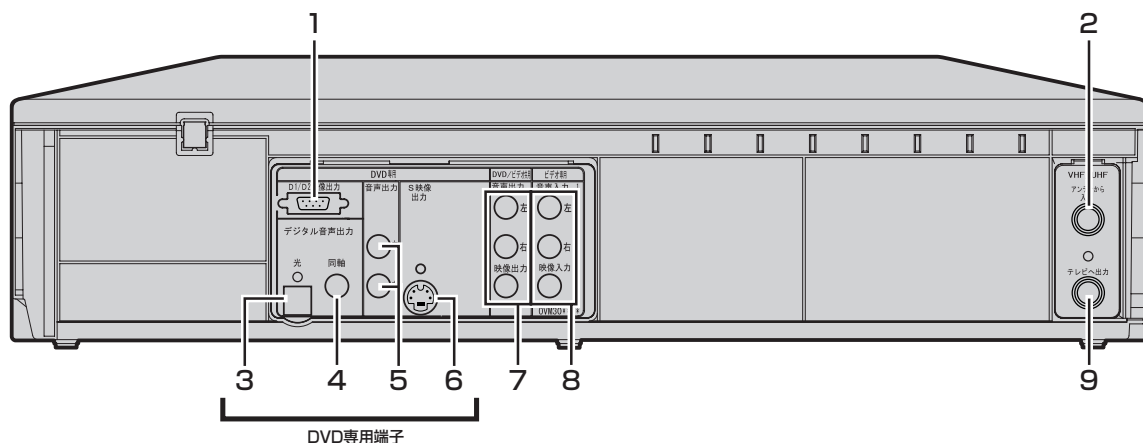
あどばいす

- ・リモコン操作ができる距離が短くなってきたら、乾電池が消耗しています。新しい乾電池に交換してください。（※付属の乾電池は動作確認用です。）
- ・長期間使用しないときは、リモコンから乾電池を取り出してください。
- ・本機を直射日光の当たる場所に置かないでください。誤動作する場合があります。

1. **+10ボタン(DVD)** [76~78ページ]
2桁以上のタイトル、チャプター、トラック番号の入力に使用します。
2. **電源ボタン**
電源の「入」「切」に使用します。
3. **数字ボタン【ビデオ、DVD/76~78ページ】**
チャンネルの選択に使用します。(ビデオ)
タイトル、チャプター、トラック番号やタイムサーチ時間の入力に使用します。(DVD)
4. **表示ボタン【ビデオ/59ページ、DVD/89ページ】**
ビデオの状態/テープポジション/カウンター/時刻/チャンネル音声モードを表示します。(ビデオ)
ディスクの情報を画面に表示します。(DVD)
5. **ビデオボタン [26ページ]**
リモコンでビデオ操作をするときに使用します。映像/音声出力をビデオに切り換えます。
6. **再生ボタン**
【ビデオ/37ページ、DVD/62~63ページ】
ビデオの再生を開始します。(ビデオ)
ディスクの再生を開始します。(DVD)
7. **巻戻しボタン**
【ビデオ/38ページ、DVD/65ページ】
ビデオの巻戻しをします。(ビデオ)
お好みの位置まで戻します。逆スロー再生する時に使用します。(DVD)
8. **停止ボタン**
【ビデオ/37ページ、DVD/63ページ】
ビデオの再生を止めます。(ビデオ)
ディスクの再生を止めます。(DVD)
9. **録画ボタン(ビデオ)** [42ページ]
録画を開始します。
10. **ズーム/標準/3倍ボタン**
【ビデオ/42ページ、DVD/83ページ】
テープの録画モードを変えます。(ビデオ)
再生中のDVD画像を大きく表示します。(DVD)
11. **メニューボタン**
【ビデオ/28ページ、DVD/27、74ページ】
ビデオメニューを表示します。(ビデオ)
DVDメニューまたはMP3ファイルリストを表示します。(DVD)
12. **セットアップボタン(DVD)** [91ページ]
設定を変更するときに使用します。
13. **トップメニューボタン(DVD)** [75ページ]
最上層のDVDディスクメニュー画面を表示します。
14. **モードボタン(DVD)** [72、73、85~87ページ]
DVDの早見早聞/遅見遅聞再生・黒レベル・バーチャルサラウンドの設定をします。
音楽用CDとMP3のプログラム再生・ランダム再生・バーチャルサラウンドの設定をします。DVDの早見早聞/遅見遅聞再生・黒レベル・バーチャルサラウンドの設定をします。
15. **サーチボタン(DVD)** [76~78ページ]
お好みの位置を検索します。
16. **字幕/タイマーセットボタン**
【ビデオ/47ページ、DVD/81ページ】
録画予約時にスタンバイ状態にします。(ビデオ)
字幕の言語を選択します。(DVD)
17. **アングルボタン [82ページ]**
お好みや目的に合わせて再生画の角度を変更します。
18. **トレイ開/閉取り出しボタン [62ページ]**
トレイの出し入れや、テープの取り出しをします。
19. **音声切替ボタン**
【ビデオ/55ページ、DVD/79ページ】
ステレオ/モノラル/左音声/右音声または、主音声/副音声の切替をします。(ビデオ)
希望する音声(言語)およびサウンドモードを選択します。(DVD)
20. **チャンネル(▲/▼)ボタン(ビデオ)** [41~43ページ]
本機でテレビチャンネルを選択時に使用します。再生中にマニュアルトラッキング調整するときにも使用します。(ビデオ)
21. **スローボタン(ビデオ)** [38ページ]
スロー再生時に使用します。
22. **一時停止ボタン**
【ビデオ/41、43ページ、DVD/68、69ページ】
ビデオの再生/録画を一時止めます。(ビデオ)
ディスクの再生を一時止めます。(DVD)
23. **DVDボタン [26ページ]**
リモコンでDVD操作をするときに使用します。映像/音声出力をDVDに切り換えます。
24. **早送りボタン**
【ビデオ/38ページ、DVD/65ページ】
ビデオの早送りをします。(ビデオ)
お好みの位置まで送ります。また、スロー再生するときにも使用します。(DVD)
25. **クリアー/カウンターリセットボタン**
【DVD/77ページ】
テープのカウンタ表示をリセットします。(ビデオ)
間違った設定を消します。(DVD)
26. **決定ボタン(DVD)** [72ページ]
設定を決定したりメニュー画面で項目を選択します。
27. **カーソルボタン**
【ビデオ/45ページ、DVD/72ページ】
DVDのズームの位置を移動させたり各種“画面での設定”などに使用します。
28. **リターン/CMスキップボタン**
【ビデオ/58ページ、DVD/91ページ】
再生中にCMスキップを行います。(ビデオ)
DVDセットアップ画面で前の画面に戻ります。また、テレビ画面からセットアップメニューを消します。(DVD)
29. **スキップ/頭出しボタン**
【ビデオ/56ページ、DVD/67ページ】
録画テープの頭出しをします。(ビデオ)
チャプターやトラックをスキップします。(DVD)
30. **A-Bボタン(DVD)** [71ページ]
お好みの部分だけを繰り返し再生します。
31. **リピートボタン(DVD)** [70ページ]
再生中のディスク・タイトル/チャプター、トラックを繰り返し再生します。

各部のなまえ

後面



1. D1/D2映像出力端子(DVD) 【22ページ】

市販のD端子ケーブルを接続します。

2. VHF/UHFアンテナ入力端子 【19、20ページ】

アンテナ線を接続してください。

3. 光デジタル音声出力端子(DVD) 【24、25ページ】

市販のオーディオ用光デジタルケーブルを接続します。

4. 同軸デジタル音声出力端子(DVD) 【24、25ページ】

市販の同軸ケーブルを接続します。

5. DVD専用音声出力(左/右)端子

【22、23ページ】

市販のAV接続ケーブルを接続します。

6. S映像出力端子(DVD) 【22ページ】

市販のS映像ケーブルを接続します。

7. DVD/VCR共通出力端子 【21ページ】

付属のAV接続ケーブルを接続します。

8. VCR入力端子 【53、60ページ】

他機器との接続に使用します。

9. VHF/UHFアンテナ出力端子 【19、20ページ】

付属の同軸ケーブルを接続してください。

接続・設定について

■ アンテナ線のつなぎかた

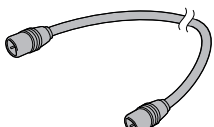
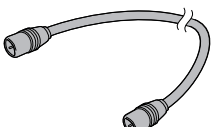
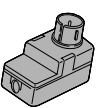
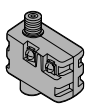
アンテナ線の接続をしないと、テレビ放送の録画はできません。

同軸ケーブルをアンテナプラグまたは、U/V分波器(市販品)に取り付けるには加工が必要です。

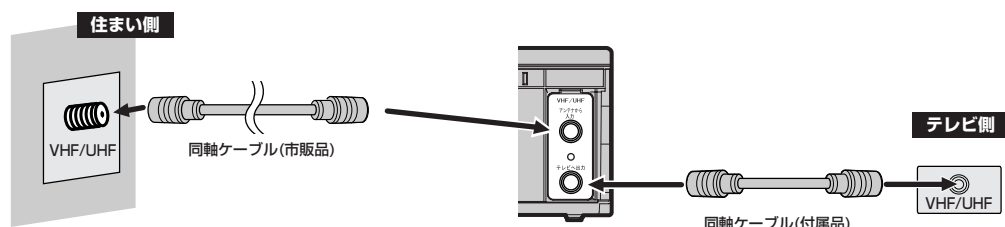
詳しくは、20ページをご覧ください。

壁にアンテナ端子がある場合はアンテナ線を取りはずしアンテナ～本機間に付属(市販品) の同軸ケーブルを使用します。
取りはずしたアンテナ線は本機～テレビ間に接続してください。

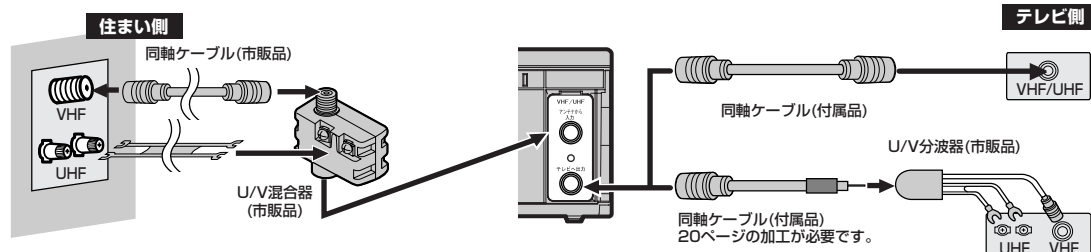
接続に使う部品 (必要に応じて市販品または付属品をお使いください)

 同軸ケーブル (付属品)	 同軸ケーブル (市販品)	 アンテナプラグ (市販品)	 U/V混合器 (市販品)
---	---	--	---

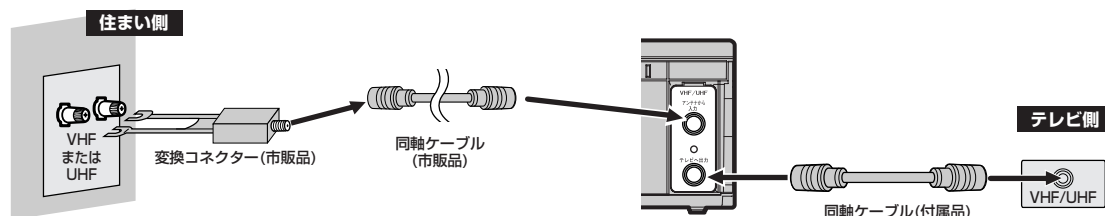
住まい側にVHF/UHF混合アンテナ線がついている場合



住まい側にVHFとUHFアンテナ線の両方がついている場合



住まい側にVHFまたはUHFアンテナ線がついている場合



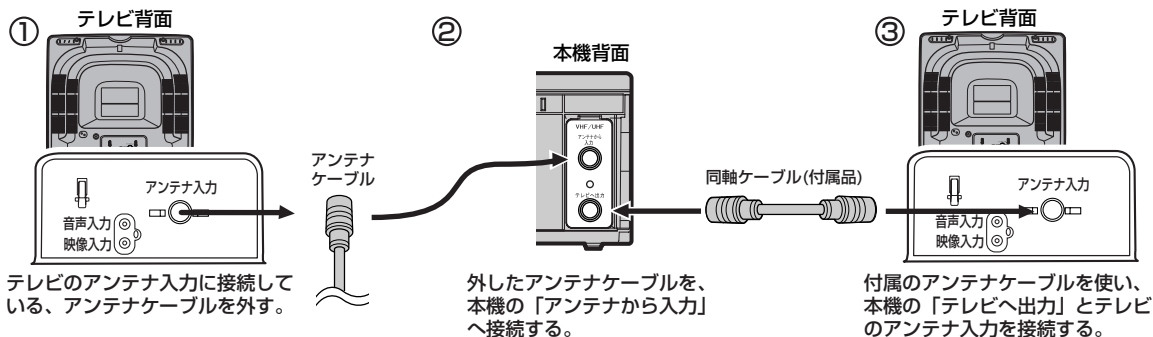
あどばいす

アンテナ接続について...

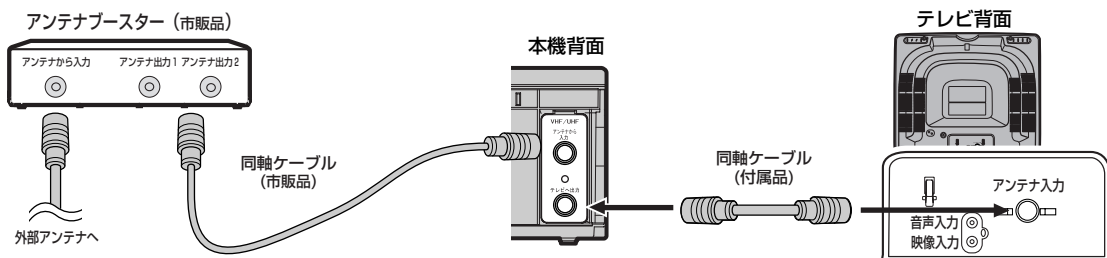
- ・お手持ちのテレビやお住まいの地域によってアンテナ線の種類やテレビとの接続方法は違います。
 - ・アンテナ線の種類により、アンテナプラグ(市販品)やU/V混合器(市販品)が必要です。
 - ・電波が弱い地域の場合、「アンテナブースター(市販品)」をご使用いただくことにより、電波の利得を全体に増幅させることはできますが、ノイズも同じく増幅されるために、テレビ画像にノイズが残る場合があります。
- 詳しくは販売店にご相談ください。

接続・設定について

現在お使いのテレビに本機を接続する場合



現在お使いのテレビに本機を接続する場合（電波が弱い場合の接続方法）



■ 同軸ケーブルの加工のしかた

- 被覆のみを切り取る
・金属の網線に傷をつけないように注意してください。
- 金属の網線を折り返す
- 白いビニールだけを切り取る
・芯線に傷を付けないように注意してください。
- 芯線を出す
・上図の寸法は加工の目安です。

■ 同軸ケーブルとアンテナプラグ（市販品）のつなぎかた

- 指でツメをひらきながらはさず
- 同軸ケーブルを取り付ける
・芯線をはさみ、ほかに接触しないように巻きつける。
・ペンチで金具をしめてケーブルを固定する。
- カバーを取りつける

■ 本機とテレビのつなぎかた

● 接続を始める前に…

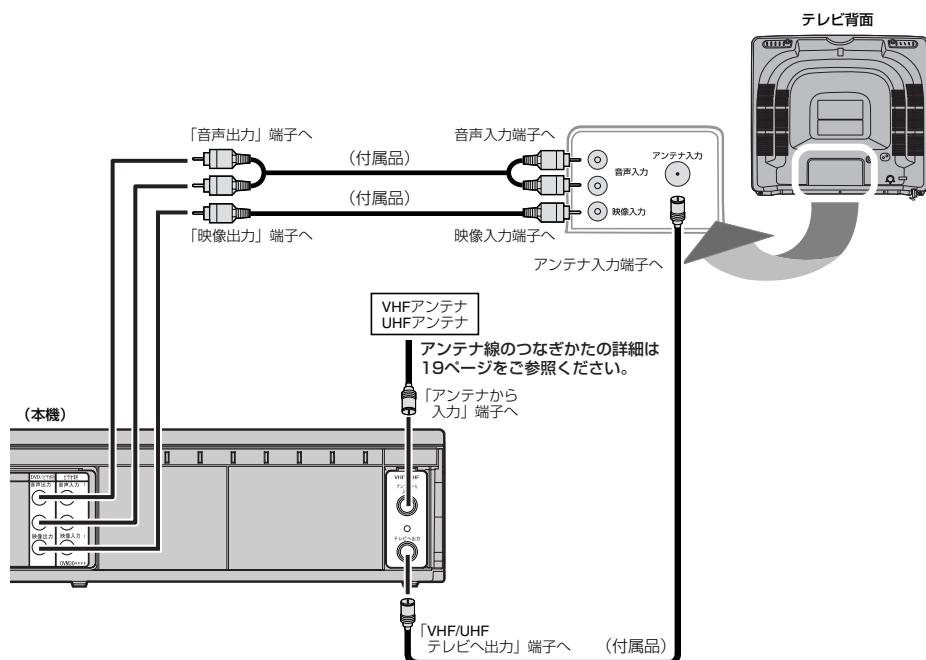
- ・本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行ってください。
- ・接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
- ・テレビとの接続のしかたについては、テレビの取扱説明書もあわせてご覧ください。

[基本接続]

この接続はビデオとDVDを切り換えてお楽しみいただくための基本的接続です。

DVDをより鮮明な画像でお楽しみいただくには、DVD専用端子への接続をおすすめします。

(接続端子に対応するテレビが必要です。)



- ・本機でビデオやDVDを見るときはテレビのチャンネルをビデオ(外部/AUXなど)にしてください。
- ・テレビ側にビデオ入力(映像/音声)端子がないときは本機と接続できません。

あどばいす

- ・電波が弱い地域では、本機を接続すると映りが悪くなることがあります。このようなときは販売店にご相談ください。

本機とテレビのつながりかた



プログレッシブスキャンの設定（工場出荷時は“オフ”）

プログレッシブスキャン方式（525p / 480p）対応テレビを本機のD端子を使って接続し、本体の再生ボタンを5秒以上押すとプログレッシブスキャンモードになり、本体のプログレッシブランプが点灯します。また、このときはテレビをプログレッシブモードに設定してください。

通常のテレビ（プログレッシブスキャン方式対応でないテレビ）をお使いの場合や、プログレッシブスキャン方式対応のテレビを本機のD端子を使わずに接続している場合は、本体の再生ボタンを再度5秒以上押し、プログレッシブスキャンモードを解除してください。

・テレビモニターの映像入力端子がBNCタイプの場合は、市販のアダプタを使用してください。

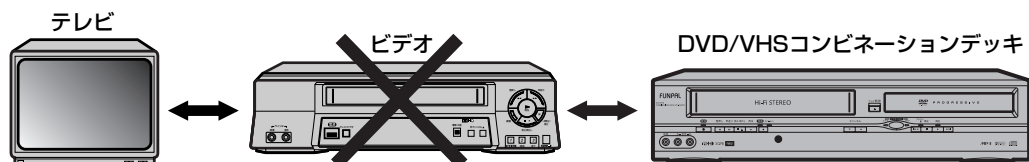
・プログレッシブスキャンはDVDのみ有効です。

プログレッシブスキャン方式とは？

プログレッシブスキャン方式では従来方式のインターレース方式に対して、よりちらつきの少ない高密度の映像をお楽しみいただけます。

あどばいす

- ・ワイドテレビ(16:9)に接続した場合は、本機の設定を変更する必要があります。[➡ 95 ~ 96ページ]
- ・本機はテレビに直接接続してください。ビデオやビデオ内蔵テレビを間に挟んでテレビに接続したり、録画してテープを再生するとコピープロテクションシステムにより、正常な再生画像にならない場合があります。

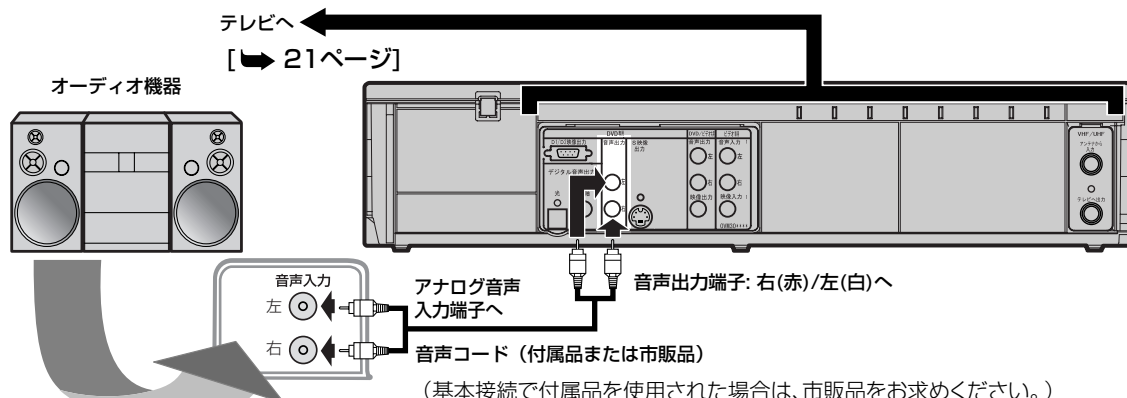


- ・本機はハイビジョン対応のコンポーネント(Y, P_B, P_R)映像入力端子には対応しておりませんので、接続しないでください。(映像は写りません。)

■ アナログオーディオ機器との接続

● 接続を始める前に…

- ・本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行ってください。
- ・接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
- ・接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

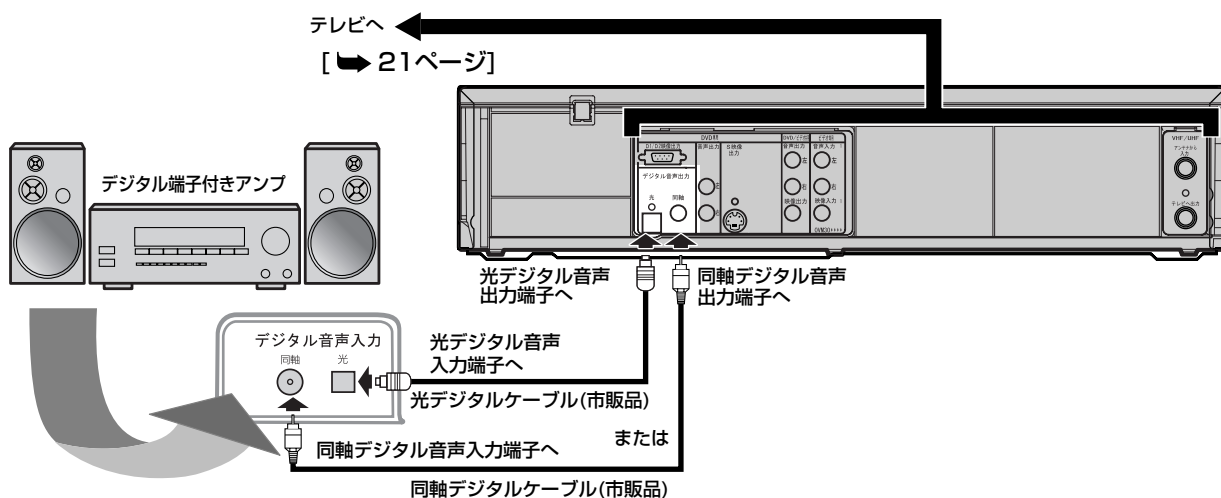


接続・設定について

■ デジタル入力端子付きアンプとの接続

● 接続を始める前に…

- ・本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行ってください。
- ・接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
- ・接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。



デジタル入力端子付きアンプとの接続には、同軸デジタルケーブル(市販品)または光デジタルケーブル(市販品)をご利用ください。

あどばいす

- ・正しくない設定でDVDディスクを再生すると、音が歪みスピーカーが壊れることがあります。[98～99ページ]
- ・ドルビーデジタル方式で記録されたディスクの音声を、そのままMDデッキやDATデッキでデジタル録音することはできません。
- ・本機はDTS音声出力をサポートしていません。



光デジタル音声出力端子について

光デジタル音声出力端子は、電気信号を光信号に変換してアンプへと送ります。このような光信号による通信は、外界の電氣的影響を受けにくく、またほかの外部装置に悪影響を及ぼす恐れも少なくなります。



光デジタルケーブルについて

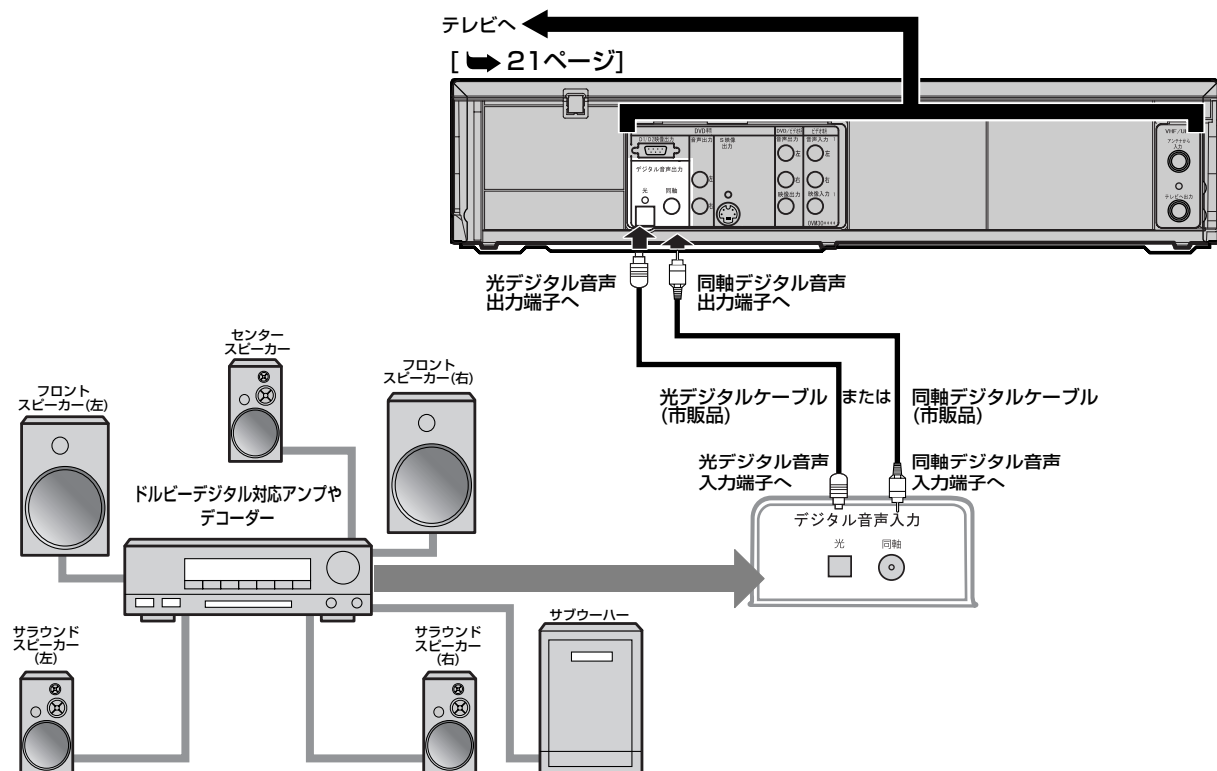
光デジタルケーブルは、折り曲げると損傷することがあります。保管する際には、直径が15cm以上になるように巻いてください。ケーブルを接続するときには、しっかり奥まで差し込んでください。長さは3m以下のものを使用してください。プラグにほこりがある場合には、柔らかい布でふいてから接続してください。



■ ドルビーデジタル対応アンプやデコーダーとの接続

● 接続を始める前に…

- ・本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行ってください。
- ・接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
- ・接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。



5.1チャンネルドルビーデジタルサラウンドのDVDディスクを再生するときには、ドルビーデジタル対応アンプやデコーダーに本機を接続することにより、大迫力の臨場感あふれるサラウンドサウンド音声をお楽しみいただけます。このオーディオ接続には、同軸デジタルケーブル（市販品）、または光デジタルケーブル（市販品）をご利用ください。

あとばいす

- ・ドルビーデジタル対応アンプやデコーダーに接続する場合には、音声設定の[ドルビーデジタル]を[オン]にしてください。
[➡ 98 ~ 99ページ]
- ・ドルビーデジタル対応アンプやデコーダーに接続しない場合には、音声設定の[ドルビーデジタル]を[オフ]にしてください。
(工場出荷時はドルビーデジタルは[オン]) 正しくない設定でDVDディスクを再生すると音が歪みスピーカーが壊れることがあります。[➡ 98 ~ 99ページ]
- ・本機はDTS音声出力をサポートしていません。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。「ドルビー」「Dolby」およびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

接続・設定について

■ ビデオ/DVDの切換操作について

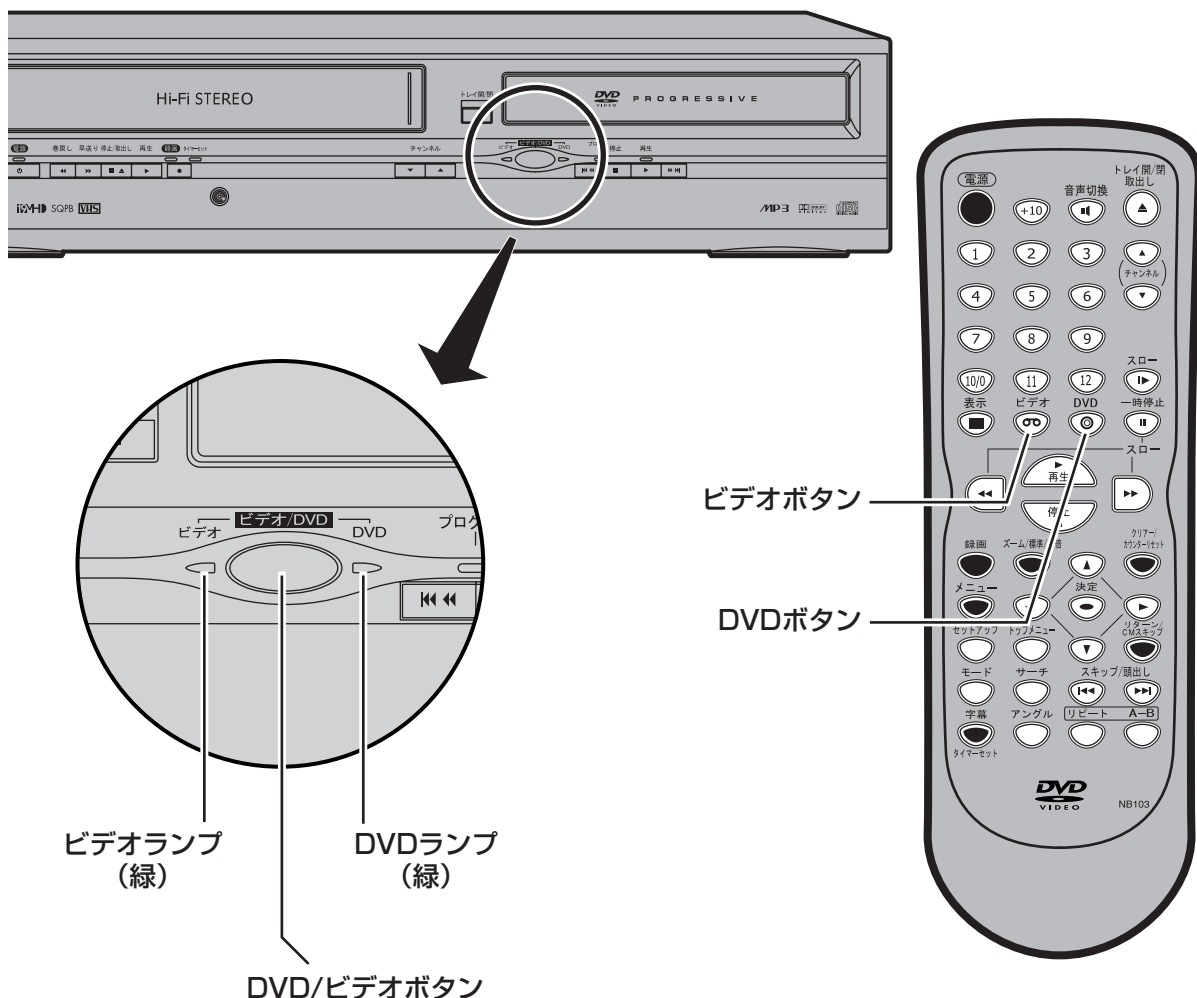
本製品はビデオデッキとDVDプレーヤーが一体型になっており、操作時はビデオとDVDを切り換える必要があります。

電源を入れ、以下の操作を行ってから、各操作を行ってください。

※ 以下(29ページ以降)においては、リモコンを主体とした説明になりますが、ご了承ください。

設定

ビデオ/DVDの切換操作について



DVD操作時

- リモコンのDVDボタンを押します。
(本体のDVDランプが点灯します。)

* 本体のDVD/ビデオボタンは映像、音声切り換えのみを行います。続いてリモコンでDVD操作を行うときは、リモコンのDVDボタンを押してから各操作ボタンを押してください。

ビデオ操作時

- リモコンのビデオボタンを押します。
(本体のビデオランプが点灯します。)

* 本体のDVD/ビデオボタンは映像、音声切り換えのみを行います。続いてリモコンでビデオ操作を行うときは、リモコンのビデオボタンを押してから各操作ボタンを押してください。

■ 本製品の機能操作について

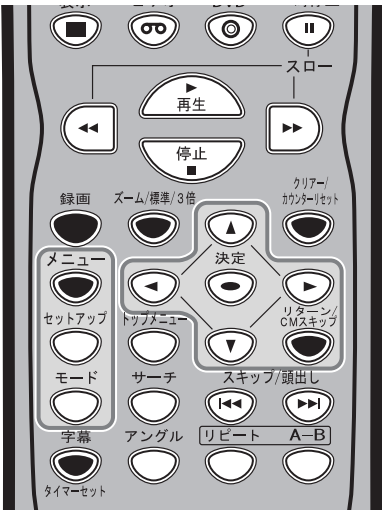
DVD

本機は初期設定画面(下図1)にしたがい、各種機能を設定する操作になっています。
また、この操作はリモコンのボタン(図2)を使用し設定します。
※以下(62ページ)においては、リモコン主体とした説明となります。

図1 初期設定画面（テレビ画面） 各ボタンの名称と使用用途



図2 リモコン 操作ボタン



使用用途	ボタン名称	リモコン
・メニュー画面を呼び出す	メニュー	メニュー
・タイトルメニューを呼び出す	トップメニュー	トップメニュー
・初期設定(セットアップ)画面を呼び出す	セットアップ	セットアップ
・選択項目の移動	カーソル	カーソル
・選択項目の確定	決定	決定
・項目の戻り	リターン	リターン/CMスキップ
・プログラム画面切り換え	モード	モード

接続・設定について

■ 本製品の機能操作について

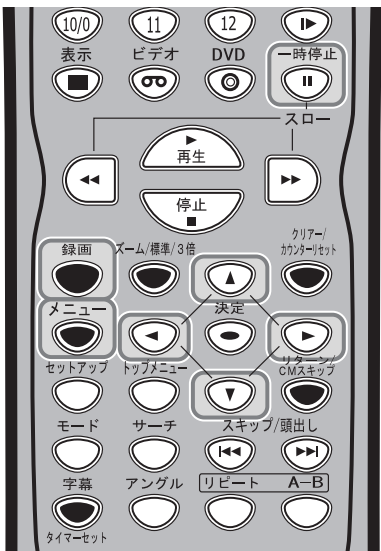
ビデオ

本機はメニュー画面(下図1)にしたがい、各種機能を設定する操作になっています。
また、この操作はリモコンのボタン(図2)を使用し設定します。
※以下(29ページ)においては、リモコン主体とした説明となります。

図1 メニュー画面 (テレビ画面) 各ボタンの名称と使用用途



図2 リモコン 操作ボタン



使用用途	ボタン名称	リモコン
・メニュー画面を呼び出す	メニュー	メニュー
・メニュー項目の選択 ・録画予約時の数値選択	カーソル	
・選択項目の確定/移動	カーソル	
・項目の戻り ・予約の取り消し	カーソル	
・録画予約の延長	録画	録画
・録画予約の延長取り消し	一時停止/静止	一時停止

- ボタンを押すと、上へ移動または大きい数字になり、
 ボタンを押すと、下へ移動または小さい数字になります。

■ 日付と時刻の合わせかた

時計表示が「--:--」になっているときは、時計を合わせてください。
(時計合わせをしないと、録画予約はできません。)

電源が「入」になっていることを確認してください。操作は、TVにメニュー画面を表示して行います。

準備：本機とテレビの電源を入れ、テレビのチャンネルを「ビデオ」にします。

リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1



を押してメニュー画面
を表示させます。



または



を押して時刻設定
を選びます。



を押して次の画面へ移ります。



2



または

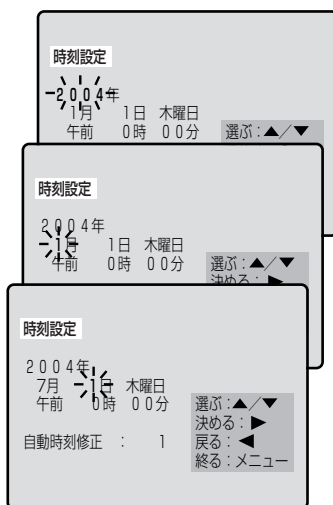


を押して年を
合わせます。

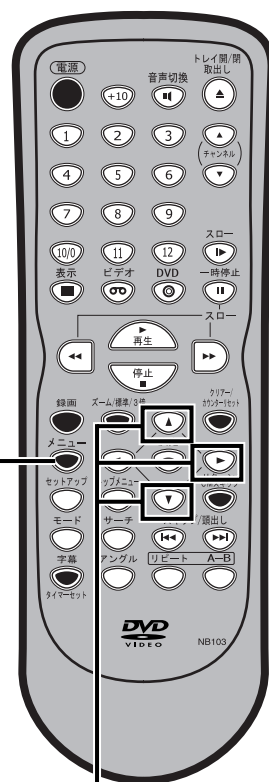


を押して次の項目へ移ります。

- 月/日についても同様の操作で合わせます。



1



1~3

3



または

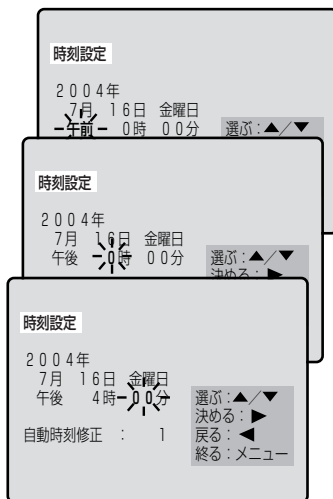


を押して午前
または午後を
選びます。



を押して次の項目へ移ります。

- 時/分についても同様の操作で合わせます。



あどばいす

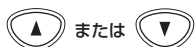
手順2、3は、入力後8秒経過
すると自動的に次の項目へ移
動します。

設定

日付と時刻の合わせかた

接続・設定について

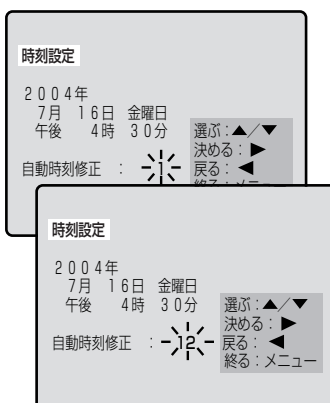
4



で自動時刻修正チャンネル
を合わせます。

- 自動時刻修正チャンネルは各地域のNHK教育テレビのチャンネルに合わせてください。

* ◀ボタンを押すことにより1つ前の操作に戻ることができます。



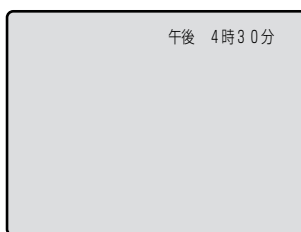
5

メニュー

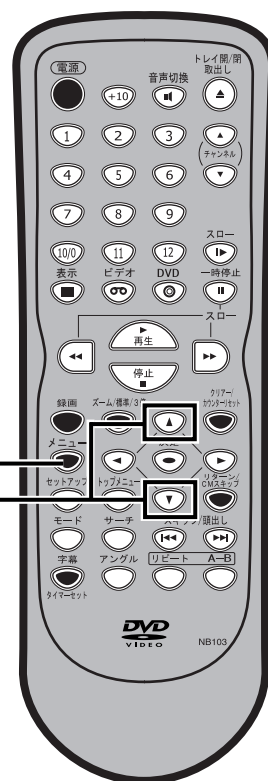


で終了します。

- 設定した時刻が右上に表示され、5秒後に消えます。
- 電話117番などの時報と同時にメニューボタンを押すと、同時に時計カウントがスタートし、正確に時刻を合わせることができます。



5
4



あどばいす

- 時計合わせが行われていない時に録画予約を選ぶと、時刻設定の画面になります。
- 年→月→日→午前/午後→時→分→自動時刻修正の設定は、入力後8秒経過すると自動的に次の項目へ移動します。設定が合っているときは、▶ボタンを押すことにより、設定したい項目に進むことができます。
- 電源プラグを抜いても約30秒間は現在時刻を記憶しています。ほかの設定は消えてしまうので再度設定を行ってください。
- 30秒以上の停電があった場合や、または30秒以上電源プラグをコンセントから抜いていた場合は、本機のバックアップ機能が働きませんので時刻設定を再度設定してください。(その時の表示は――：――)
- 数字を選ぶときに▲/▼ボタンを押し続けると、表示される数字が早く変わります。
- 本機には2004年～2053年まで設定可能な50年カレンダーが内蔵されています。(カレンダーは2004年1月1日から表示されます。)

自動時刻修正について…

- 時刻のずれが5分以内の場合は自動的に現在時刻に修正されます。5分以上時刻がずれている場合は、時刻を合わせてください。
- 自動チャンネル設定およびチャンネル設定変更でチャンネルを設定し直した場合は、自動時刻修正チャンネルを再度設定してください。
- 自動時刻修正は、NHKの時報に合わせて毎日(午後0時、7時)自動的に時計を修正します。ただし本機を使用中(電源が入っている時)は、動作しません。
- 午後0時と7時に録画予約、サテライト予約が設定されている場合は自動時刻修正されません。
- 時報が放送される時刻に、時報のバックに音楽が流れているとき、「ポッポッポッポーン」の「ポーン」のみの時報のとき、時報以外が放送される(特別番組など)ときは、自動時刻修正されません。

■ 自動チャンネルの設定

お買い上げ時や、お引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合は、自動チャンネル設定を行ってください。
お住まいの地域で受信可能なチャンネルを本機が設定します。

準備：本機とテレビの電源を入れ、テレビのチャンネルを「ビデオ」にします。

リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1

メニュー でメニュー画面を表示させます。

または で自動チャンネル設定を選びます。

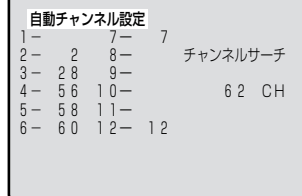
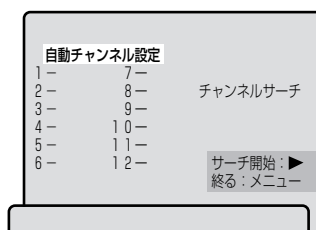
で「自動チャンネル設定」画面に移ります。



2

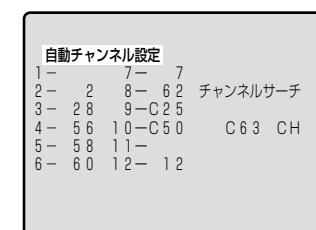
でサーチを開始します。

- 1チャンネルから順次、受信可能なチャンネルを探していきます。

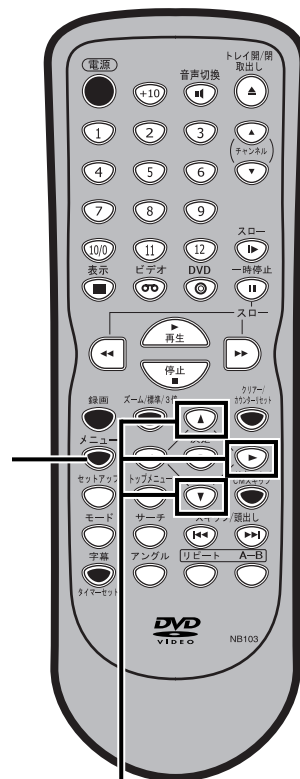


3

- チャンネルサーチ中
- 最終チャンネルのC63CHが表示されるまで、しばらくお待ちください。
チャンネルサーチ中にほかの操作をすると、正常なチャンネルが設定されませんのでご注意ください。



1



1~2

設定

自動チャンネルの設定

接続・設定について

4

- チャンネルサーチ終了後、記憶された最小チャンネルが画面に表示されます。
- 5秒後、通常画面に戻ります。



設定

自動チャンネルの設定

自動チャンネル設定(受信ステップ)について

- (1) [VHF] 1ch~12ch
↓
(2) [UHF] 13ch~62ch
↓
(3) [CATV] C13ch~C63ch

- 上記の順に自動チャンネル受信設定をしていきます。
- 設定には多少時間がかかります。

※CATVを受信する時は、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル(アダプタ)が必要になります。CATVの受信は、サービスの行われている地域のみです。詳しくは、CATV会社にご相談ください。

あどばいす

- チャンネル設定を一度行えば本体に記憶されるため、停電などの場合でも設定をやり直す必要はありません。
- 引越などでお住まいの地域が変更になった場合は、再度自動チャンネルの設定を行ってください。
- 自動チャンネル設定およびチャンネル設定変更でチャンネルを設定し直した場合は、自動時刻修正チャンネルを再度設定してください。
- 本機は、36チャンネル分を記憶することができます。
チャンネルサーチ動作途中で、36チャンネル分がすべて記憶された場合、その時点でチャンネルサーチは終了します。
自動チャンネル設定された以外のチャンネルを記憶させるには、不要なチャンネルを削除し、新たに記憶させたいチャンネルを手動で設定する必要があります。この操作をするには、33ページの「不要なチャンネルの削除(スキップ)とチャンネル復帰」をご覧ください。

■ 不要なチャンネルの削除(スキップ)とチャンネル復帰

自動チャンネル設定が終わったあと、受信チャンネルの確認を行ってください。空チャンネルや電波が弱くてはっきりと映らないチャンネルなどを飛び越すように設定できます。

● CH番号「3」に19チャンネルが記憶されている場合、19チャンネルを削除(スキップ)するには…

準備：本機とテレビの電源を入れ、テレビのチャンネルを「ビデオ」にします。

リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1  でメニュー画面を表示させます。

 または  でチャンネル設定変更を選びます。

 で「チャンネル設定変更」画面に移ります。



2  または  で削除(スキップ)したいCH番号を選びます。

 を押します。

 で削除(スキップ)します。

• 自動チャンネル設定をしていない場合、「受信—表示」欄の番号は表示されません。

• ほかの不要なチャンネルを削除(スキップ)したい場合は、 ボタンでカーソルをCH番号に戻し、上記の操作を繰り返してください。

チャンネル設定変更

CH番号	受信	表示
1	—	7—
2	2	8— 8
3	19	9—
4	4	10— 10
5	—	11—
6	6	12— 12

選ぶ:  決める:  終る: メニュー

チャンネル設定変更

CH番号	受信	表示
1	—	7—
2	2	8— 8
3	19	9—
4	4	10— 10
5	—	11—
6	6	12— 12

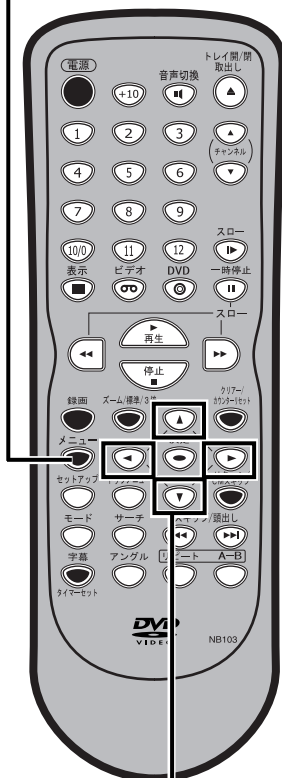
受信変更:  決める:  スキップ:  終る: メニュー

チャンネル設定変更

CH番号	受信	表示
1	—	7—
2	2	8— 8
3	—	9—
4	4	10— 10
5	—	11—
6	6	12— 12

メモリー:  決める:  終る: メニュー

1、3



1~2

設定

不要なチャンネルの削除(スキップ)とチャンネル復帰

3  で終了し、通常画面に戻ります。

接続・設定について

● 1度削除(スキップ)したチャンネルを復帰するには…

準備：本機とテレビの電源を入れ、テレビのチャンネルを「ビデオ」にします。
リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1



でメニュー画面を表示させます。



または



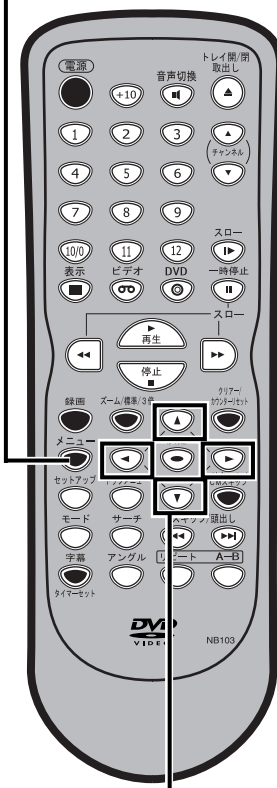
でチャンネル
設定変更を
選びます。



で「チャンネル設定変更」画面に移ります。



1、3



2



または



で復帰したい
CH番号を
選びます。



を押します。

チャンネル設定変更				
CH番号	受信	表示		
1	—	7	—	—
2	2	8	8	8
3	—	9	—	—
4	4	10	10	10
5	—	11	—	—
6	6	12	12	12

選ぶ: ▲/▼ 決める: ▶
終了: メニュー



で復帰します。

チャンネル設定変更				
CH番号	受信	表示		
1	—	7	—	—
2	2	8	8	8
3	—	9	—	—
4	4	10	10	10
5	—	11	—	—
6	6	12	12	12

決める: ▶ 終了: メニュー
メモリー: ◀

チャンネル設定変更				
CH番号	受信	表示		
1	—	7	—	—
2	2	8	8	8
3	—	9	—	—
4	4	10	10	10
5	—	11	—	—
6	6	12	12	12

受信変更: ▲/▼ 決める: ▶
スキップ: ◀ 終了: メニュー

- ほかのチャンネルを復帰したい場合は、 ボタンでカーソルをCH番号に戻し、上記の操作を繰り返してください。

3



で終了し、通常画面に戻ります。

1~2

■ チャンネル設定変更

受信チャンネル及び画面に表示されるチャンネル番号を設定・変更することができます。

● CH番号「3」に19チャンネルを受信させ、画面表示を「3」にするには…

準備：本機とテレビの電源を入れ、テレビのチャンネルを「ビデオ」にします。

リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1  でメニュー画面を表示させます。

 または  でチャンネル設定変更を選びます。

 で「チャンネル設定変更」画面に移ります。



2  または  で変更したいCH番号を選びます。

 を押します。

チャンネル設定変更				
CH番号	受信	表示		
1	-	-	7	-
2	2	2	8	8
3	3	3	9	-
4	4	4	10	10
5	-	11	-	-
6	6	6	12	12

3  または  で受信内容を変更します。

 で次の画面へ移ります。

チャンネル設定変更				
CH番号	受信	表示		
1	-	-	7	-
2	2	2	8	8
3	19	3	9	-
4	4	4	10	10
5	-	11	-	-
6	6	6	12	12

4  または  で表示内容を変更します。

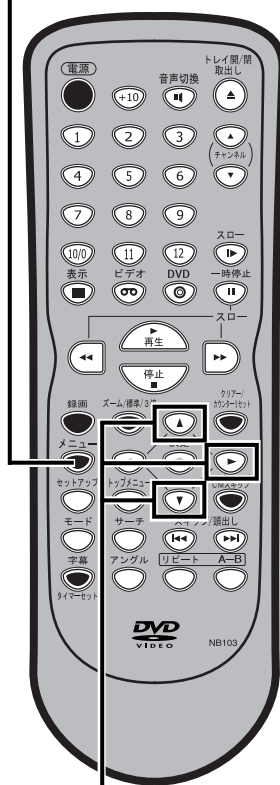
※CH番号か受信番号の表示になります。

- ほかのチャンネル表示も変更したい場合は、 ボタンでカーソルをCH番号に戻し、2～4の操作を繰り返してください。

チャンネル設定変更				
CH番号	受信	表示		
1	-	-	7	-
2	2	2	8	8
3	19	19	9	-
4	4	4	10	10
5	-	11	-	-
6	6	6	12	12

5  で終了し、通常画面に戻ります。

1、5



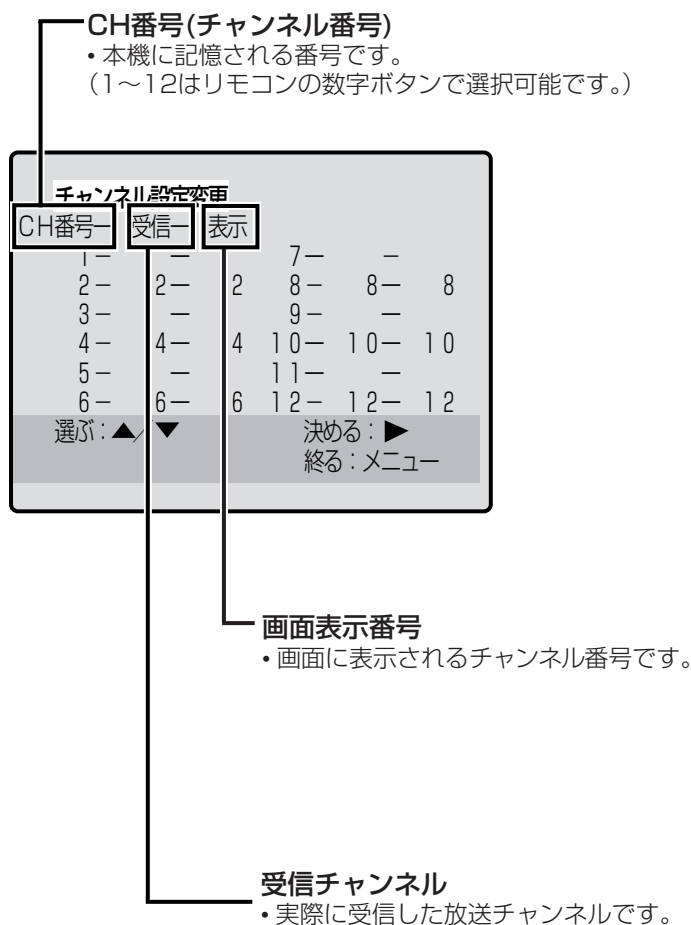
1～4

設定

チャンネル設定変更

接続・設定について

■ チャンネル設定変更画面について



あどばいす

- ・画面表示番号はCH番号（チャンネル番号）か、受信チャンネル番号のどちらかのみにになります。任意に数字を設定することはできません。
- ・CH番号（チャンネル番号）と受信チャンネル番号が同じときは、画面表示番号の変更はできません。すべて同じ番号となります。
- ・チャンネル設定の変更中に表示ボタンを押すと、テレビをご覧になれます。

ビデオを再生する

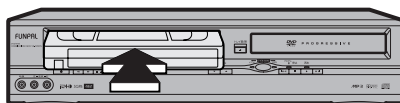
■ 再生のしかた

● ビデオカセットテープの再生をするには…

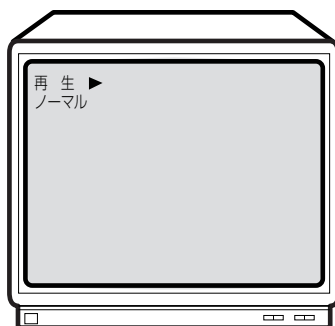
準備：本機とテレビの電源を入れ、テレビのチャンネルを「ビデオ」にします。

リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

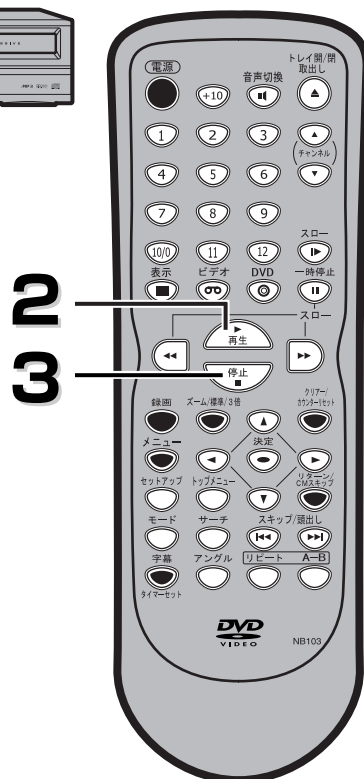
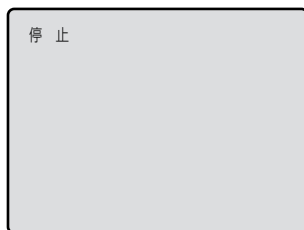
- 1** ビデオカセットテープを挿入すると、自動的に電源が入ります。
(ツメが折れているテープの場合は、自動的に再生が始まります。)



- 2**  を押すと再生が始まります。
- 画面上の「ノーマル」表示は、ピクチャーセレクトの設定項目を表しています。



- 3**  を押すと再生は止まります。
- ビデオカセットテープを取り出すときは、ビデオ停止中に
 を押します。



ビデオ編

再生のしかた

あどばいす

ビデオの再生について

- ビデオカセットテープ挿入直後や、再生停止のあと再び再生ボタンを押すと約1.5秒で画面に映像がでます。(クイックプレイ機能) ただし停止後5分以上放置すると、テープ保護のためクイックプレイ機能は動きません。
- デジタルトラッキング調整中は、画面にノイズがでることがありますが故障ではありません。
- ほかのビデオカセットテープレコーダーで録画したテープを再生/静止画にしたとき、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。
- テープの録画状態により、デジタルトラッキング調整では最良点に合わないことがあります。ノイズが少なくならないときは、マニュアルトラッキング調整をしてください。
- トラッキング調整の詳しいことは、10ページをご覧ください。

画面表示について

- テープカウンターや時計、チャンネルを画面上に表示させるときは表示ボタンを押してください。(59ページ)

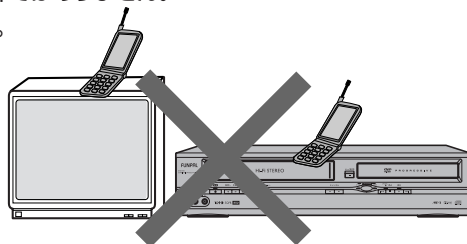
S-VHS簡易再生機能(SQPB)について

S-VHS方式で録画されたビデオカセットテープを簡易的に見ることができます。再生のしかたはノーマルVHSテープと同じです。

- S-VHSかノーマルVHSかを自動的に判別し再生します。
- S-VHS本来の高解像度は得られません。また画面にノイズがでる場合があります。
- 本機ではS-VHS録画はできません。
- SQPBとはS-VHS Quasi Playbackの略です。
- ビデオサーチ/静止の時は、映像が乱れたり色が抜けたりしますが、故障ではありません。

携帯電話をご使用になる時はテレビや本機に近づけないでください。

- 音声に異音が入ったり、テレビにノイズが出たりする場合があります。異音が出たり、テレビにノイズが出たりした場合には、携帯電話を離してご使用ください。



ビデオを再生する

■ 早送り・巻戻しのしかた

● 早送り・巻戻しをするには…

準備：本機とテレビの電源を入れ、テレビのチャンネルを「ビデオ」にします。

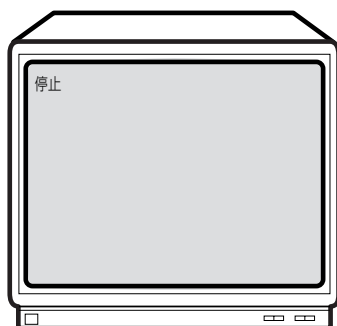
リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1

再生中の場合は、



を押して再生を止めます。



2

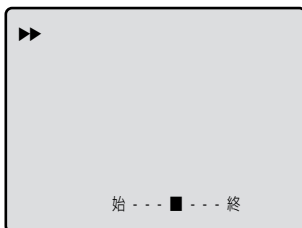
2



または



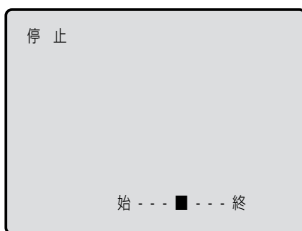
を押します。



3



を押すと早送り・巻戻しは止まります。



1、3

■ スロー再生（音声はできません。）

1/5～1/30倍速にスピードを変えて、スロー再生ができます（初期値は1/12倍速）。

準備：リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1



を再生中に押します。

- スロースピードを変えるときは…
早送りボタンを押す…速くなります。
巻戻しボタンを押す…遅くなります。
- スロー再生が5分以上続けると、テープ保護のため自動的に停止します。

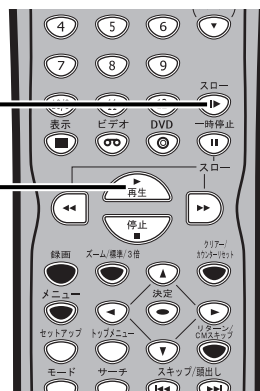
2



を押すと通常の再生に戻ります。

1

2



あどばいす

- スロー再生は再生時以外は操作できません。
- 逆スロー再生はできません。

スロー画面でノイズがでるときは…

- チャンネル(▲▼)ボタンでノイズがでないように調整してください。

■ ビデオサーチ

画面を見ながら、早送り再生／巻戻し再生ができます。(音声はできません。)

準備：リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

● ビデオサーチ

1

再生中に

 または  を押すと**5倍速で再生**します。

 を押すと**通常の再生**に戻ります。

● 2段階ビデオサーチ

2

[録画モード3倍で録画したテープの場合のみ]

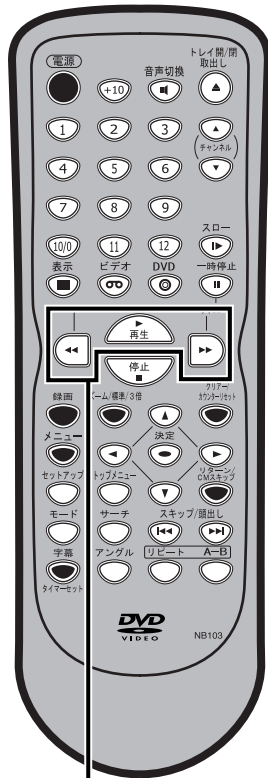
再生中に

 または  を押すと**5倍速と15倍速の2段階で**ビデオサーチできます。

- ・1度押す…5倍速で再生します。
- ・2度押す…15倍速で再生します。

 を押すと**通常の再生**に戻ります。

録画モード 操作方法	「標準」	「3倍」
再生中に1度押す	5倍速で再生	5倍速で再生
再生中に2度押す		15倍速で再生



1～2

ビデオ編
ビデオサーチ

あどばいす

- ・ビデオサーチは再生時以外は操作できません。
- ・ビデオサーチ中は画面にノイズがでますが故障ではありません。
- ・ビデオサーチを始めるときや、通常の再生に戻るとき、一瞬画面が乱れることがありますが故障ではありません。

ビデオを再生する

■ ピクチャーセレクト

ビデオを再生する際に映像を選択(ノーマル・ソフト・クッキー)できます。

準備：本機とテレビの電源を入れ、テレビのチャンネルを「ビデオ」にします。

リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1

メニュー



でメニュー画面を表示させます。



または



でピクチャーセレクトを選びます。



で「ピクチャーセレクト」画面に移ります。

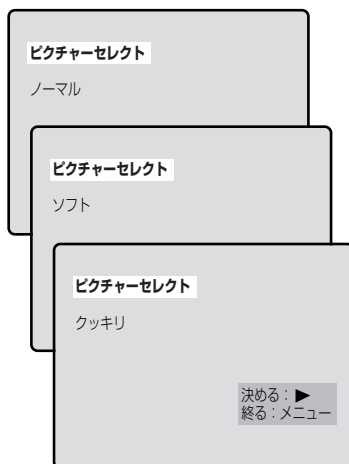


2

2



でノーマル/ソフト/クッキーを選びます。

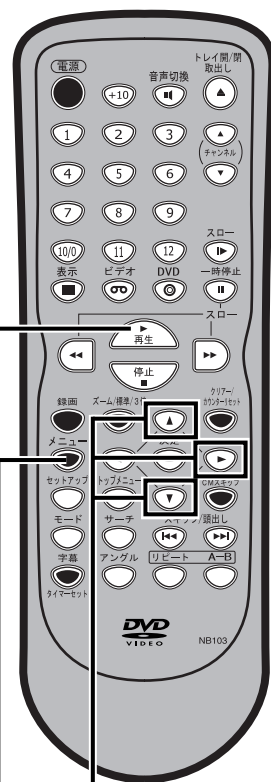


※この画面の状態のまま5秒経過すると設定モードが自動的に終了します。

メニュー



で終了し、通常画面に戻ります。



1 ~ 2

この設定はテープを取り出しても変わりません。

■ 静止画再生（音声はできません。）

一瞬の場面などを、止めて見ることができます。

準備：リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1

一時停止



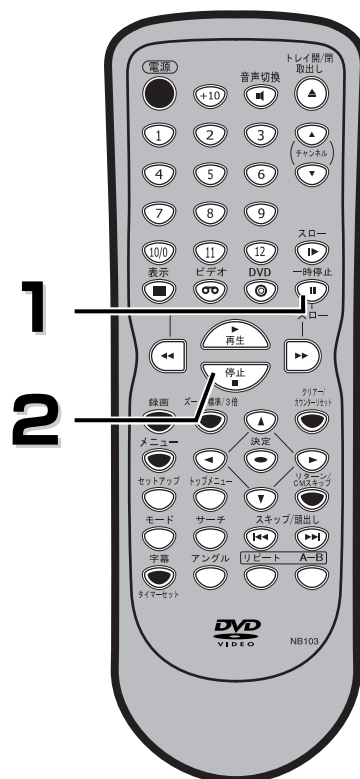
を再生中に押します。

- 静止画再生が5分以上続くと、テープ保護のため自動的に停止します。

2



を押すと通常の再生に戻ります。



ビデオ編

静止画再生

あどばいす

- 静止画再生中に一時停止ボタンを押すと、1コマ送ることができます。
- 静止画再生は再生時以外は操作できません。

静止画面でノイズがでるときは…

- 一旦、スロー再生にしてチャンネル(▲▼)ボタンでノイズをなくした後もう一度、静止画面に戻してください。
- 画像がブレる場合は、チャンネル(▲▼)ボタンで画像のブレがなくなるように調整してください。
(場合によっては調整で改善できないことがあります。)
- ほかのビデオカセットテープレコーダーで録画したテープを静止画再生にしたとき、
トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。

ビデオに録画する

本機のDVDからは録画できません。

■ テレビ番組の録画

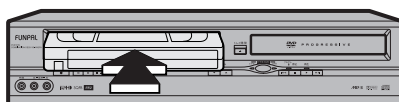
● 番組を見ながら録画するには…

準備：本機とテレビの電源を入れ、テレビのチャンネルを「ビデオ」にします。

リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1

- ツメの折れていないテープを入れる。

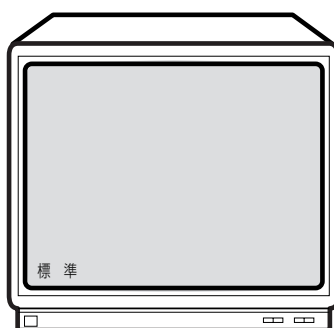


2

ズーム/標準/3倍 を押して録画モードを選びます。



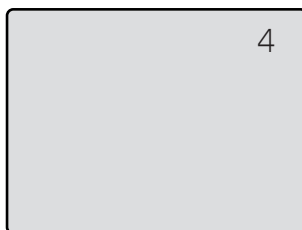
- 標準(SP)モード
画質を優先したいとき
- 3倍(EP)モード
録画時間を長くしたいとき



3



を押して好みのチャンネルを選びます。

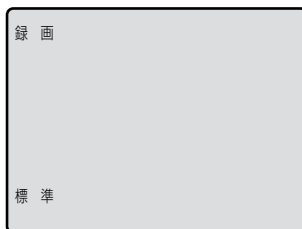


4



を押すと録画が始まります。

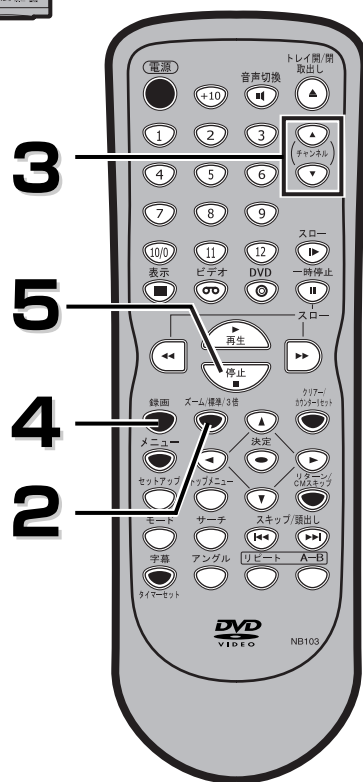
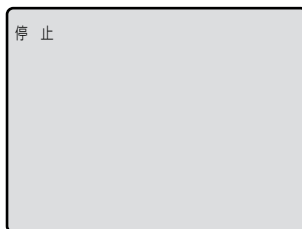
- 録画が始まると録画ランプが点灯します。



5



を押すと録画を停止します。



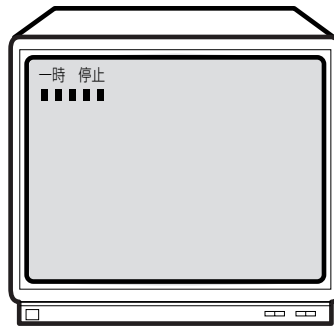
● 録画中にコマーシャルなどをカットするには…

準備：リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1

一時停止 を押すとテープの走行は一時停止します。

- マークは1分で1個ずつ左から消えていきます。また、本体の録画ランプが点滅します。最後の■マークは点滅し合計5分経過するとテープ保護のため、自動的に録画が停止します。

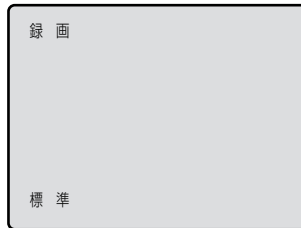


1~2

2

一時停止 をもう一度押すと、録画を再開します。

- 録画ボタンを押しても録画は再開できます。
- 一時停止が5分以上続くと、テープ保護のため録画は停止されます。



あどばいす

録画モードについて

- 本体およびリモコンの標準／3倍ボタンで録画モードを選びます。
- 画質、音声を優先するときは標準、録画可能時間を優先するときは3倍で録画してください。ただし3倍で録画すると画質／音質は、標準より劣ります。

録画中に録画チャンネルを変えるには…

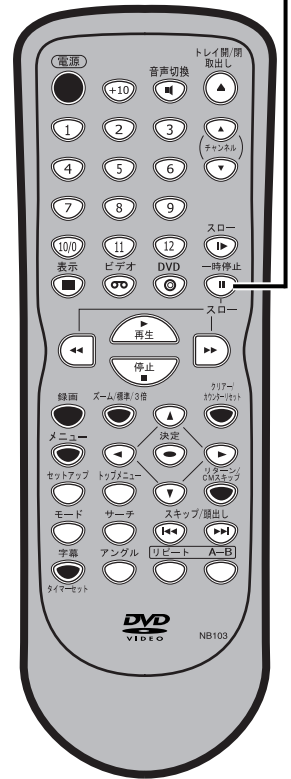
- 一時停止／静止ボタンを押してからチャンネル(▲▼)ボタンで変えます。

録画中にテープが終わると…

- 自動的にテープを巻戻し、排出します。

録画中にテレビ/DVDを見るには…

- テレビを見るときは、テレビ側のチャンネルでお好きな番組を選択してください。
- DVDを見るときは、DVDボタンを押してください。



ビデオに録画する

■ ワンタッチタイマー録画

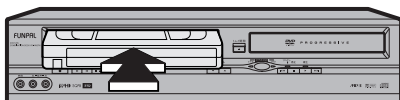
簡単・手軽に録画を始めることができ、録画時間を30分単位で最大8時間まで設定できます。テレビを見ている途中で「電話がかかってきた」「急にお客様が来られた」「録画中に外出する用事ができた」といったときに便利です。

● ワンタッチタイマー録画をするには…

準備：リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1

- ツメの折れていないテープを入れる。
(ツメが折れている場合は録画できません。)

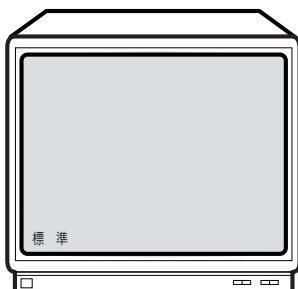


2

- ズーム/標準/3倍 を押して録画モードを合わせます。



- 標準(SP)モード
画質を優先したいとき
- 3倍(EP)モード
録画時間を長くしたいとき



3

- 録画 を1回押すと通常の録画になります。

録画



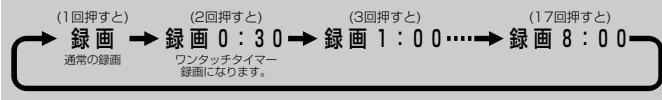
- を押すごとに30分単位で録画時間が加算されます。
- ツメの折れたテープが入っている場合、テープは出てきます。
- 録画時間が終了すると自動的に電源が切れます。その後ビデオを使用する場合は、本体の停止/取出ボタン、またはリモコンのタイマーセットボタンを押してください。
- ワンタッチタイマー録画中は本体のタイマーセットランプと録画ランプが点灯します。

録画 0 : 30

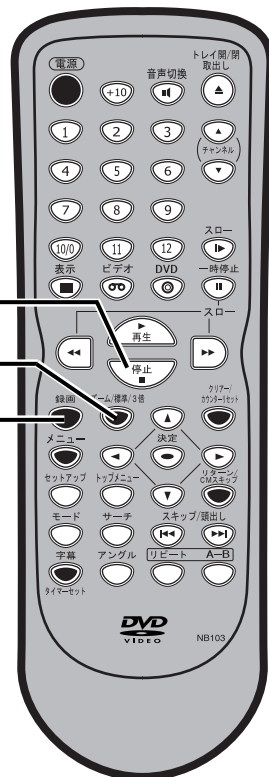
標準

録画時間セットについて

- 本体の録画ボタンを押すごとに、30分単位最大8時間まで、録画時間をセットできます。
- 画面表示は次のようになります。



4
2
3



4



を押すとワンタッチタイマー録画は止まります。

あどばいす

- ワンタッチタイマー録画中は、ワンタッチタイマー機能とストップ機能以外は働きません。一時停止などもできません。
- ワンタッチタイマー録画中にテープが最終端になると、自動的に録画を停止し、テープを排出して電源が切れます。
- ワンタッチタイマー録画中に停電があると、録画が停止して電源が切れます。通電後も録画は再開しません。

録画時間表示について

- ワンタッチタイマー録画が始まると、録画時間表示は1分単位でカウントダウンしていき、残りの録画時間表示となります。(残りの録画時間を確認するには表示ボタンを押してください。)(59ページ)

■ 録画予約

あらかじめ予約した開始時刻になると、自動的に録画が始まり、終了時刻になると電源が切れます。
1年以内の8つの番組の録画、または毎日録画、毎週録画を予約できます。

- 予約番号「1」に、2004年7月16日(金曜日)、午前11時30分～午後2時50分に放映される「7」チャンネルの番組を、録画モード3倍で録画するには…
(時計合わせをしないと録画予約できません。)

準備：本機とテレビの電源を入れ、テレビのチャンネルを「ビデオ」にします。
リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。
ツメの折れていないテープを入れます。

1



でメニュー画面を表示させます。



で次の画面へ移ります。



あどばいす

手順3～6は、入力後8秒経過すると自動的に次の項目へ移動します。

2

- ・ 予約番号を1にします。



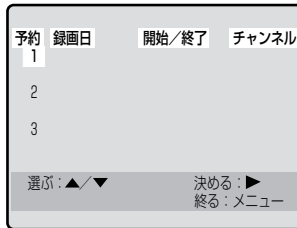
または



で予約番号を選びます。



で次の項目へ移ります。



* 予約番号1が選択されている時に▲ボタンを押すと予約番号8を選択できます。

3

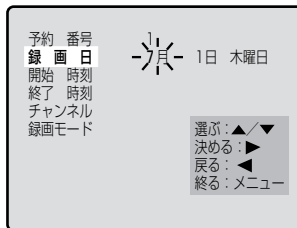
- ・ 録画日を7月16日(金曜日)にします。



または



で月を選びます。



または



で毎週・毎日録画が選べます。

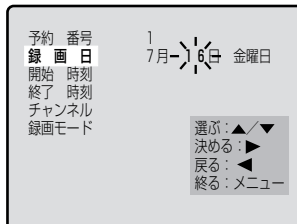


※毎日予約は月曜日から金曜日までの毎日となります。

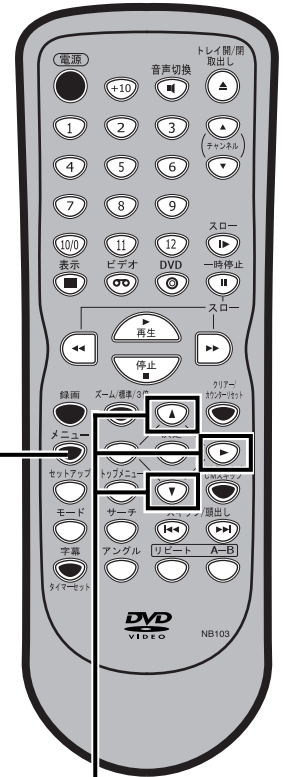


で次の項目へ移ります。

- ・ 日についても同様の操作で設定します。
(曜日は自動的に変わります。)



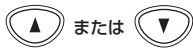
1～3



ビデオに録画する

4

- 開始時刻を午前11時30分にします。



または

で開始時刻
の午前を
選びます。



で次の項目へ移ります。

- 時/分についても同様の操作で
設定します。

予約 番号 1
録 画 日 7月 16日 金曜日
開始 時刻 午前 11時 08分
終了 時刻

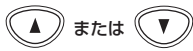
予約 番号 1
録 画 日 7月 16日 金曜日
開始 時刻 午前 11時 08分
終了 時刻

予約 番号 1
録 画 日 7月 16日 金曜日
開始 時刻 午前 11時 30分
終了 時刻

チャンネル
録画モード
選ぶ: ▲▼
決める: ▶
戻る: ◀
終る: メニュー

5

- 終了時刻を午後2時50分にします。



または

で終了時刻
の時を
選びます。



で次の項目へ移りま
す。

- 分についても同様の操作で
設定します。

- 終了時刻は開始時刻から12時間以内となりますので、午前/午後は自動的に設定されます。

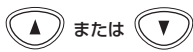
予約 番号 1
録 画 日 7月 16日 金曜日
開始 時刻 午前 11時 30分
終了 時刻 午後 2時 30分

予約 番号 1
録 画 日 7月 16日 金曜日
開始 時刻 午前 11時 30分
終了 時刻 午後 2時 50分

チャンネル
録画モード
選ぶ: ▲▼
決める: ▶
戻る: ◀
終る: メニュー

6

- チャンネルを7にします。



または

でチャンネル
を選びます。



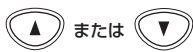
で次の項目へ移ります。

予約 番号 1
録 画 日 7月 16日 金曜日
開始 時刻 午前 11時 30分
終了 時刻 午後 2時 50分
チャンネル 7

録画モード
選ぶ: ▲▼
決める: ▶
戻る: ◀
終る: メニュー

7

- 録画モードを3倍にします。



または

で録画モード
を選びます。

- 標準モード
画質を優先したいとき
- 3倍モード
録画時間を長くしたいとき

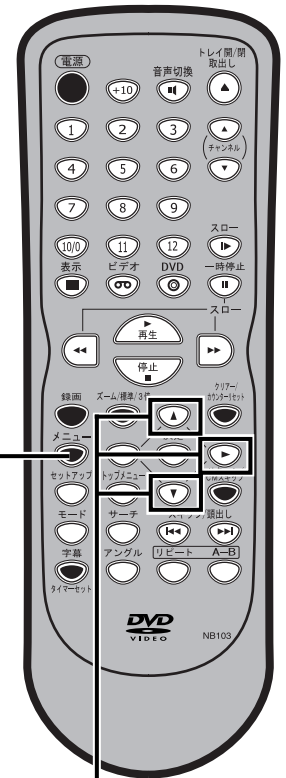
予約 番号 1
録 画 日 7月 16日 金曜日
開始 時刻 午前 11時 30分
終了 時刻 午後 2時 50分
チャンネル 7

録画モード 3倍
選ぶ: ▲▼
決める: ▶
戻る: ◀
終る: メニュー

メニュー



で終了し、通常画面に戻ります。



4~7

8



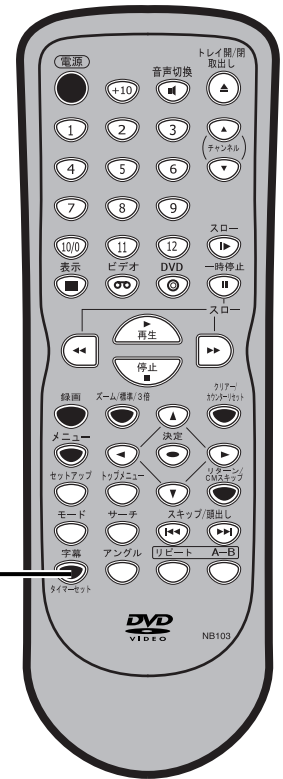
を押すと予約スタンバイ（タイマー待機中）状態になります。

- 録画予約動作中および予約スタンバイ中の電源ボタンは、DVDの電源のオン/オフを行います。また、録画予約動作中にDVDを使用する場合は、リモコンのDVDボタンを押してから操作してください。（DVDランプ点灯）
- 録画予約動作中に録画を止めるには、本体の停止ボタンを押します。
- 録画予約設定後に予約内容の修正/取り消しをするには、52～53ページをご覧ください。

予約録画完了後の本機のご使用について

すべての予約録画が完了し、次の予約が入っていないとき、本機のタイマーセットランプが点滅します。このとき、電源はオフになりますので、再び本機をご使用になるには再度リモコンのタイマーセットボタンまたは本体の停止ボタンを押し、タイマーセットランプの点滅が解除されたことを確認してください。

8



あどばいす

- 時計が合っていることを確認してください。（録画予約は、時計を合わせていないと設定できません。）時計合わせが行われていない時に録画予約を選ぶと、時刻設定の画面になります。
- ツメの折れていないビデオカセットテープを入れてください。
- ツメ折れテープを入れ予約設定を行った場合、予約スタンバイ状態になるとテープが排出されます。ツメの折れていないビデオカセットテープを入れ直してください。
- 手順3～6の設定では、操作してから8秒後に次の設定へ自動的に移ります。
- 初めから設定が合っている時は、▶ボタンを押すと次の操作に進むことができます。
- リモコンの◀ボタンを押すことにより1つ前の操作に戻ることができます。

録画予約セット後は…

- 録画開始時刻までは電源が切れています。録画開始時刻までに本機を使用するときは、リモコンのタイマーセットボタン、または本体の停止/取出しボタンを押し、予約スタンバイを解除してください。本機を使用されたあとは、必ずリモコンのタイマーセットボタンを押して予約スタンバイにしてください。（DVDを使用する場合は、予約スタンバイを解除しなくても操作できます。）
- リモコンのタイマーセットボタンで予約スタンバイ状態にした後DVDを使用しない場合は、電源ボタンでDVDの電源を切ってください。
- 録画予約動作中にテープが最終端になると、自動的に録画を停止し、テープを排出して電源が切れます。（テープは巻き戻しされません。）新しいテープを挿入すると、録画を再開します。
- 録画予約動作中は、本体の停止/取出しボタンを押すと録画が止まります。

予約した時間が重なると…

- 同じ時間に予約が重なっている場合は、録画時刻の早いほうを優先します。
たとえば下図のような予約の場合、予約番号1の番組が7時から10時まで録画されたあと、予約番号2の番組が10時から11時まで録画されます。

7:00	8:00	9:00	10:00	11:00
予約番号 1				
			予約番号 2	※ は録画されません。

- スポーツ中継などで番組がずれると予想される場合は、予約終了時間を長めにセットしておくことをおすすめします。

ビデオに録画する

■ 予約内容の確認

録画予約設定後に予約内容を確認できます。

● 一覧表で確認するには…

準備：テレビの電源を入れ、テレビのチャンネルを「ビデオ」にします。

本機の電源を入れる。(予約スタンバイ状態の場合は、リモコンのタイマーセットボタンを押してください。)

リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1

メニュー でメニュー画面を表示させます。

で次の画面へ移ります。



2

2

・予約内容が一目で確認できます。

または

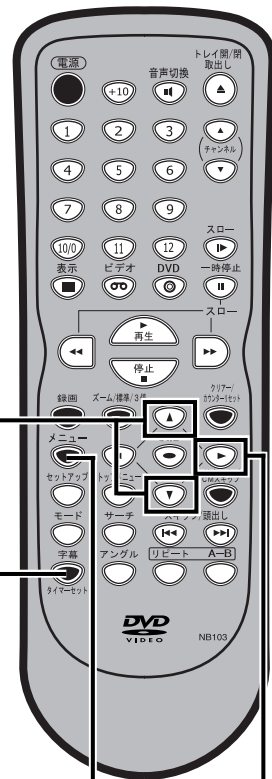
を押していくと、
予約番号4以降を
確認することが
できます。

メニュー で終了し、通常画面に戻ります。

予約	録画日	開始/終了	チャンネル
1	7/16	午前 11:30	7
2		午後 2:50	標準
3			

選ぶ: ▲/▼ 決める: ►
キャンセル: ◀ 終る: メニュー

3



1~2

1

3

字幕
タイマーセット

を押して予約スタンバイにします。

あどばいす

・予約内容の確認後は、必ずリモコンのタイマーセットボタンを押して、予約スタンバイの状態にしてください。

■ 留守録リターン

全ての録画予約終了後、自動的に最初の録画開始位置までテープを巻戻し電源が切れます。

準備：テレビの電源を入れ、テレビのチャンネルを「ビデオ」にします。

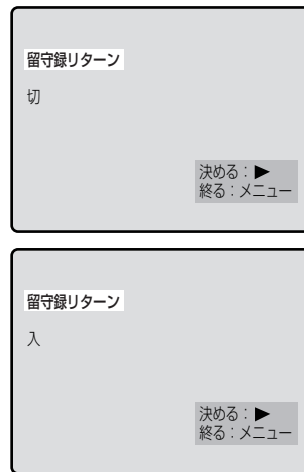
本機の電源を入れる。(予約スタンバイ状態の場合は、リモコンのタイマーセットボタンを押してください。)

リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

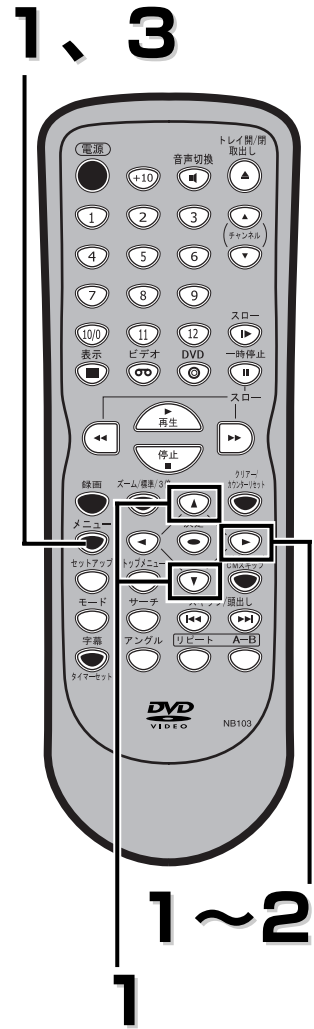
- 1 でメニュー画面を表示させます。
 または で**留守録リターン**を選びます。
 で次の画面へ移ります。



- 2 で**入/切**を選びます。



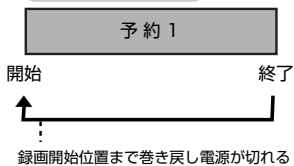
- 3 で終了し、通常画面に戻ります。



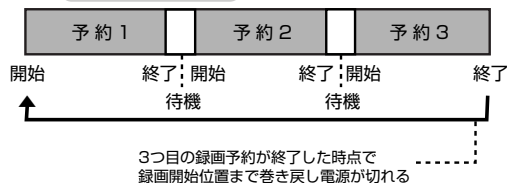
ビデオ編
留守録リターン

留守録リターン入を選択したとき

1. 録画予約が1つの場合



2. 録画予約が3つの場合



あどばいす

- ・毎日毎週、サテライト予約、ワンタッチタイマー録画では留守録リターン機能は働きません。

ビデオに録画する

■ 予約延長設定

スポーツ中継などの番組延長で、後の番組の放送時間がずれた場合に、簡単に予約時間を変更することができる機能です。

● 録画予約が開始されていない場合…

準備：テレビの電源を入れ、テレビのチャンネルを「ビデオ」にします。

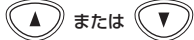
本機の電源を入れる。(予約スタンバイ状態の場合は、リモコンのタイマーセットボタンを押してください。)

リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1

メニュー でメニュー画面を表示
させます。

 または  で録画延長
を選びます。

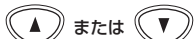


 で次の画面へ移ります。

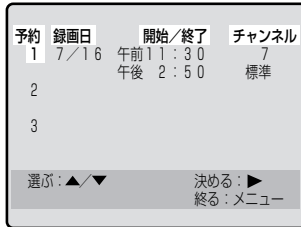


2

で時間延長をしたい予約番号を選びます。

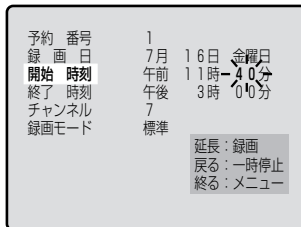


 で次の画面へ移ります。



3

録画 を押すごとに開始／終了時刻が10分間ずつ延長されます。



- ・リモコンの録画ボタンで時間延長した後に、リモコンの一時停止ボタンを押すと、時間延長をする前の元の時間に戻すことができます。

メニュー
で終了し、通常画面に戻ります。



4

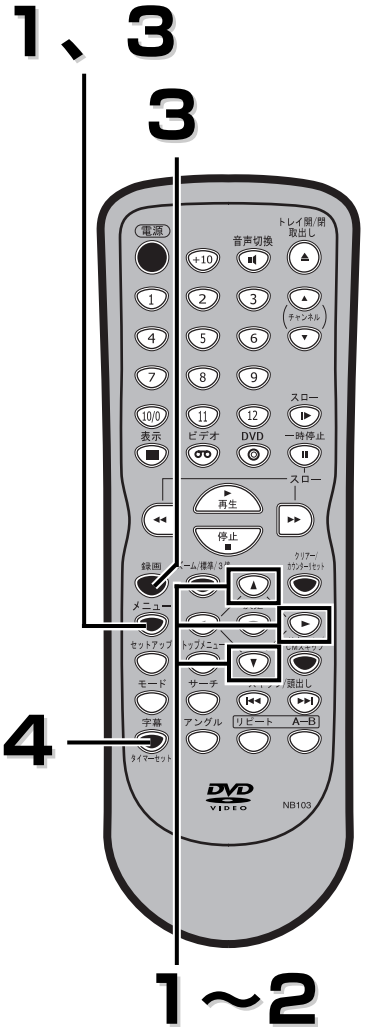
字幕

を押すと予約スタンバイになります。



あどばいす

- 毎日、毎週録画で設定された予約の場合は、予約延長設定はできません。
- 予約時間の延長中に開始時刻が次の日になった場合は、自動的に録画日／曜日が次の日に替わります。



● 録画予約が開始されている場合…

準備：テレビの電源を入れ、テレビのチャンネルを「ビデオ」にします。

リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1 メニュー でメニュー画面を表示させます。

▲ または ▼ で録画延長を選びます。

▶ で次の画面へ移ります。



2 ▲ または ▼ で時間延長をしたい予約番号を選びます。

▶ で次の画面へ移ります。

予約	録画日	開始/終了	チャンネル
1	7/16	午前 11:30	7
2		午後 2:50	標準
3			

選ぶ: ▲/▼ 決める: ▶
終る: メニュー

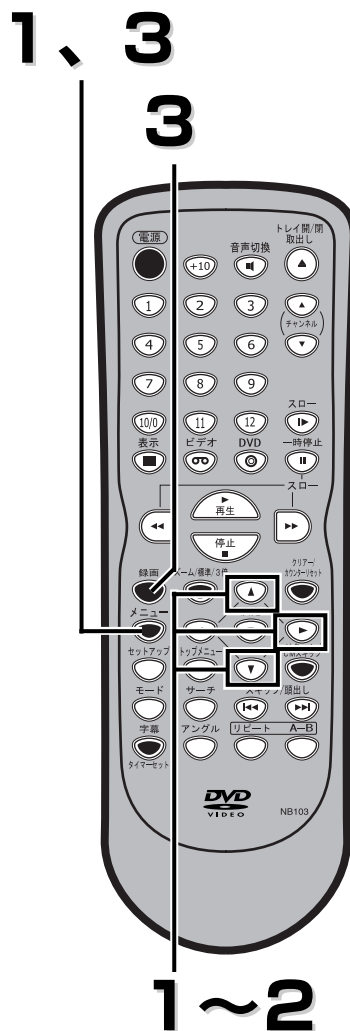
3 録画 を押すごとに終了時刻が10分間ずつ延長されます。

予約 番号	1
録 画 日	7月 16日 金曜日
開始 時刻	午前 11時 30分
終了 時刻	午後 3時 00分
チャンネル	7
録画モード	3倍

延長: 録画
戻る: 一時停止
終る: メニュー

・リモコンの録画ボタンで時間延長した後に、リモコンの一時停止ボタンを押すと、時間延長をする前の元の時間に戻すことができます。

メニュー で終了し、通常画面に戻ります。



ビデオ編

予約延長設定

あどばいす

- 録画中の予約時間を延長した場合は、自動的に録画モードが3倍に変更されます。また、リモコンの一時停止ボタンでもとの時間に戻された場合も3倍モードのままになります。

ビデオに録画する

■ 予約内容の修正・取り消し

録画予約セット後に予約内容を修正／取り消すことができます。

● 予約内容を修正するには…

準備：テレビの電源を入れ、テレビのチャンネルを「ビデオ」にします。

本機の電源を入れる。（予約スタンバイ状態の場合は、リモコンのタイマーセットボタンを押してください。）

リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1

メニュー でメニュー画面を表示させます。

で次の画面へ移ります。

2

で修正したい予約番号を選びます。

で次の画面へ移ります。

3

で修正したい項目まで送ります。

で修正します。

で決定します。

4

メニュー で終了し、通常画面に戻ります。

5

字幕 タイマーセットを押して、録画スタンバイ状態にします。



録画予約
録画延長
留守録リターン
ピクチャーセレクト
サテライト予約
時刻設定
自動チャンネル設定
チャンネル設定変更

選ぶ：▲▼
決める：▶
終る：メニュー

予約	録画日	開始/終了	チャンネル
1	7/16	午前 11:30 午後 2:50	7 標準
2			
3			

選ぶ：▲▼ 決める：▶ キャンセル：◀ 終る：メニュー

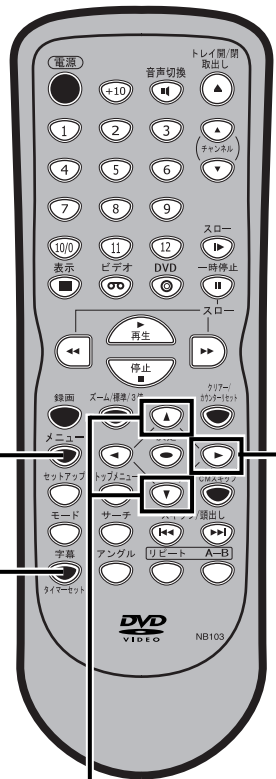
予約番号	録画日	開始時刻	終了時刻	チャンネル	録画モード
1	7月 16日 金曜日	午前 11時 30分	午後 2時 50分	7	標準

選ぶ：▲▼ 決める：▶ 戻る：◀ 終る：メニュー

メニュー で終了し、通常画面に戻ります。

字幕 タイマーセットを押して、録画スタンバイ状態にします。

1、4



5

1～3

2、3

あどばいす

・予約内容の修正／取り消し後は、必ずリモコンのタイマーセットボタンを押して、予約スタンバイ状態にしてください。

● 予約内容を取り消すするには…

準備：テレビの電源を入れ、テレビのチャンネルを「ビデオ」にします。

本機の電源を入れる。(予約スタンバイ状態の場合は、リモコンのタイマーセットボタンを押してください。)

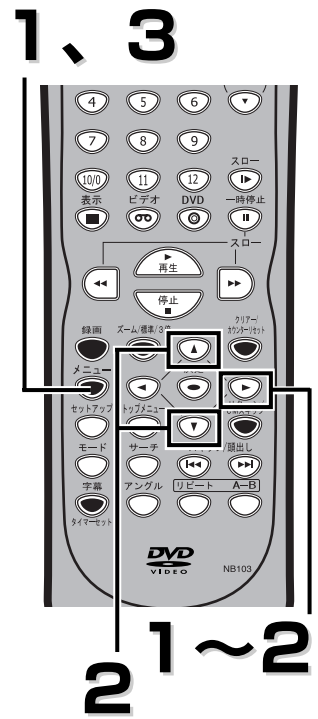
リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

- 1
 - メニュー でメニュー画面を表示させます。
 - で次の画面へ移ります。
- 2
 - または で取消したい予約番号を選びます。
 - で予約内容を取り消します。
- 3
 - メニュー で終了し、通常画面に戻ります。



予約	録画日	開始/終了	チャンネル
1	7/16	午前 11:30 午後 2:50	7 標準
2			
3			

選ぶ: ▲/▼ 決める: ▶
キャンセル: ◀ 終了: メニュー

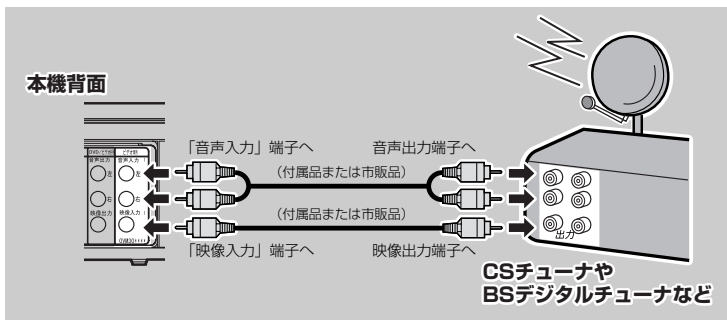


あどばいす

- 録画予約が開始されている途中で予約を取り消すには、本体の停止/取出しボタンを押し、その後、手順1から操作してください。

■ サテライト予約

24時間以内に始まるCSやBSデジタル放送などの外部入力に連動して録画するときに便利です。背面入力端子(ライン1)に接続してください。



- サテライト予約の設定をする前に本機とCSチューナやBSデジタルチューナなどを接続してください。

あどばいす

- サテライト予約は前面入力端子(ライン2)では動作しません。
- CSチューナやBSデジタルチューナの信号を感知してからビデオの動作に入るため、録画開始時間は数秒間の遅れが生じる場合があります。
- 本体の録画予約とCS番組のサテライト予約が同時刻または重なった場合、録画予約のほうが優先されます。
- 番組によってはコピーガード機能により正しく録画されない場合もあります。
- 録画モードはサテライト予約の設定に入る前に、ズーム/標準/3倍ボタンで切り換えてください。
- サテライト予約のスタンバイはリモコンのタイマーセットボタン、または本体の停止/取出しボタンを押し、本機の電源がオンになると解除されます。
- サテライト予約動作中に録画を止めるには、本体の停止/取出しボタンを押します。

ビデオに録画する

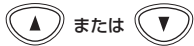
準備：テレビの電源を入れ、テレビのチャンネルを「ビデオ」にします。

リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

ツメの折れていないテープを入れます。

1

メニュー でメニュー画面を表示させます。



または

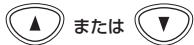
でサテライト予約を選びます。



で次の画面へ移ります。



2

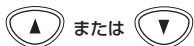


または

でサテライト予約を設定する時間を合わせます。



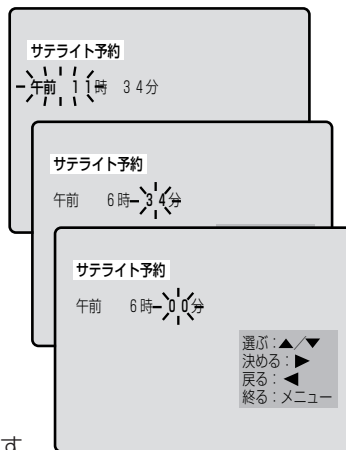
で次の項目へ移ります。



または

で分を合わせます。

・はじめは現在の時刻が表示されます。

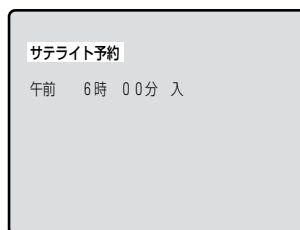


3



を押します。

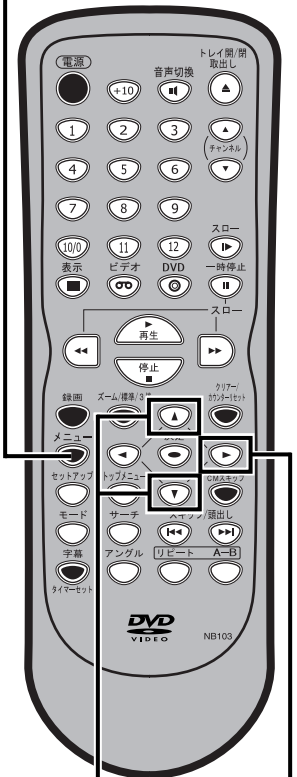
・入が表示されます。



4

・1秒後自動的にサテライト予約スタンバイモードになります。

1



1~3

1~2

あどばいす

- ・サテライト予約のスタンバイ中は設定された時間になると、CSチューナの信号を感知させるために電源ランプが点灯します。
- ・サテライト予約録画終了後も電源ランプは点灯したままとなります。引き続きサテライト予約録画を行わない場合や、ビデオの操作をするときは、リモコンのタイマーセットボタンを押して予約スタンバイを解除し、リモコンのビデオボタンを押してください。
- ・予約スタンバイを解除したときは、再度タイマーセットボタンを押してもサテライト予約はスタンバイモードにはなりませんので、手順1~3をやり直してください。

ビデオの便利な機能

■ 音声多重放送について

本機をステレオテレビやお手持ちのステレオと接続すると、ステレオ放送や二重音声(2カ国語)放送を楽しめます。

● 送られてくる音声の画面表示について

- ・表示ボタンを押すとテレビ画面右上に音声モードが表示され確認できます。



● ステレオ放送を受信したときや、Hi-Fi録画されたテープを再生したときは…

- ・自動的にステレオモードに切り換わります。
- ・音声切換ボタンを押すことにより音声と音声表示が、ステレオ→左音声→右音声→モノラルに切り換わります。

音声モード	ステレオ放送受信時 Hi-Fiテープ再生時	画面表示
ステレオ	ステレオで聞こえる	ステレオ
左 (主)	両方のスピーカーから 左の音声聞こえる	左音声
右 (副)	両方のスピーカーから 右の音声聞こえる	右音声
ノーマル	モノラルで聞こえる	モノラル



● 二重音声放送(2カ国語放送)を受信したときは…

- ・音声は自動的に二重音声モードに切り換わります。
- ・音声切換ボタンを押すことにより音声と音声表示が、主音声→副音声→主：副に切り換わります。このとき音声モードが記憶され、次に二重音声放送を受信すると前に記憶した音声モードに自動的に切り換わります。

音声モード	二重音声放送受信時	画面表示
ステレオ	左から主音声 (日本語) 右から副音声 (外国語) が聞こえる	主：副
左 (主)	両方のスピーカーから 主音声 (日本語) が聞こえる	主音声
右 (副)	両方のスピーカーから 副音声 (外国語) が聞こえる	副音声



(2カ国語放送が録画されたテープを再生するときも、同様です。)

● 本機は常に次の2つの方法で録音します。

Hi-Fi録音

- ・音声専用回転ヘッドによるFM録音方式を使い、すぐれたHi-Fi音声で録音や再生をします。
- Hi-Fi録音では、ステレオ放送はステレオで二重音声(2カ国語)放送は左に主音声、右に副音声記録されます。
- モノラル放送は、左右に同じ音声記録されます。

ノーマル録音

- ・従来のビデオと同じ録音方式でモノラルで録音します。
- ノーマル録音では、ステレオ放送はモノラルで録音され、二重音声(2カ国語)放送は主音声(日本語)だけが録音されます。録音レベルは、自動的に適切なレベルに設定されます。

あどばいす

- ・Hi-Fi録音以外のテープを再生すると、自動的にノーマル音声になります。
- ・Hi-Fi録音されたテープを、Hi-Fi方式でないビデオデッキで再生した場合はノーマル音声になります。

ビデオの便利な機能

■ テープの頭出し

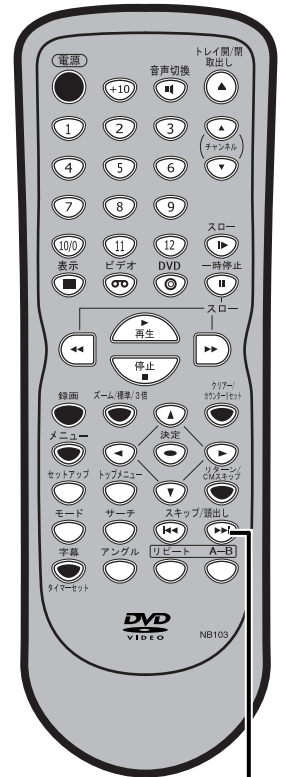
インデックス記録された番組の頭出しをします。

インデックス信号は録画開始と同時に自動的にテープに記録されます。(録画中の一時停止から録画を再開した場合は記録されません。)

● 2つ先の番組を頭出しする場合…

1

スキップ/頭出し を押すと頭出し検索が始まります。



2

スキップ/頭出し で02を選びます。



- スキップ/頭出し(▶▶)ボタンを押す
すぎて、02を越えてしまった場合
は、スキップ/頭出し(◀◀)ボタン
で数字を減らすことができます。
- 頭出し検索中にインデックス信号
を検知すると、自動的に数字が減
ります。
- 頭出しは、最大20まで設定でき
ます。



3

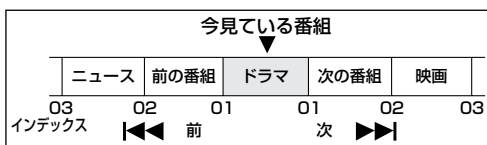
- 設定した位置になると、
自動的に再生が始まります。



1~2

あどばいす

頭出しについて



- インデックス信号は録画開始と同時に自動的にテープに記録されます。
ただし、録画中の一時停止から録画を再開した場合は記録されません。

- テープの巻き始めに記録されているインデックスや、録画時間が
1~2分の短い番組の場合は、検知されないことがあります。

- 手順1でスキップ/頭出し(◀◀)ボタンを押すと、前の番組方向に頭出
し検索をすることができます。スキップ/頭出し(◀◀)ボタンまたはス
キップ/頭出し(▶▶)ボタンを押すごとにお好みのインデックス番号を
選ぶことができます。

- 再生開始位置は若干前後する場合があります。

■ テープポジション

現在のテープ位置を画面に表示します。録画前にテープ残量を調べるのに便利です。

準備：リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1

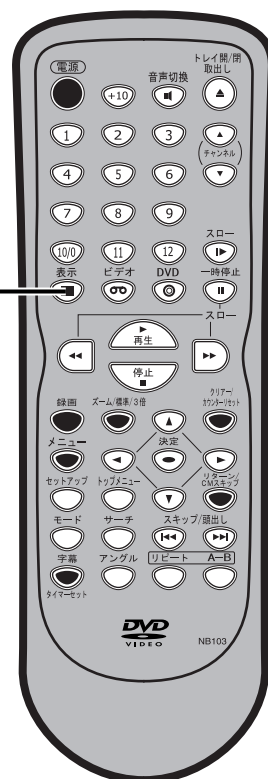


を押します。



- 現在のテープの位置が■で表示されます。
- 早送り/巻戻しを行うと自動的にテープポジション表示になります。(ただし、カウンター/時計表示の場合は、テープポジション表示にはなりません。)
- テープポジション表示中に再生を行うと、テープポジション表示は消えます。

1



ビデオ編
テープポジション

あどばいす

- 表示ボタンをくり返し押すと、テープポジション/カウンター/時計表示の順に切り換わります。詳しくは、59ページをご覧ください。
- 録画や再生中にテープポジション表示に切り換えた際、テープ位置を示す「■」が表示されるまで2分ほどかかる場合があります。
- T-30/60/90/120/140/160/180/210以外のテープでは、テープ位置が正しく表示されない場合があります。

ビデオの便利な機能

■ CMスキップ

コマーシャルを早送りさせたい時などに、テープを30秒単位で早送り再生します。(音声はできません。)

準備：リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1

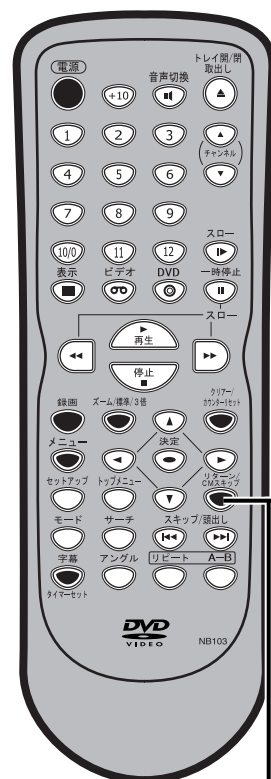


を再生中に押します。

- 押す毎に約30秒ずつ加算されます。
(最大180秒の早送り再生ができます。)
- 1回押すと：約30秒早送り再生します。
- 2回押すと：約60秒早送り再生します。
- 3回押すと：約90秒早送り再生します。

2

- 指定された秒だけ早送り再生すると通常の再生に戻ります。



1

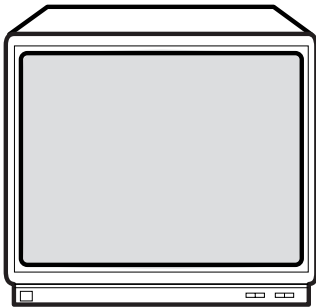
あどばいす

- CMスキップは再生時以外は操作できません。

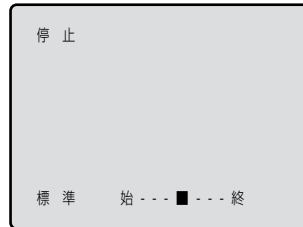
■ 表示ボタンの使いかた

表示ボタンを繰り返し押すと、下図のようにテレビ画面が変わります。

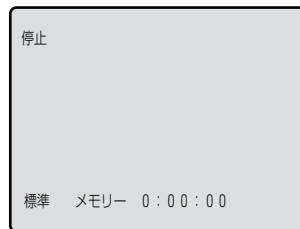
【表示なし】



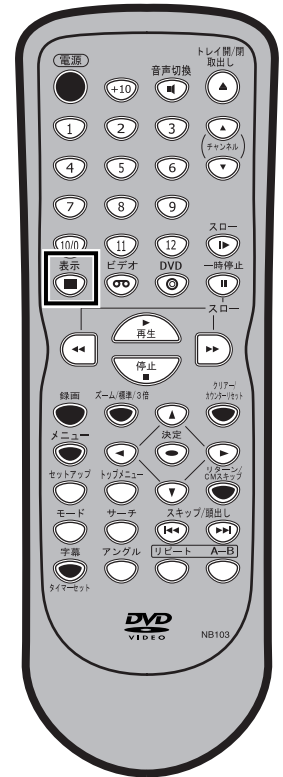
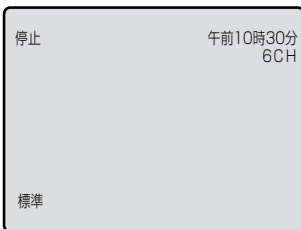
【テープポジション】



【カウンター表示】



【時計表示】



ビデオ編
表示ボタンの使いかた

あどばいす

- テープポジションについては、57ページをご覧ください。
- ワンタッチタイマー録画中は、表示ボタンを押すと残り時間が表示されます。

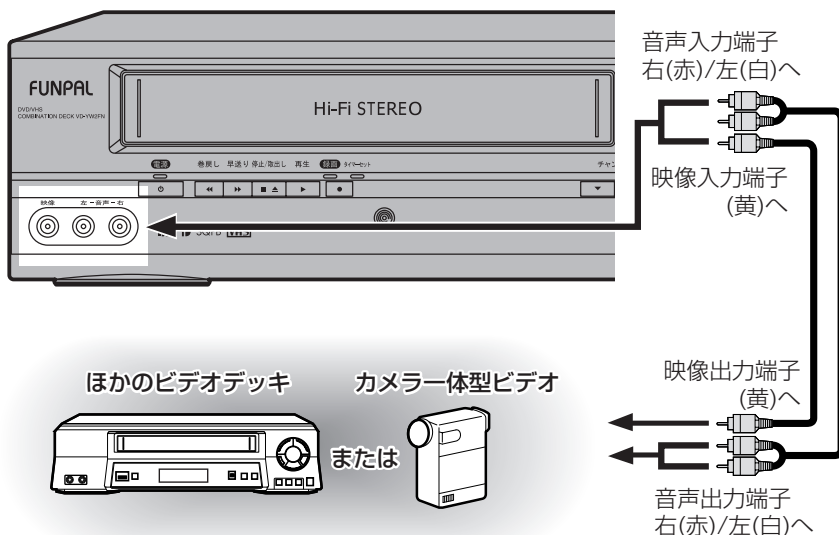
ビデオの便利な機能

■ テープのダビングについて

ほかのビデオデッキまたはカメラ一体型ビデオからダビングするには…
(本機を録画専用ビデオとした場合)

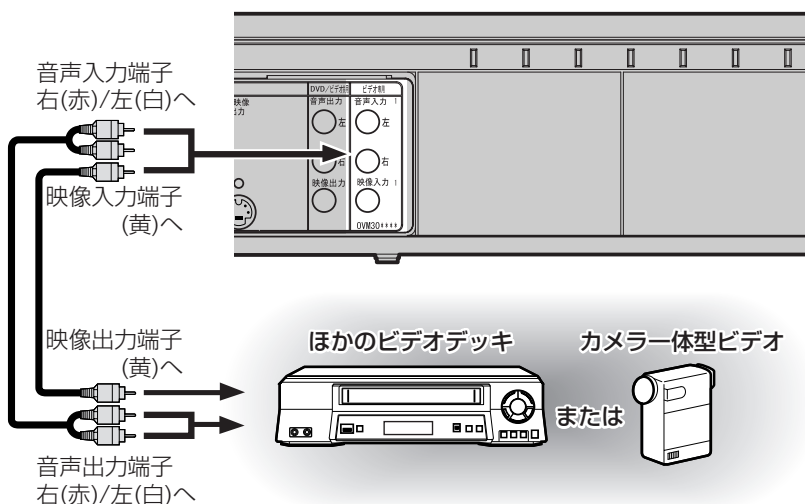
前面入力端子(ライン2)を使用する場合のダビング接続例

本機前面



背面入力端子(ライン1)を使用する場合のダビング接続例

本機背面



詳しくはほかのビデオデッキまたはカメラ一体型ビデオの取扱説明書をお読みください。

市販のテープやレンタルテープ、およびその他のメディア (DVDなど) をダビングされた場合、正常に録画できなかったり (画像が乱れる、定期的に暗くなったり明るくなったりする)、テレビの映像が正常に映らない場合があります。これは著作権者保護の目的で、コピーガード機能が働いているために起こる現象です。本機の故障ではありません。

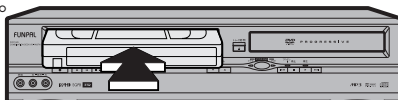
- 本機のDVDからビデオへはダビングできません。
- あなたがテレビ放送やレコード、録画物などから録画 (録音) したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

■ テープのダビングをするには

準備：本機とテレビの電源を入れ、テレビのチャンネルを「ビデオ」にします。

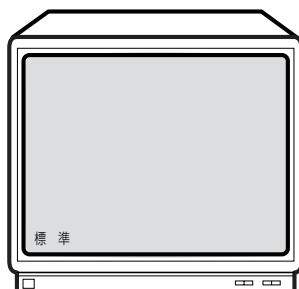
リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

- 1** ツメの折れていないテープを入れる。



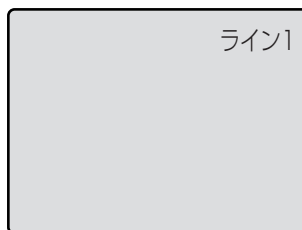
- 2** スム/標準/3倍 を押して録画モードを選びます。

- 標準モード
画質を優先したいとき
- 3倍モード
録画時間を長くしたいとき



- 3** チャンネル を押して、ライン1、またはライン2を選択します。

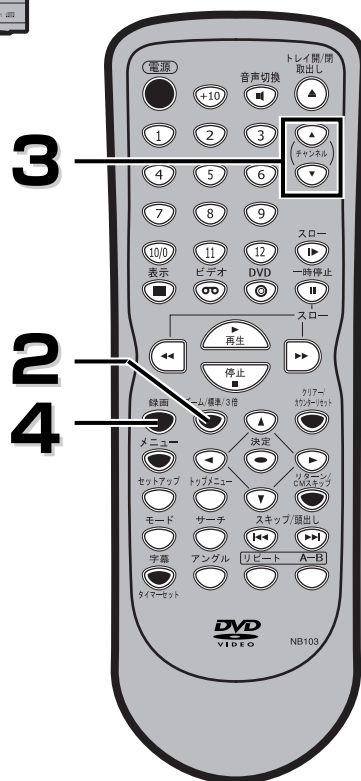
- 本機の背面入力端子に接続している場合は、ライン1を選びます。
- 本機の前面入力端子に接続している場合は、ライン2を選びます。



- 4** 録画 を押すと録画を開始します。



- 5** ほかのビデオデッキ（またはカメラ一体型ビデオ）の再生ボタンを押す。



あどばいす

- 接続する機器の取扱説明書もよくご覧ください。

DVD・CDを再生する

■ DVD、音楽用CDの再生 **DVD-V** **CD** **MP3**

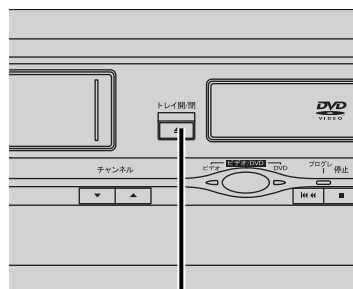
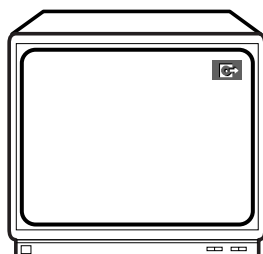
● 再生を始める前に…

- ・テレビ、アンプ、その他本機に接続されている機器の電源をすべて入れます。(入力方式を本機に適合するように切り換えたうえで、音声のボリュームが適正かどうか確かめてください。)
- ・ディスク走行中に電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- ・電源プラグを抜くときは、ディスクを取り出し、電源ボタンで電源を切ってから電源プラグを抜いてください。

準備： 本機とテレビの電源を入れ、テレビのチャンネルを「ビデオ」にします。

リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

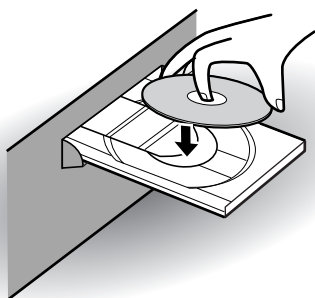
1  を押してディスクトレイを開ける



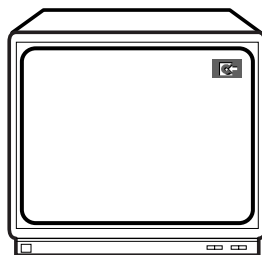
1、3

2 再生するディスクをトレイにのせる

- ・ラベル面を上にして、ディスクがトレイのくぼみに正しくセットされているか確認してください。



3  を押してディスクトレイを閉める



あどばいす

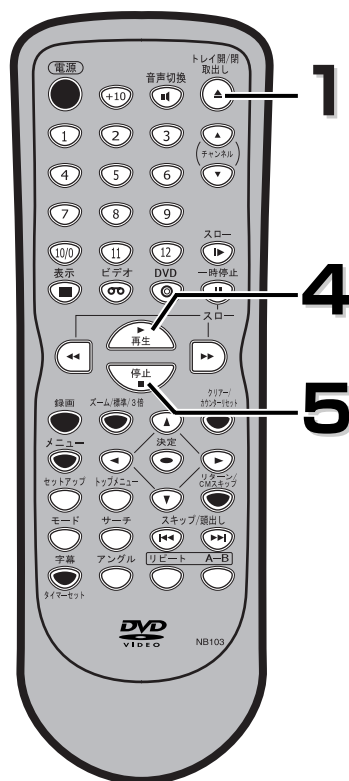
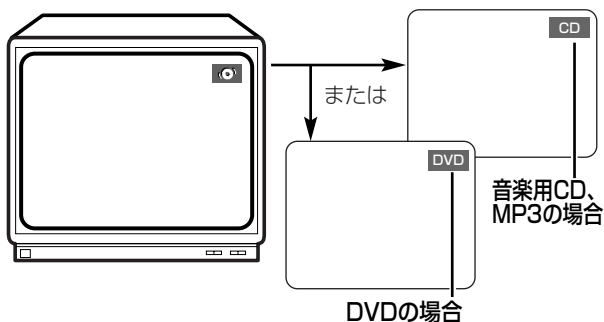
- ・片面記録ディスクが裏表逆になっていると、ディスクを傷つける恐れがあります。必ず裏表を確認の上、ご使用ください。
- ・電源「切」の状態でも、トレイ開閉ボタンを押すと電源が入り、トレイが開きます。
- ・2層ディスクの再生中に映像が一瞬とまることがあります。これはディスクの1層と2層が切り換わるために起こるもので、故障ではありません。ディスク付属の説明書も合わせてご覧ください。
- ・MP3の再生に関しては、[MP3ディスクの再生 (84ページ～)] をご覧ください。

4



を押す

- 再生が始まると再生ランプが点灯します。
- ディスクの最初のチャプター、またはトラックから再生が始まります。
- メニュー画面が記録されているDVDを再生すると、画面表示されたメニューを使って、再生することができます。74～75ページの項をご覧ください。
- 再生できないディスクが挿入されると、再生ランプが点滅します。再生できるディスクについては11ページをご覧ください。



5

再生をやめるとき、



を押す

→次ページへつづく

DVD・CDを再生する



画面に下記の表示が出た場合は、103ページをご覧ください。

ディスクエラー

---ディスクを取り出してください。---
再生可能なディスクを挿入してください。

ディスクエラー

---ディスクを取り出してください。---
この地域での再生は禁止されています。

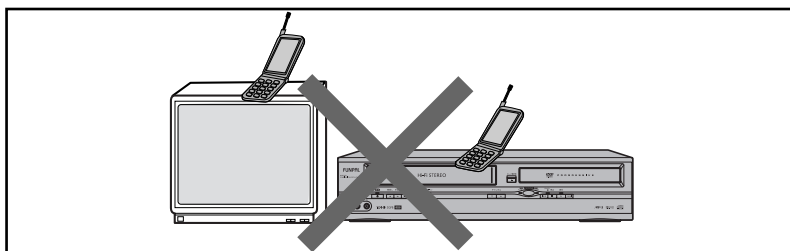
パレンタルエラー

現在のパレンタル設定では再生が制限されています。

コピーライトロック

あどばいす

- 本機の動作中にテレビ画面の右上隅に「禁止アイコン」が表示されることがあります。これは、禁止されている操作が本機かディスクに対して行われていることを警告するためのものです。
- ディスクに汚れや傷があると、画像がゆがんで見えたり、再生が停止したりすることがあります。このような場合には、ディスクを清掃して電源プラグをいったん抜き取り、プラグを差し込みなおしてから再生を再開してください。
- 再生プログラム信号が備わっているDVDの場合は、2番目のタイトルから再生が始まったり、タイトルを飛ばして再生をすることがあります。
- 携帯電話をご使用になる時はテレビや本機に近づけないでください。音声に異音が入ったり、テレビにノイズが出たりする場合があります。異音が出たり、テレビにノイズが出たりした場合には、携帯電話を離してご使用ください。



■ 早送り／早戻しをする DVD-V CD MP3

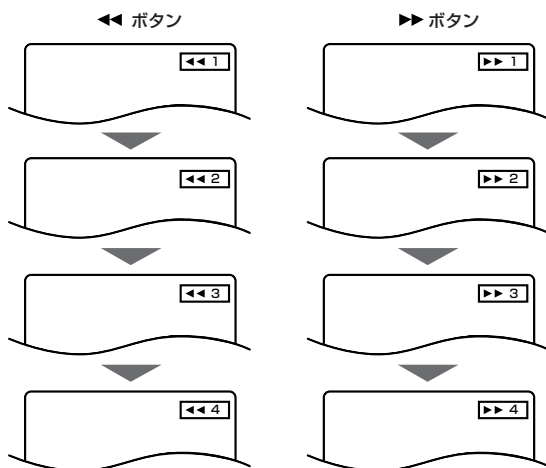
準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

再生中に  か  を押す

(DVDの音声は出ません。)

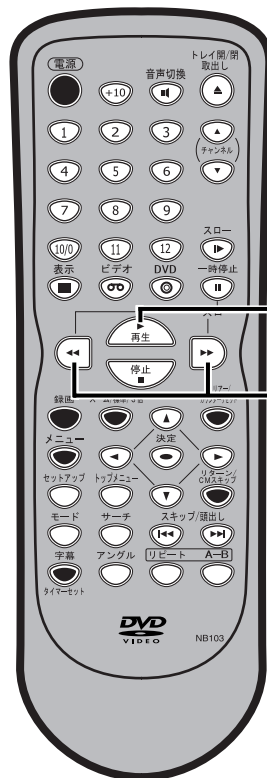
- DVDの場合は  か  を押すたびに、4段階に再生速度が変わります。
- DVDの場合、ディスクによって早送り/早戻しの速度が異なる場合がありますが、目安は1 (×2)、2 (×8)、3 (×50)、4 (×100) です。
- 音楽用CDの場合、再生速度の目安は16倍速です。
- MP3の場合、再生速度の目安は8倍速です。



2



を押すと通常の再生速度に戻る



DVD編

早送り／早戻しをする

あどばいす

- タイトルからタイトルの早送り/早戻しはできません。
- DVDで早送り／巻き戻し中に映像にブレが生じる場合は、初期設定でスチルモードを“フィールド”に切り換えてください。[ 95～96ページ]
- CD、MP3での画面表示では数字がでません。“◀◀ ▶▶”のみの表示となります。

DVD・CDを再生する

■ 続きから再生する（リジューム機能） DVD-V CD MP3

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

再生中に  を押す

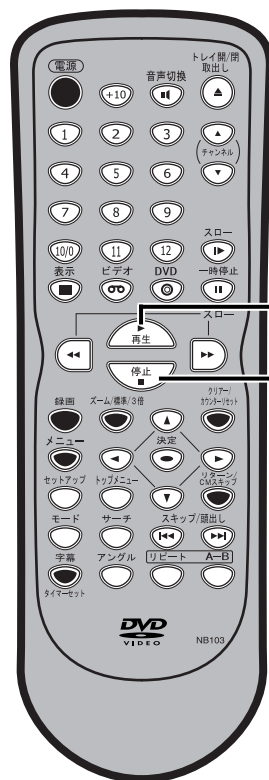
- ・再生が停止し、次いで画面中央に「再開メッセージ」が表示されます。



2

 を押す

- ・停止した位置から、続けて再生されます。



2
1

あどばいす

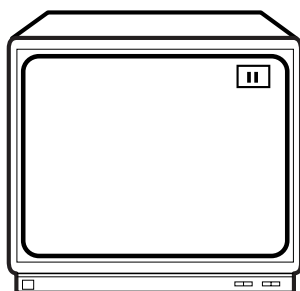
- ・電源を切ってもつづき再生の情報は消えません。
- ・MP3再生時にこの操作を行うと、トラックの先頭から再生を始めます。
- ・次のような操作をした場合、つづき再生はできなくなります。
 - ・停止ボタンを2回押す
 - ・ディスクトレイを開く

■ 一時停止（静止） DVD-V CD MP3

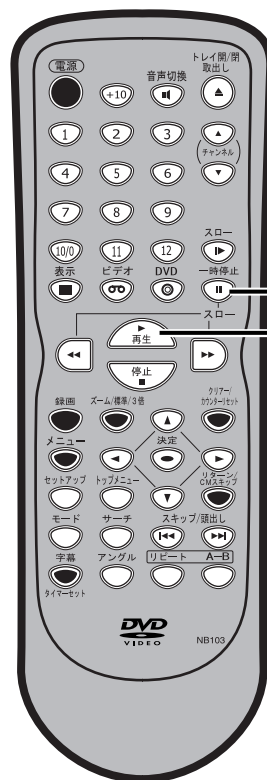
準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1 再生中に  を押す

- 再生が一時停止し、音声は消音となります。
- DVDは静止画再生となります。
- 音楽用CD または、MP3は一時停止となります。



2 再生を再開するには  を押す



あどばいす

- DVDで一時停止中に映像にブレが生じる場合は、初期設定でスチルモードを“フィールド”に切り換えてください。
[➡ 95～96ページ]

■ チャプターやトラックを頭出しする（スキップ） DVD-V CD MP3

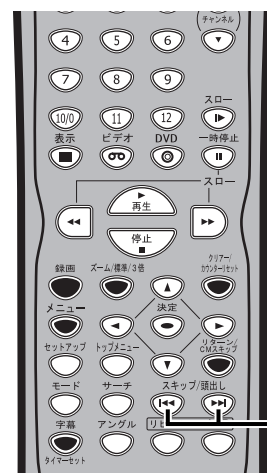
準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1 再生中に  が  を押す

- DVDの場合は、同一タイトル内のチャプターの頭出しができます。
- 音楽用CDまたは、MP3の場合は、トラックの頭出しができます。

スキップ/頭出し  — 次のチャプターを頭出しします。

または
スキップ/頭出し  — 現在のチャプターを頭出しします。
さらに押すと前のチャプターに戻ります。

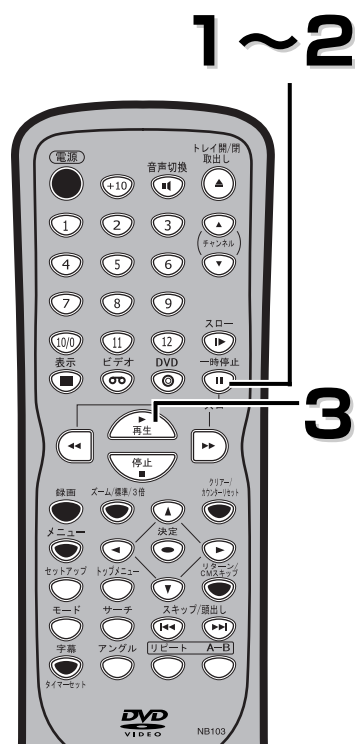


DVD・CDを再生する

■ コマ送り再生 DVD-V

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

- 再生中に  を押す
- 一時停止中に  を押す
・ ボタンを押すたびに、音声は消音されたまま、コマ送りされます。
- 再生を再開するには  を押す



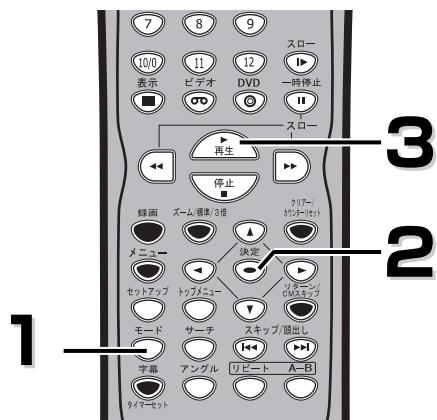
あどばいす

- ・ コマ送り再生中に映像にブレが生じる場合は、初期設定でスチルモードを“フィールド”に切り換えてください。
[95~96ページ]

■ 再生速度を微調整する（早見早聞／遅見遅聞再生） DVD-V

※ドルビーデジタル方式で記録されたディスクにのみ有効な機能です。

- 再生中に  を1回押す
・ 現在の設定状態が表示されます。
- 決定  で ♪ ♪ / ♪ / オフを切り替える
・ ♪ : 約0.8倍速で再生を行います。
・ ♪ ♪ : 約1.3倍速で再生を行います。
・ オフ : 通常再生を行います。
-  を押すと通常再生に戻ります



あどばいす

- ・ 決定ボタン以外に ◀ ▶（左右カーソル）キーで設定を変更することも可能です。
- ・ 早見早聞／遅見遅聞再生中に再生ボタンを押すと通常再生に戻ります。
- ・ 早見早聞／遅見遅聞再生中は音声（言語）切り替えはできません。
- ・ 早見早聞／遅見遅聞再生中はバーチャルサラウンド設定、黒レベル設定はできません。
- ・ 早見早聞／遅見遅聞再生中、バーチャルサラウンド機能は働きます。
- ・ ディスクによっては働かない個所があります。
- ・ デジタル端子（同軸音声出力端子/光デジタル音声端子）に接続している場合PCM音声出力されます。

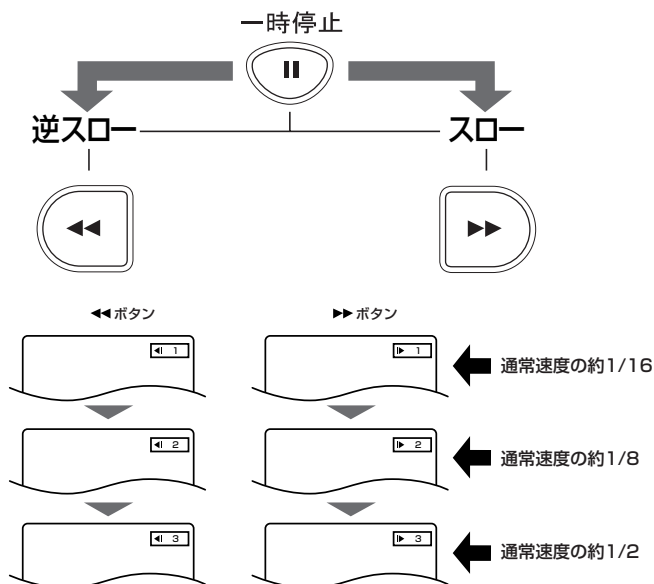
■ スロー再生 DVD-V

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

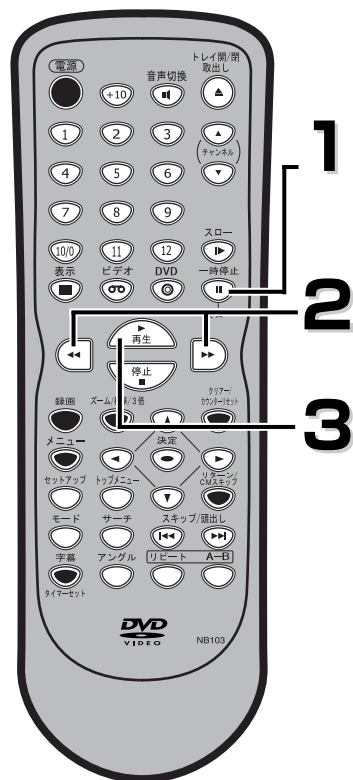
1 再生中に 一時停止  を押す

2 再生を一時停止している間に  か  を押す
(音声は消音のままです。)

- ・スローモーションモードで再生が行われます。
- ・  か  を押すたびに3段階に再生速度が変わります。
- ・ディスクによって再生速度が異なる場合がありますが、目安は1 (1/16)、2 (1/8)、3 (1/2) です。



3  を押すと通常の再生速度に戻る



あどばいす

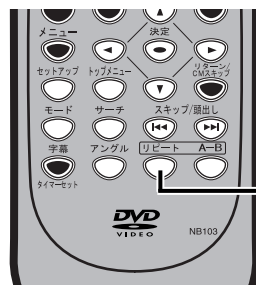
- ・スロー再生中に映像にブレが生じる場合、初期設定でスチルモードを“フィールド”に切り換えてください。
[➡ 95～96ページ]

DVD・CDを再生する

■ 繰り返し再生（リピート再生） DVD-V CD MP3

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

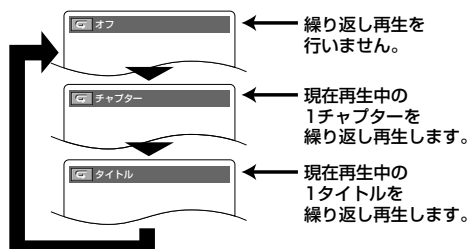
- 1 再生中に  を押す



DVDの場合

- 1つのタイトルまたはチャプターを、繰り返し再生します。

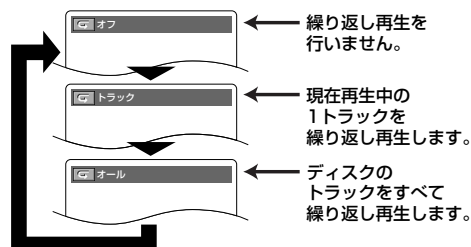
-  を押すと画面上の表示が右図のように切り換わります。



音楽用CDの場合

- ディスク全体または1つのトラックが繰り返し再生されます。

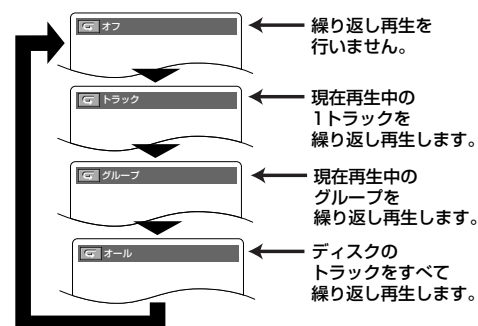
-  を押すと画面上で“オフ”、“トラック”、“オール”の表示が右図のように切り換わります。



MP3の場合

- グループまたは1つのトラック、ディスク全体が繰り返し再生されます。

-  を押すと画面上の表示が右図のように切り換わります。



プログラム/ランダム再生中に  を押し、“オール”にするとプログラム/ランダム再生が繰り返し実行されます。(CD：72、73ページ／MP3：85、86ページ)

あどばいす

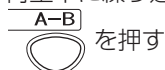
- ・“リピート”の設定をした後、ほかのタイトル、チャプター、トラックにサーチさせると、この設定は消去されます。
- ・リピート設定をしても、タイトル、チャプターの先頭に戻らず、次の場面に移るディスクがあります。
- ・A-Bリピート設定中は、リピート設定できません。

■ 繰り返し再生（A-Bリピート再生） DVD-V CD

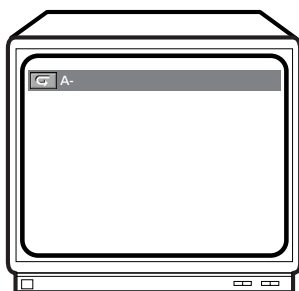
選択したセクションを繰り返し再生するように、設定することができます。

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

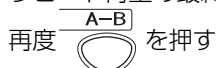
1 再生中に繰り返し再生の開始点にしたい個所で



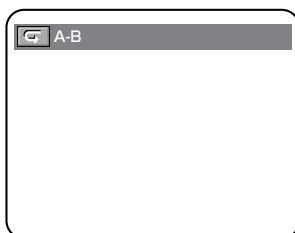
- 開始ポイント（A）が選択されます。



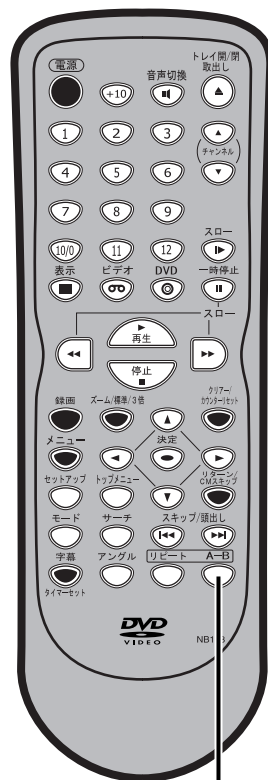
2 リピート再生の最終点にしたい個所で、



- 選択されたセクションが繰り返し再生されます。



3 A-Bリピート再生を終わらせるには、を押してリピート再生をオフに切り換える



1 ~ 3

あどばいす

- DVDの場合、A-Bリピートは、同じタイトル内にも設定することができます。
- 音楽用CDの場合、A-Bリピートは、同じトラック内にも設定することができます。
- DVDの場面によっては、A-Bリピート機能を利用できない場合もあります。

クリアー/
カウンターリセット

- 設定された(A)ポイントをキャンセルするには、を押すと、“オフ”と表示されます。
- MP3のA-Bリピートはできません。
- 開始点（A）のみ設定したままタイトル/トラックの終端まで再生された場合は、自動的に終端にB点が設定されます。
- リピート設定中は、A-Bリピート設定できません。

DVD・CDを再生する

■ プログラム再生

準備： 本機とテレビの電源を入れ、テレビのチャンネルを「ビデオ」にします。
リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1 ディスクを挿入し、停止中に  を押す

- ・プログラム設定画面が表示されます。



2  /  を押して希望するトラックを選択し、 を押す

- ・選択したトラックの合計時間が画面上側に表示されます。
- ・最後に入力したプログラムを取り消すには、

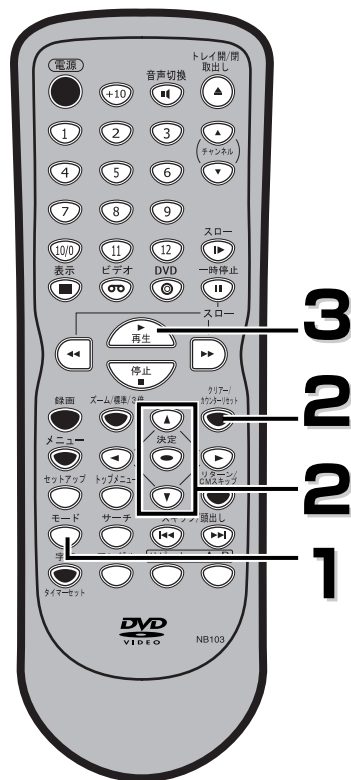


を押します。



3  を押す

- ・プログラムされている順序で再生が開始します。



プログラム再生中、停止ボタンは次のように作動します。

- 停止ボタンを1回押した場合、一旦停止となります。
再生再開時：停止されていた位置から、プログラム再生を続けることができます。
- 停止ボタンを2回押した場合、プログラム再生はキャンセルされます（プログラムの設定は保持されます）。
再生再開時：トラック1から通常再生を始めます。保持されているプログラム設定を再生するには、モードボタンを押してから、再生ボタンを押します。

あどばいす

- ・プログラム再生中は追加のプログラムは実行できません。このような操作を行う前に現在の再生を停止してください。
- ・プログラム再生中は、希望のトラックからの再生およびランダム再生はできません。
- ・プログラムの設定は、電源を切ったり、ディスクが入っているトレイが開くと、消去されます。
- ・全てのプログラムを消すには手順2でリストの一番下の“オールクリア”を選択してください。

- ・プログラム再生中に、プログラム設定した前後のトラックを再生するときは   を押してください。
- ・99曲までプログラムできます。
- ・設定したプログラム画面のページを切り換えるときは、  を押してください。

■ ランダム再生

準備： 本機とテレビの電源を入れ、テレビのチャンネルを「ビデオ」にします。
リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1 停止中に  を押す

- ・プログラム設定画面が表示されます。

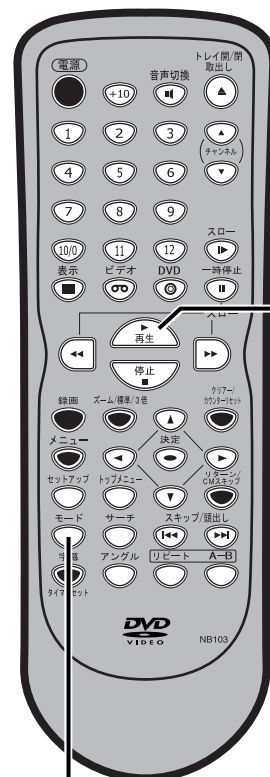
2  をもう一度押す

- ・ランダム設定画面が表示されます。



3  を押す

- ・ランダム再生が始まります。



1 ~ 2

DVD編

ランダム再生

あどばいす

- ・ランダム再生中は、プログラムの再生はできません。
- ・ランダム再生は、電源を切ったり、再生を停止したり、ディスクが入っているトレイが開くと解除されます。
- ・ランダム再生中は、希望のトラックからの再生およびプログラム再生はできません。

希望するところから再生する（サーチ）

■ ディスクメニューを使う DVD-V

ディスクの内容を表示し、ディスクメニューから再生することができます。

(例)



- 表示される内容はDVDによって異なります。
ここでは一般的な操作の例を示しています。

準備： 本機とテレビの電源を入れ、テレビのチャンネルを「ビデオ」にします。
リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

DVD編

ディスクメニューを使う

1

メニュー
 を押す

- ・ディスクメニューが表示されます。

2

希望するタイトルを選択する

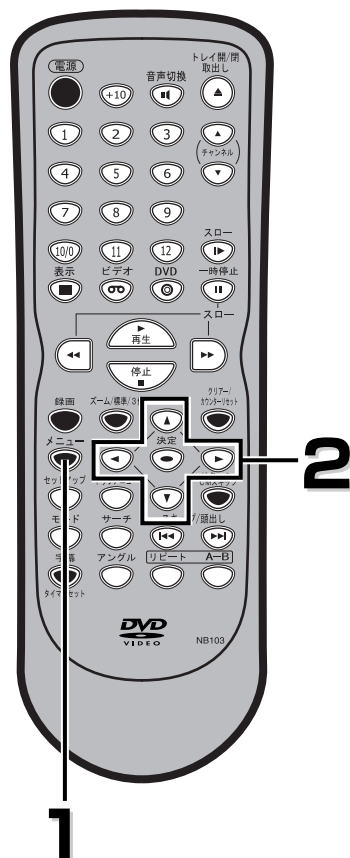
- ・カーソルボタン[ /  /  / ]

を押して選びます。次に  を押します。

- ・ディスクによっては、数字ボタンや再生ボタンが有効な場合があります。

3

選択したタイトルから再生が始まる



あとばいす

- ・ディスクの取扱説明書をお読みください。

希望するところから再生する（サーチ）

■ タイトルメニューを使う

DVD-V

タイトルメニューが入っているDVDの場合は、このメニューの中から希望するタイトルを選択することができます。

準備： 本機とテレビの電源を入れ、テレビのチャンネルを「ビデオ」にします。
リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

トップメニュー
を押す

- ・タイトルメニューが表示されます。

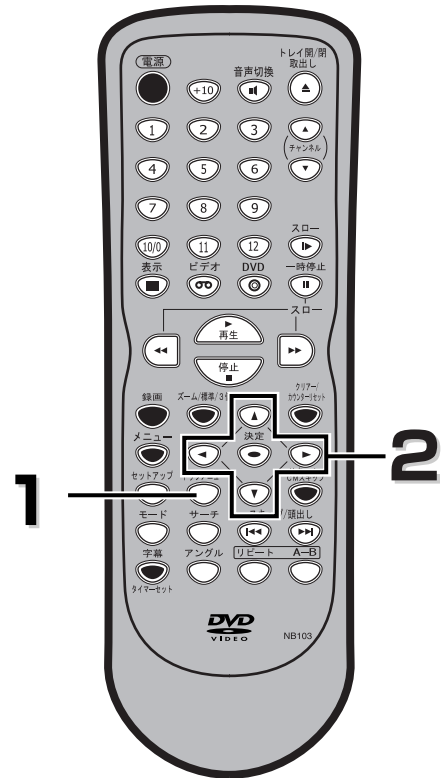
2

希望するタイトルを選択する

- ・カーソルボタン[ /  /  / ]

を押して選びます。次に  を押します。

- ・ディスクによっては、数字ボタンや再生ボタンが有効な場合があります。



DVD編

タイトルメニューを使う



再生中にメニュー画面を呼び出すには？

-  を押してDVDメニューを呼び出します。
-  を押してタイトルメニューを呼び出します。
(ディスクによっては呼び出せないものがあります。)

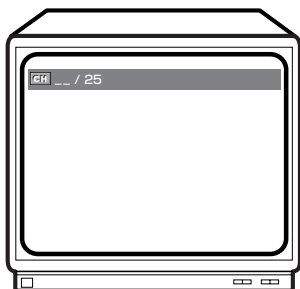
希望するところから再生する（サーチ）

■ 希望するチャプターまたはタイトルからの再生 DVD-V

準備： 本機とテレビの電源を入れ、テレビのチャンネルを「ビデオ」にします。
リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

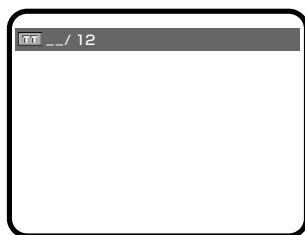
1 再生中に  を押す

- ・チャプターサーチ画面が表示されます。



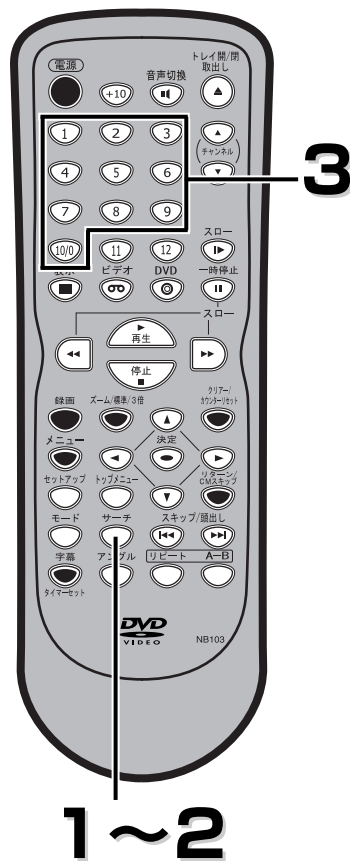
2 タイトル番号をサーチする場合は、もう一度  を押す

- ・タイトルサーチ画面が表示されます。



3 数字ボタンを押して希望するチャプターまたはタイトル番号を入力する

- ・ディスクに2桁以上のチャプターやタイトルがあるとき、1桁の数字を入力するには、「10/0」ボタンを押してから希望の数字を押してください。
例) チャプター： 1 → 01
- ・1桁のチャプターやタイトルしかない場合は、直接数字を押してください。
例) チャプター： 1 → 1



スキップ/頭出しボタン()の使い方

- スキップ/頭出し
再生中に  を押すと、そのときに再生されていたチャプターを飛ばし、次のチャプターが再生されます。
- スキップ/頭出し
再生されます。  を一回押すと、再生されていたチャプターの頭出しをして再生を始めます。
- スキップ/頭出し
 を続けて2度押すと一つ前のチャプターに戻ります。

あどばいす

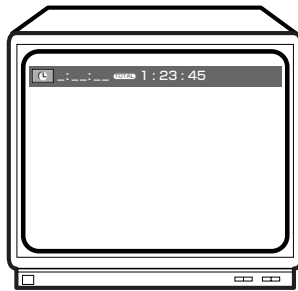
- ・DVDによっては、希望するタイトルまたはチャプターからの再生ができないことがあります。
- ・再生中に希望するチャプター番号の数字ボタンを押すと、現在再生中のタイトルのチャプター番号をサーチし、再生されます。
- ・停止中に希望するタイトル番号の数字ボタンを押すと、指定したタイトル番号の先頭から再生されます。
- ・入力をやり直すときは、クリアボタンを押してください。

希望するところから再生する（サーチ）

■ 希望するタイムカウントからの再生 DVD-V CD

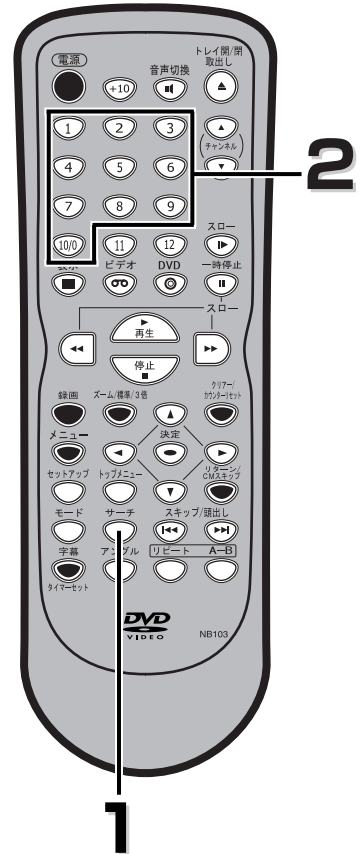
準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

- 1** 再生中に  をタイムカウント画面が表示されるまで押す



- 2** 数字ボタンで希望の時間を入力すると、その時間から再生されます。

- 例： 1時間23分30秒
1→2→3→3→0



DVD編

希望するタイムカウントからの再生

あどばいす

- DVDの場合、チャプターのタイムサーチはできません。
- 音楽用CDの場合、CD全体のタイムサーチはできません。
- ディスクによっては、タイムカウント(時間)からの再生ができないものがあります。
- ディスクのトータルを超えた数値を入れたとき、タイムサーチは動きません。

- 数字ボタンの入力をやり直す場合は、 を押してください。

- MP3のタイムサーチはできません。
- タイトルやトラックの総時間に応じて、入力する必要のない個所にはあらかじめ0が表示されます。たとえばタイトルの総時間が10分未満の場合、0:0_: _ _と表示されます。

希望するところから再生する（サーチ）

■ 希望するトラックからの再生 **CD** **MP3**

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

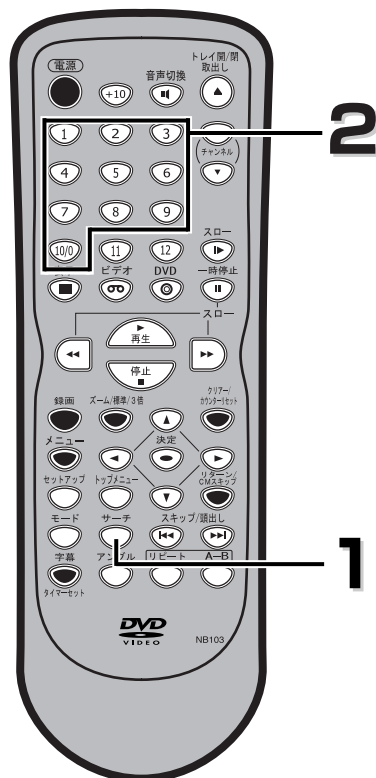
1 再生中に  を押す

- トラックサーチ画面が表示されます。



2 数字ボタンを押すと希望するトラック番号から再生されます

- ディスクに2桁以上のトラックがあるとき、1桁の数字を入力するには、「10/0」ボタンを押してから希望の数字を押してください。
例) トラック： 1 → 01
- 1桁のトラックしかない場合は、直接数字を押してください。
例) トラック： 1 → 1



スキップ/頭出し の使い方

スキップ/頭出し
再生中に  を押すと、そのときに再生されていたトラックを飛ばし、次のトラックが再生

されます。  を一回押すと、再生されていたトラックの頭出しをして再生を始めます。

スキップ/頭出し
 を続けて2度押すと一つ前のトラックに戻ります。

あどばいす

- 再生または停止中に数字ボタンを使って、希望するトラックから再生を始めることができます。
(例) トラック1： 1
または、2桁以上のトラック番号を入力する場合は「+10」ボタンを押し、数字を入力します。
(例) トラック14： +10→1→4
- 入力をやり直すときは、クリアボタンを押してください。

■ 音声（言語）をかえる DVD-V CD

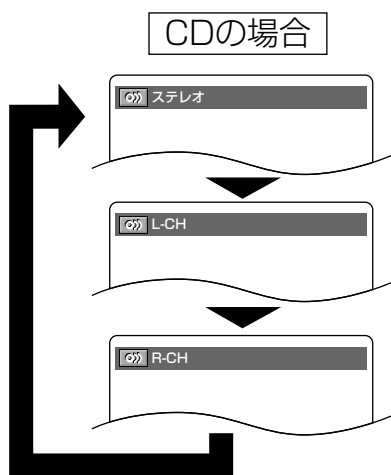
本機には、希望する音声(言語)およびサウンドモードが選択できる機能が備えられています。

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1 再生中に 音声切換 を押す

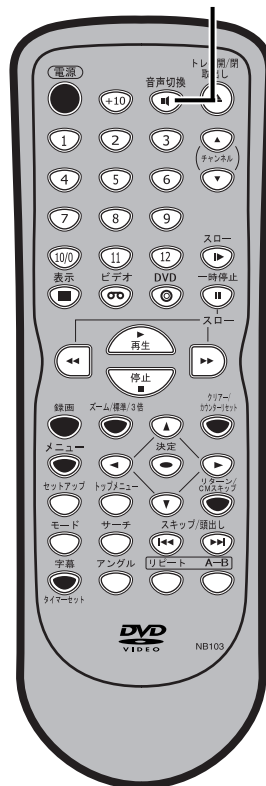
2 音声切換 をくり返し押して希望する音声(言語)を選択する

- DVDに複数の音声（言語）が含まれている場合に切り換えることができます。(DVD)
- 音楽用CDの場合、ステレオ／左チャンネル／右チャンネルに切り換えることができます。
- DVDによっては、複数の言語が入っていても音声切換ボタンが作動しないことがあります。このようなDVDの場合は、メニュー画面で音声を切り換えてください。



→次ページへつづく

1~2

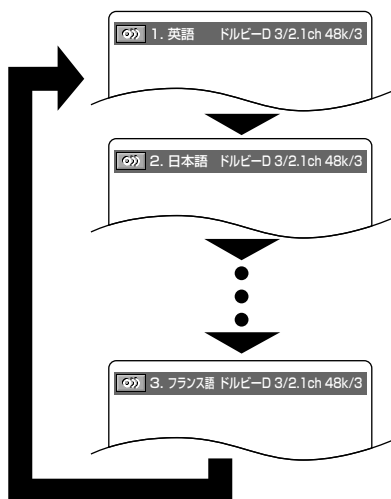


DVD編

音声(言語)をかえる

再生中の設定

DVDの場合



...

あどばいす

- 音声切換ボタンを数回押しても希望する言語が表示されないときは、言語がDVDに含まれていません。
- 電源投入時、初期設定で選択されている言語に戻ります。選択された言語がDVDに含まれていないときは、DVDに入っている言語が選ばれます。
- 音声言語表示画面は、約5秒後に消えます。
- 音声言語の表示には“日本語”や“英語”のほかに、アルファベット3文字や“———”と表示される場合があります。
- CDの場合、バーチャルサラウンド（87ページ）が働いているとき、サラウンドモードを切り換えることができません。
- 早見早聞／遅見遅聞再生中は、設定の変更ができません。
- MP3音声の設定は変更ができません。

■ 字幕（言語）をかえる DVD-V

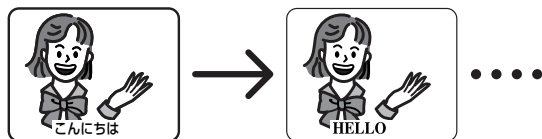
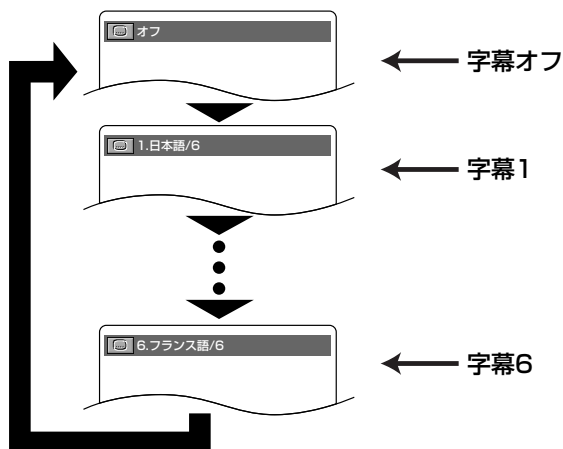
本機には、希望する字幕(言語)を選択できる機能が備えられています。

準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1 再生中に  を押す
字幕
タイマーセット

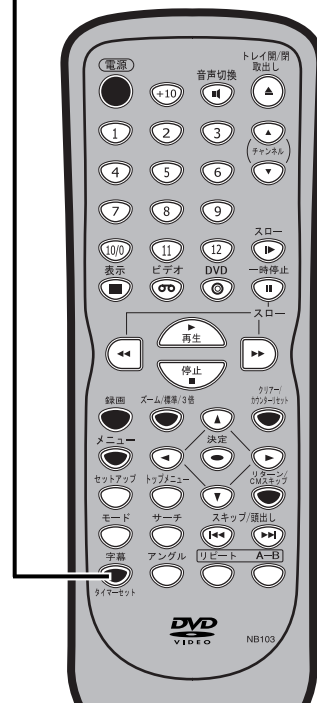
2 さらに  を押して希望する言語の字幕を選択する
字幕
タイマーセット

- 再生中のDVDに複数の言語が含まれている場合、字幕(言語)を切り換えることができます。
- 字幕(言語)は、使用中のDVDに1つの言語しか含まれていない場合、切り換えることができません。
- DVDによっては、複数の言語が入っていても字幕切替ボタンが作動しないことがあります。このような場合は、メニュー画面で字幕を切り換えてください。



- 字幕
タイマーセット
- 字幕ボタンを押すと字幕(言語)が、字幕1、字幕2…と切り換わります。

1~2



DVD編

字幕(言語)をかえる



字幕(言語)オン/オフの切り換えかた

- 1 再生中に  を押す。
- 2 カーソルボタン  /  を押してオン/オフを切り換える。

あどばいす

- 字幕
タイマーセット
- 字幕ボタンを数回押しても希望する言語が表示されないときは、その言語の字幕がDVDに含まれていません。
 - 電源投入時、選択されている言語に戻ります。選択された言語がDVDに含まれていないときは、DVDに入っている言語が選ばれます。
 - 変更した字幕(言語)が表示されるまで多少時間がかかる場合があります。
 - 字幕言語表示画面は約5秒後に消えます。
 - “なし”が画面上に表示されたときは、字幕はそのシーンに入っていないません。
 - 字幕言語には、“日本語”や“英語”のほか、アルファベット3文字や“——”と表示される場合があります。

再生中の設定

■ アングル（カメラアングル）をかえる **DVD-V**

本機には希望するカメラアングルを選択できる機能が備えられています。

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

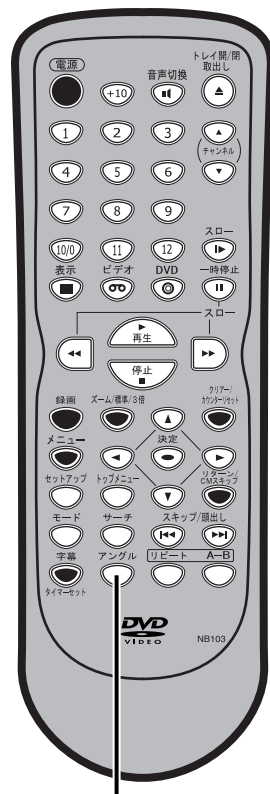
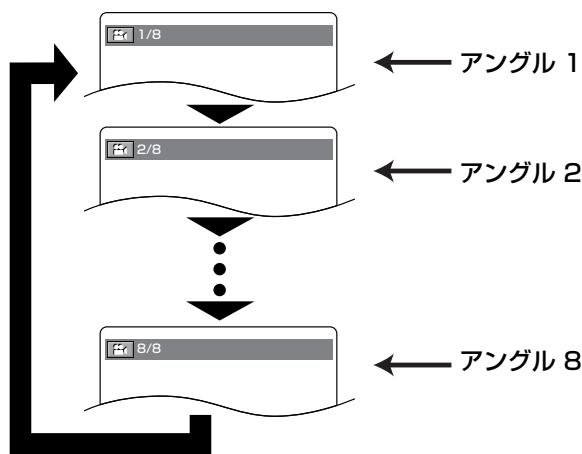
再生中に  を押す

- 各種カメラアングルの画像が記録されたDVDでは、画面右上にアングルアイコン（）が表示されます。画面上にこのアイコンが表示されているときに、カメラアングルを変更できます。
- 画面に「禁止アイコン」があらわれた場合、カメラアングルを変更することができません。

2

アングル番号が画面上に表示されている間に
アングル

 を押す



1 ~ 2

あどばいす

- アングル表示画面は約5秒後に消えます。
- アングルアイコンの設定をオフにしている場合は「アングルアイコン」はあらわれません。[➡ 95 ~ 96ページ]

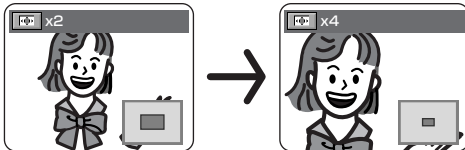
■ ズーム再生（画面上で拡大） DVD-V

お好みにより画面上で2倍または4倍の大きさに拡大できます。

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

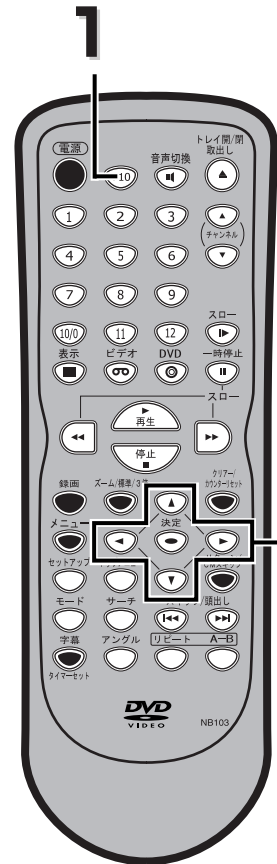
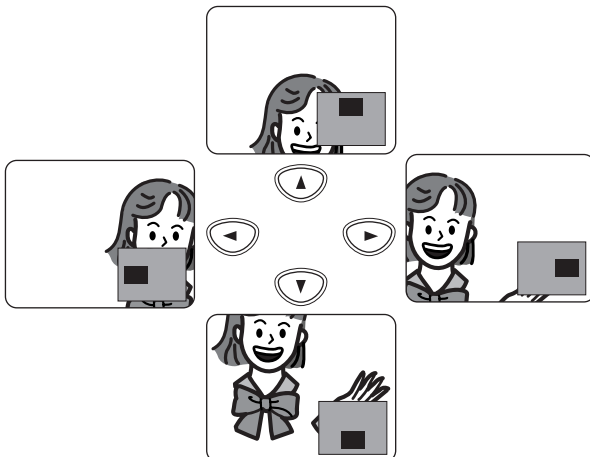
1 再生中に ズーム/標準/3倍 を押す

- 画面中央で画像が拡大されます。
ズーム/標準/3倍
-  をくり返し押すと、2段階の切り換えができます。



2 ズーム再生中に  /  /  /  を押すと、ズームする部分が移動する

- ズームフレームを中心から上下左右に移動させることができます。2倍ズームのときは4段階、4倍ズームのときは6段階です。ディスクによっては4倍ズームができないものもあります。また、メニュー画面でのズームはできません。
- 現在拡大されている個所は画面下のカーソル部分です。
- 画面右下の表示は  を押して表示のオン/オフを切り換えます。



DVD編

ズーム再生（画面上で拡大）

MP3の再生

■ MP3ディスクの再生 **MP3**

本機はMP3形式で記録されたCD-ROMやCD-R、CD-RWディスクを再生することができます。

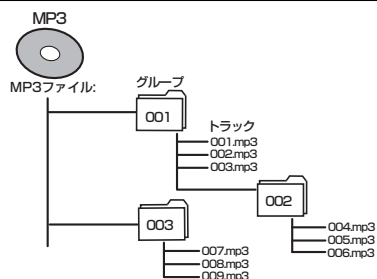
準備： 本機とテレビの電源を入れ、テレビのチャンネルを「ビデオ」にします。

リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVD操作ランプを点灯させます。



MP3ディスクについて

- 「.mp3」という拡張子の付いたファイルを「MP3ファイル」とよびます。
- 「.mp3」以外の拡張子が付いたファイルは再生できません。
- MP3形式以外のファイルがグループに含まれていると、MP3メニューに表示されません。
- 拡張子「.mp3」が付いたファイルでも、MP3形式で記録されていないものを再生すると、ノイズが出る場合があります。



1

MP3トラックが記録されたディスクを挿入し、メニュー



を押す

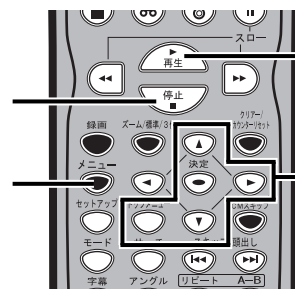
- MP3メニュー画面が表示されます。
- グループ名の先頭には「」が表示されます。
- 画面内に全て表示されない場合は、次のページを示す「▼」が表示されます。前のページがある場合には「▲」が表示されます。「▼」の右側には現在のページ番号と総ページ番号が表示されます。
- フォルダ255、トラック512曲まで認識できます。



再生可能MP3ファイル	
サンプリング周波数	44.1 kHz 48kHz
タイプ	MPEG1 オーディオレイヤー3
フォーマット	ISO9600 Level1 Joliet方式

上記以外で記録されたファイルは、禁止マークが表示され、順次再生可能なファイルをサーチします。

3
1



2

/ で再生したいトラックを選択し、

または を押す

- **トラックを選択した場合**
選択したトラックから順に再生が始まります。
- **グループを選択した場合**

/ で再生したいグループを選択し、、 または を押し、再生したいトラックがある階層まで移動してください。

または を押すと再生が始まります。

- で1番上の階層に戻ります。
- 9階層以降の階層は再生できません。



あどばいす

- グループ、トラックの名前は25文字まで表示できます。英数、アルファベット、ひらがな、カタカナ、スペース、アンダーバー、アスタリスクのみ表示可能で、漢字は表示できません。また、確認できない文字はアスタリスクで表示されます。さらに記録方式によっては表示できない場合があります。この場合も、アスタリスクで表示されます。
- MP3の音声は、デジタル接続したとき、デジタル機器での録音が禁止されます。
- MP3メニューの最初の画面を表示するときは、停止中にトップメニューボタンを押します。
- 記録したときの条件によっては、再生できないグループやトラックが表示されることがあります。
- 固定ビットレート112kbps以上320kbpsまで記録されたMP3ファイルを推奨します。
- マルチセッションで記録したディスクも再生できます。
- 記録方式について詳しくは、CD-R/CD-RWドライブまたは書き込み用ソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

3

再生を停止するときは を押す

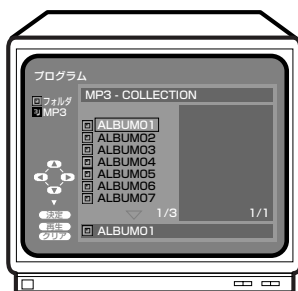


■ MP3ディスクをプログラム順に再生する **MP3**

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1 停止中に  を押す

- プログラム画面が表示されます。



2  /  でグループを選択し  を押す

- トラック選択画面になります。

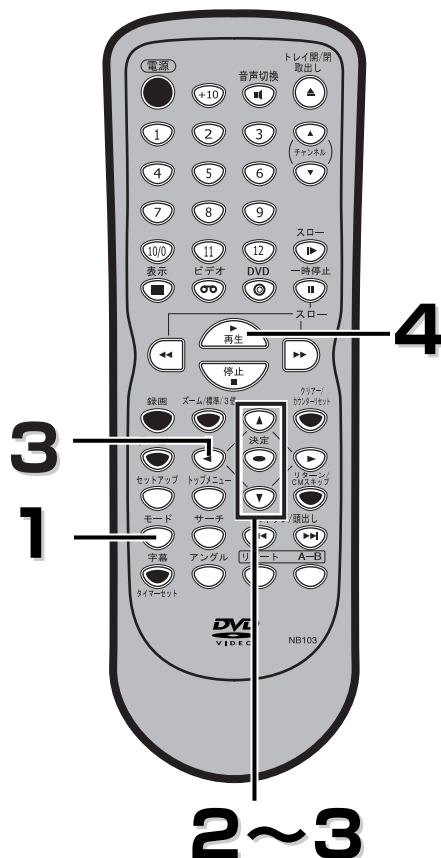
3  /  でトラックを選択し、 を押すとプログラムが入力される

- プログラム入力されたトラックは右画面に表示されます。
- 画面内に全て表示しきれない場合は次のページを示す“▼”が表示されます。
-  を押すと現在選択しているグループの1階層上のフォルダを一覧表示します。



4 プログラム入力が完了すれば  を押す

- プログラム再生が始まります。



あどばいす

- クリア／カウンターリセットボタンを押すと最後に入力したプログラムを取り消すことができます。
- 全ての、プログラムを消すには手順2でリストの1番下の“オールクリア”を選択してください。
- リターン／CMスキップボタンを押すとプログラムの内容を記憶した状態で停止画面になります。
- プログラム再生を中止するときは停止ボタンを2回押します。
- 停止ボタンを1回押した場合、次に再生ボタンを押すと、再生されていたトラックのはじめから再生します。このとき、プログラム再生は解除されます。
- 電源を切ったりディスクトレイを開けるとプログラム設定は解除されます。

MP3の再生

■ MP3ディスクをランダムに再生する **MP3**

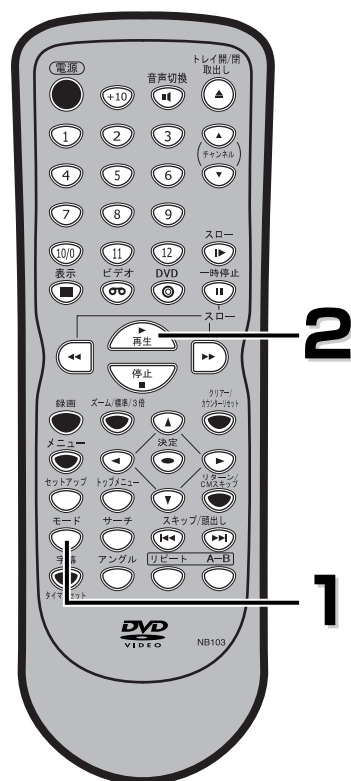
準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1 停止中に **モード** をランダム設定画面が表示されるまで押す



2 **再生** を押す

- ランダム再生が始まります。



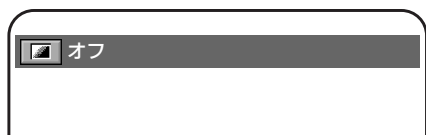
DVD・CD再生中の設定

■ 黒レベル設定 **DVD-V**

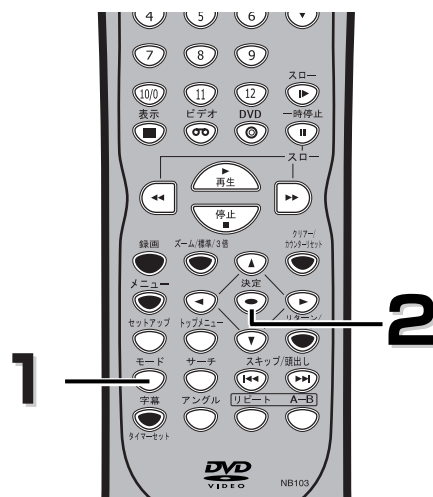
黒レベルをオンにすると、画面で暗いところを明るくします。

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1 再生中に黒レベル設定画面が表示されるまで  を押す



2  でオン/オフを切り換える



■ バーチャルサラウンド設定 **DVD-V** **CD** **MP3**

バーチャル（疑似）サラウンドを楽しむことができます。

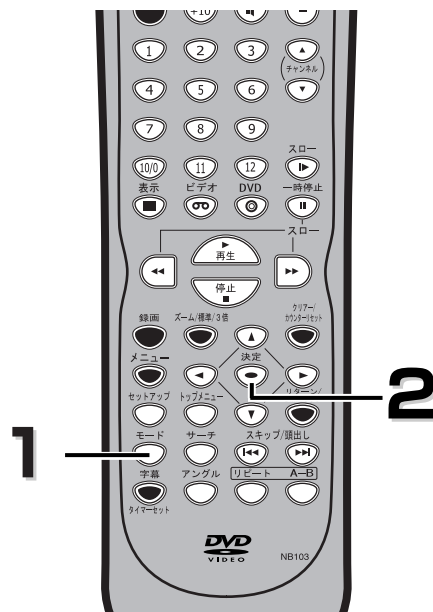
準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1 再生中に  をバーチャルサラウンド設定が表示されるまで押す



2  で [1: 標準 / 2: 強 / オフ] を切り換える

- ディスクによってはサラウンド効果が出にくいものや、出ないものがあります。
- 音声がひずむ場合は、バーチャルサラウンド設定を【オフ】にしてください。
- CDでサウンドモードを“ステレオ”以外に設定している場合は、バーチャルサラウンドを切り換えることができません。



あどばいす

- 黒レベル設定は、早見早聞／遅見遅聞再生中は設定の変更はできません。
- バーチャルサラウンド設定は、早見早聞／遅見遅聞再生中は設定の変更はできません。
- 黒レベル、バーチャルサラウンドの各設定値は、電源をオフにしても記憶します。

DVD・CD再生中の設定

■ マーカー設定 DVD-V CD

マーカー機能を使って、マーカー設定した個所より再生することができます。マーカーは10個まで設定することができます。

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

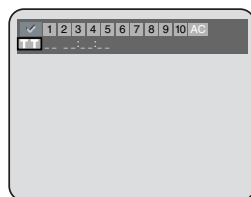
● マーカーを設定する

1 再生中に  をマーカー設定画面が表示されるまで押す

2  /  で設定されていない1～10までの数字を選ぶ

3 決定  を押す

- マーカーをつけた個所の時間が表示されます。



4  または  を押す

- 再生画面に戻ります。

● マーカー設定した個所から再生する

1 再生中に  をマーカー設定画面が表示されるまで押す

2  /  でマーカーをつけた数字を選び  を押す

- 設定されていなければ、“_ : _ : _”と表示されます。
- 選択された個所から再生が始まります。

● マーカー設定を削除する

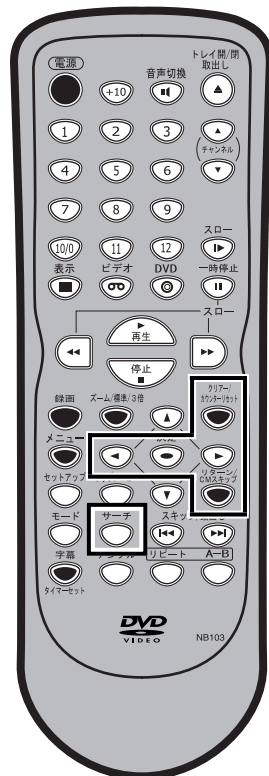
1 再生中に  をマーカー設定画面が表示されるまで押す

2  /  でマーカーをつけた数字を選び  を押す

- すべてのマーカー設定を削除するには、 /  で  を押します。

3  または  を押す

- 再生画面に戻ります。



あどばいす

- 設定したマーカーは電源をオフにするか、トレイを開けると削除されます。
- MP3のマーカー設定はできません。

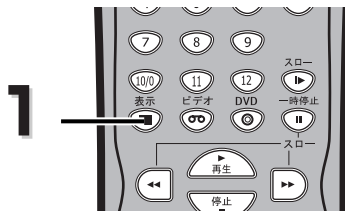
■ 画面表示の切りかえ DVD-V CD MP3

リモコンの表示ボタンを押してディスクについての情報を確認することができます。

再生情報の表示

準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

- 再生中に  を押す
 - 画面上に情報が表示されます。
 -  をくり返し押すと、次の情報が表示されます。



DVDの場合

- CH (チャプター) 時間
- TT (タイトル) 時間
- ビットレート レイヤ リピート 設定状態

	項目	表示内容
(1)	CH	現チャプター番号/総チャプター数
	時間	チャプター経過時間/チャプター残り時間
(2)	TT	現タイトル番号/総タイトル数
	時間	タイトル経過時間/タイトル残り時間
(3)	ビットレート	画像の情報量 DVDに記録されている画像の情報量を示す値です。表示は目安です。
	リピート	現在設定中のリピート状態が表示されます(リピート設定されていないときは、表示されません)。C：チャプター T：タイトル
	レイヤ	L0/L1 2層ディスクを再生している時、現在再生しているレイヤ(層)を表示します。

リターン/CMスキップボタンまたは表示ボタンをくり返し押すと再生画面に戻ります。

音楽用CDの場合

- TR (トラック) リピート 設定状態 時間
- オール リピート 設定状態 時間
- プログラム/ランダム再生中のみ



	項目	表示内容
(1)	TR	現トラック番号/総トラック数
	時間	トラック経過時間/トラック残り時間
	リピート	現在設定中のリピート状態が表示されます(リピート設定されていないときは表示されません)。T：トラック A：オール
(2)	オール	現トラック番号/総トラック数
	時間	ディスク経過時間/ディスク残り時間
	リピート	現在設定中のリピート状態が表示されます(リピート設定されていないときは表示されません)。T：トラック A：オール

リターン/CMスキップボタンまたは表示ボタンを押すと再生画面に戻ります。

MP3の場合

- ファイル名 TRACK01
- 時間 リピート 設定状態
- プログラム/ランダム再生中のみ



	項目	表示内容
(1)	ファイル名	現在再生しているトラックの名称
	TR	現トラック番号/総トラック数
	時間	トラック経過時間
(2)	リピート	現在設定中のリピート状態が表示されます(リピート設定されていないときは、表示されません)。T：トラック G：グループ A：オール

リターン/CMスキップボタンまたは表示ボタンを押すと再生画面に戻ります。

DVD・CDの設定をかえる（セットアップ）

■ 初期設定一覧（出荷時の設定）

便利にお使いいただくために設定しておける内容と、工場出荷時の設定を一覧表にしています。

- ・ワイドテレビとの接続や、オーディオアンプとのデジタル接続時に設定を変える必要があります。詳しくは各ページをご参照ください。
- ・パレンタル設定以外の設定を初期化する方法は、102ページをご覧ください。

メニュー項目	設定項目 (□ は工場出荷設定)		設定内容
1. 言語設定 ➡ 91～94ページ	音声言語	オリジナル 日本語 英語	スピーカーから聞こえる音声言語の種類を設定
	字幕言語	オフ 日本語 英語	テレビに表示される字幕言語の種類を設定
	ディスクメニュー言語	日本語 英語	ディスクメニューなど画面表示される言語の種類を設定
	画面表示言語 [Quick]	日本語 ENGLISH	設定画面の言語やテレビ画面に表示される“再生”などの言語の設定
2. 映像設定 ➡ 95～97ページ	TV画面モード [Quick]	4:3レターボックス 4:3パンスキャン 16:9ワイド	接続するテレビのタイプに合わせて設定
	スチルモード	オート フィールド フレーム	一時停止中の画質を設定
	アングルアイコン	オン オフ	アングルアイコン (📐) の画面表示有無の設定
	オートパワーオフ	オン オフ	静止または停止状態で35分間入力がない場合、電源「切」にするか設定
3. 音声設定 (デジタル出力) ➡ 98～99ページ	DRC	オフ オン	音量範囲をコントロールするか設定
	ダウンサンプリング	オン オフ	デジタル端子の接続時、96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに変換する／しないを設定
	ドルビーデジタル [Quick]	オン オフ	デジタル音声出力端子から出る音声信号の種類を設定
4. パレンタル設定 (視聴制限) ➡ 100～101ページ	パレンタルレベル	オール 8～1	DVDソフトの視聴制限のレベルを設定
	パスワード変更	4桁のパスワードを入力	パスワードの設定・変更

あどばいす

- ・設定を変更すると、その内容は電源を切った状態でも保持されます。
- ・停止状態でないと、セットアップ機能は利用できません。
- ・メニュー画面付きDVDを再生したときは、ディスクメニューでの設定が優先されることがあります。
- ・[Quick] マークのある項目は、セットアップ画面のクイックセットアップモード内で設定することができます。その他の項目は、カスタムセットアップモード (91～101ページ) 内で設定を変更してください。

DVD・CDの設定をかえる（セットアップ）

■ 言語設定

再生中の場合、を押します。

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

セットアップ
を押す

- セットアップ画面が表示されます。



2

 /  を押して **“QUI CK”** を選択し、

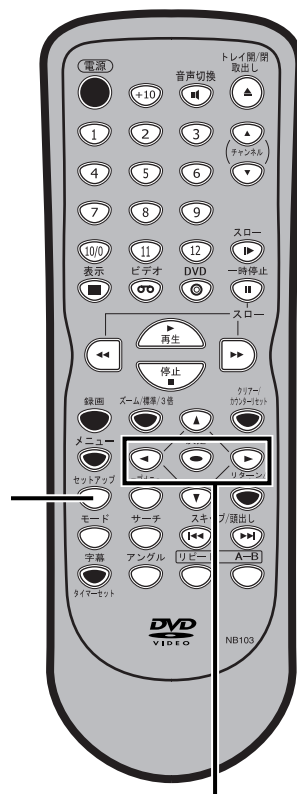
決定
 を押す

- クイックセットアップ画面が表示されます。

-  または  を押すと、前の画面に戻ります。



1



2~4

3

 /  を押して **“CUS TOM”** を選択し、

決定
 を押す

- カスタムモードが表示されます。



4

 /  を押して **“ABC”** を

決定
 を押す

- 言語設定画面が表示されます。



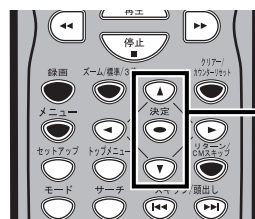
DVD編

言語設定

DVD・CDの設定をかえる (セットアップ)

5

決定 / 決定 を押して選択したい項目を選び、
決定 を押す



5

- **音声言語** (初期設定：オリジナル)
再生ディスクの言語(音声)を選択します。
*オリジナル：ディスクのオリジナル言語(音声)となります。



決定 / 決定 を押して
選択したい項目を選び、
決定 を押す

- **字幕言語** (初期設定：オフ)
再生ディスクの言語(字幕)を選択します。
*オフ：字幕なしとなります。



決定 / 決定 を押して
選択したい項目を選び、
決定 を押す

- **ディスクメニュー言語** (初期設定：日本語)
ディスクメニューの表示言語を選択します。



決定 / 決定 を押して
選択したい項目を選び、
決定 を押す

音声・字幕・ディスクメニュー言語に入っていない言語を選ぶ場合

“その他”を選択し、言語コード設定画面を表示させ 決定 を押します。
94ページのリストを参照しながら数字ボタンを押して希望する言語コードを入力します。



- **画面表示言語** (初期設定：日本語) **Quick**
本機の設定画面や画面表示の言語を選択します。



決定 / 決定 を押して
選択したい項目を選び、
決定 を押す

6

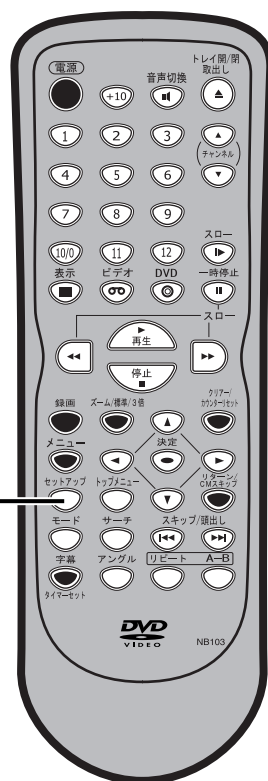
セットアップ



を押す

- 設定を完了し、セットアップ画面が消えます。

6



あどばいす

- 一部のディスクでは音声と字幕の言語設定が利用できませんので、音声切換ボタンと字幕ボタンを使います。
詳しい説明は79～81ページにあります。

DVD・CDの設定をかえる (セットアップ)

■ 言語コード一覧表

言語名	言語コード
アファル語	4747
アブバジア語	4748
アフリカーンス語	4752
アムハラ語	4759
アラビア語	4764
アッサム語	4765
アイマラ語	4771
アゼルバイジャン語	4772
バジキール語	4847
ベラルーシ語	4851
ブルガリア語	4853
ビハーリー語	4854
ビスラマ語	4855
ベンガル語、バングラ語	4860
チベット語	4861
ブルトン語	4864
カタロニア語	4947
コルシカ語	4961
チェコ語	4965
ウェールズ語	4971
デンマーク語(DAN)	5047
ドイツ語※	5051
ブータン語	5072
ギリシャ語(GRE)	5158
英語※	5160
エスペラント語	5161
スペイン語※	5165
エストニア語	5166
バスク語	5167
ペルシャ語	5247
フィンランド語(FIN)	5255
フィジー語	5256
フェロー語	5261
フランス語※	5264
フリジア語	5271
アイルランド語(IRI)	5347
スコットランドゲール語	5350
ガルシア語	5358
グアラニ語	5360
グジャラート語	5367
ハウサ語	5447
ヒンディ語	5455
クロアチア語	5464
ハンガリー語(HUN)	5467
アルメニア語	5471

言語名	言語コード
国際語	5547
国際語	5551
イヌビク語	5557
インドネシア語	5560
アイスランド語(ICE)	5565
イタリア語※	5566
ヘブライ語	5569
日本語※	5647
イディッシュ語	5655
ジャワ語	5669
グルジア語	5747
カザフ語	5757
グリーンランド語	5758
カンボジア語	5759
カナダ語	5760
韓国語※	5761
カシミール語	5765
クルド語	5767
キルギス語	5771
ラテン語	5847
リンガラ語	5860
ラオス語	5861
リトアニア語	5866
ラトビア語、レット語	5868
マダガスカル語	5953
マオリ語	5955
マケドニア語	5957
マラヤーラム語	5958
モンゴル語	5960
モルダビア語	5961
マラータ語	5964
マレー語	5965
マルタ語	5966
ミャンマー語	5971
ナウル語	6047
ネパール語	6051
オランダ語※	6058
ノルウェー語(NOR)	6061
プロバンス語	6149
アフアン語(オロモ語)	6159
オリヤー語	6164
パンジャブ語	6247
ポーランド語	6258
パシュトー語	6265
ポルトガル語(POR)	6266

言語名	言語コード
ケチュア語	6367
ラエティ=ロマン語	6459
キルンディ語	6460
ルーマニア語(RUM)	6461
ロシア語※	6467
キニャルワンダ語	6469
サンスクリット語	6547
シンド語	6550
サンゴ語	6553
セルビアクロアチア語	6554
シンハラ語	6555
スロバキア語	6557
スロベニア語	6558
サモア語	6559
ショナ語	6560
ソマリ語	6561
アルバニア語	6563
セルビア語	6564
シスワティ語	6565
セストゥ語	6566
スンダ語	6567
スウェーデン語(SWE)	6568
スワヒリ語	6569
タミール語	6647
テルグ語	6651
タジク語	6653
タイ語	6654
ティグリニャ語	6655
トゥルクメン語	6657
タガログ語	6658
セツワナ語	6660
トンガ語	6661
トルコ語(TUR)	6664
ツォンガ語	6665
タタール語	6666
トウィ語	6669
ウクライナ語	6757
ウルドゥ語	6764
ウズベク語	6772
ベトナム語	6855
ボラピュク語	6861
ウォロフ語	6961
コーサ語	7054
ヨルバ語	7161
中国語※	7254
ズルー語	7267

音声ボタンを押したとき、※は画面上にそのまま表示されます。また、()で示されている言語は()通り、それ以外の言語は“———”で表示されます。

DVD・CDの設定をかえる（セットアップ）

■ 映像設定

再生中の場合、を押します。

準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

セットアップ
を押す

- ・セットアップ画面が表示されます。



2

 /  を押して **CUS TOM** を選択し、
決定
 を押す

- ・カスタムモードが表示されます。

- ・ または  を押すと、前の画面に戻ります。



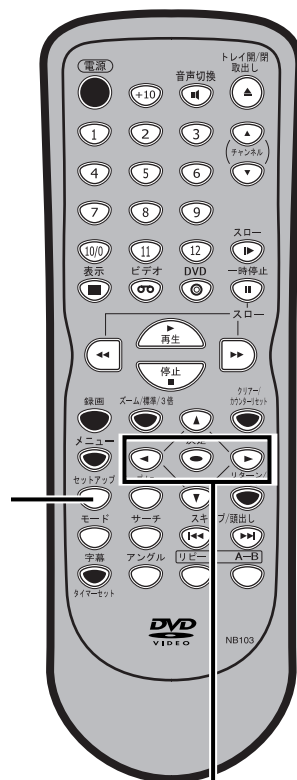
3

 /  を押して  を選択し、
決定
 を押す

- ・映像設定画面が表示されます。



1



2～3

DVD編

映像設定

DVD・CDの設定をかえる (セットアップ)

4

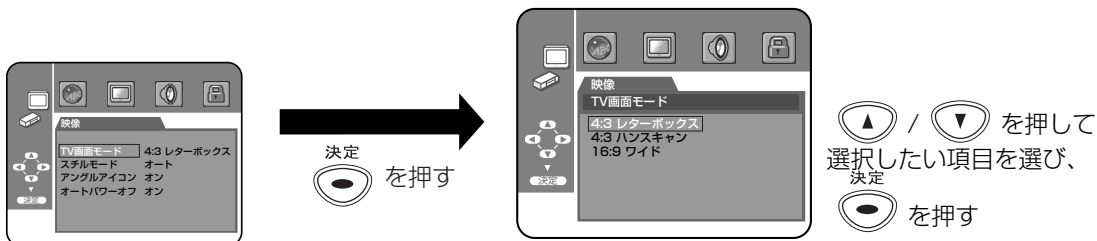
決定 / 決定 を押して選択したい項目を選び、決定 を押す



4

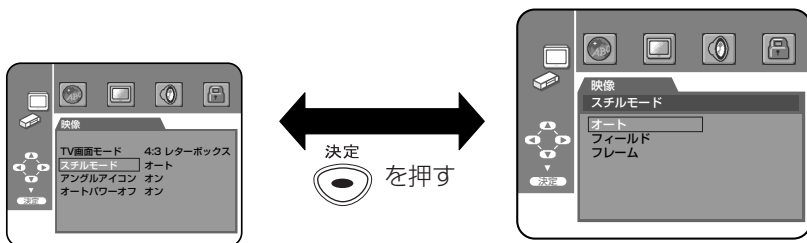
● TV画面モード (初期設定: 4:3 レターボックス) Quick

- 4:3 レターボックス : 上下に黒い帯つきの画面
- 4:3 パンスキャン : 左右をカットした画面
- 16:9ワイド : ワイド画面テレビに接続されている場合、自動的に横長の画面になります。



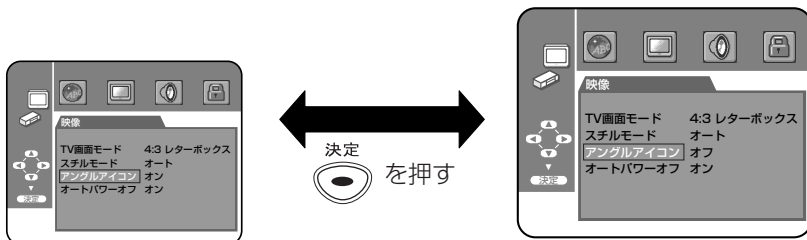
● スチルモード (初期設定: オート)

- 一時停止時の画質を設定します。
- オート: 通常はこの設定を選びます。
- フィールド: オートに設定しても画像のブレが発生するとき設定します。“フィールド”を選択すると、情報量が少いため、画像は少し粗くなりますが、ブレを生じません。
- フレーム: 動きのない画像を特に高解像度で一時停止させたいとき選びます。“フレーム”を選択すると、画質は良くなりますが、2枚のフィールドを同時に出力させるため、画像にブレを生じることがあります。



● アングルアイコン (初期設定: オン)

画面上にアングルアイコンを表示／非表示します。



DVD・CDの設定をかえる（セットアップ）

- オートパワーオフ（初期設定：オン）
静止または停止状態が35分間続くと、電源が自動的に切れるように設定できます。



あどばいす

- DVDによっては、TV画面モードで設定したモードとは違う画面になることがあります。

5

セットアップ
を押す

- 設定を完了し、セットアップ画面が消えます。

5



DVD・CDの設定をかえる (セットアップ)

■ 音声設定

再生中の場合、を押します。

準備：リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

セットアップ
を押す

- ・セットアップ画面が表示されます。



2

 / を押して を選択し、
決定
を押す

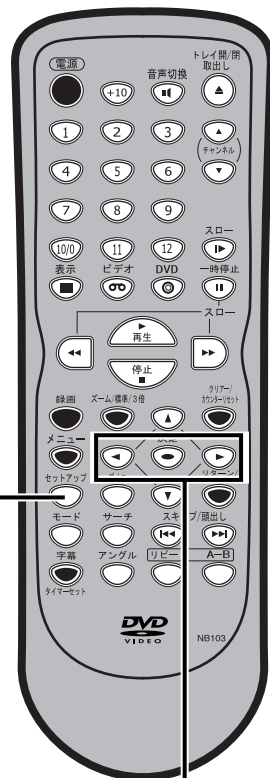
- ・カスタムモードが表示されます。
- ・ または を押すと、前の画面に戻ります。



3

 / を押して を選択し、
決定
を押す

- ・音声設定画面が表示されます。



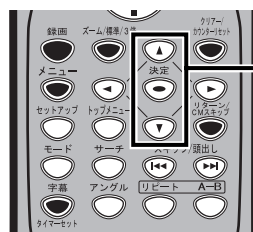
2～3

4

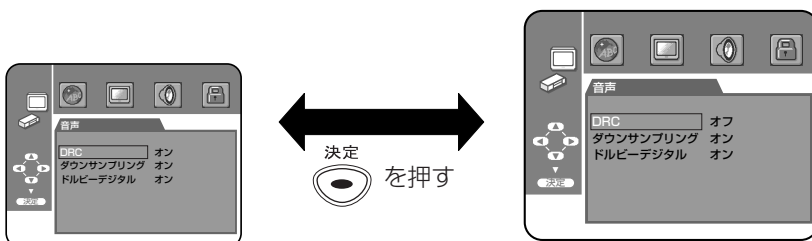
決定 / 決定 を押して選択したい項目を選び、決定 を押す

● DRC（初期設定：オン）

- * オン：再生時に音声の強弱の幅(ダイナミックレンジ)を調整します。
- ・この機能は音量範囲をコントロールするものです。音量範囲を圧縮することにより夜間の出力を抑制するだけでなく低音部の音量を上げることもできます。
- ・ただし、この機能はドルビーデジタルで録音した音声の場合のみ有効です。



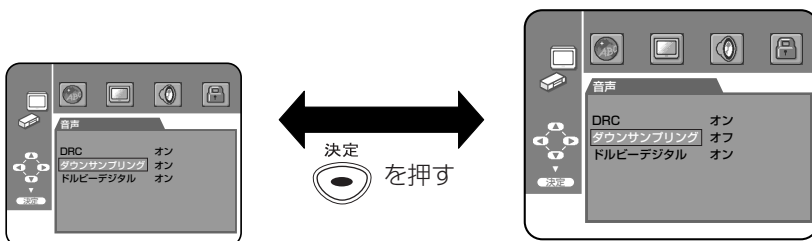
4



● ダウンサンプリング（初期設定：オン）

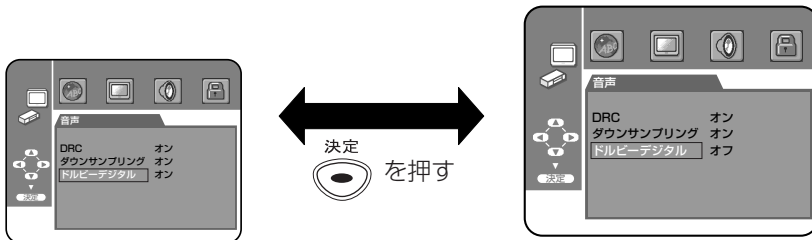
デジタル端子の接続時、96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに変換する／しないを設定します。また、96kHzの高音質で楽しむためには96kHzに対応したアンプに接続する必要があります。

- * オフ：デジタル端子から、96Hzで出力されますが、ディスクのコピーガード機能が働いているとき、96kHzで録音された音はデジタル出力で48kHzに変換して出力されます。
- * オン：96kHzに対応していないアンプまたはデコーダーと接続したときに選びます。



● ドルビーデジタル（初期設定：オン） Quick

- * オン：ドルビーデジタルデコーダーを搭載したアンプと接続したときに選びます。
- * オフ：ドルビーデジタルに対応しないアンプと接続したときに選びます。



5

セットアップ を押す

- ・設定を完了し、セットアップ画面が消えます。

5



DVD・CDの設定をかえる(セットアップ)

■ パレンタル設定(視聴制限)

再生中の場合、を押します。

準備: リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

セットアップ
を押す

- ・セットアップ画面が表示されます。



2

 /  を押して  を選択し、
決定
 を押す

- ・カスタムモードが表示されます。

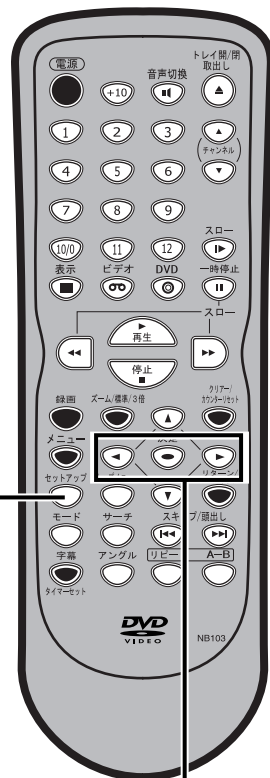
- ・ または  を押すと、前の画面に戻ります。



3

 /  を押して  を選択し、
決定
 を押す

- ・パレンタル設定画面が表示されます。



2~3



パレンタル(視聴制限)について

お子さんが誤ってDVDプレーヤーを操作できないようにするための機能です。ディスクによって、子供に見せたくないシーンをカットしたり、再生できなくするなど、視聴規制レベルが設定されているものがあります。本機では子供が設定を変えることができないように、パスワードで設定を保護することができます。本機はディスクにパレンタルコードが記録してあればパレンタルロックをかけることができます。パレンタルロック対応のディスクを再生したとき、暴力シーン等、子供には見せたくない部分を飛ばして見るすることができます。選んだ規制レベルより上のレベルのディスクは、パレンタルロックを解除しないかぎり、再生できません。

4

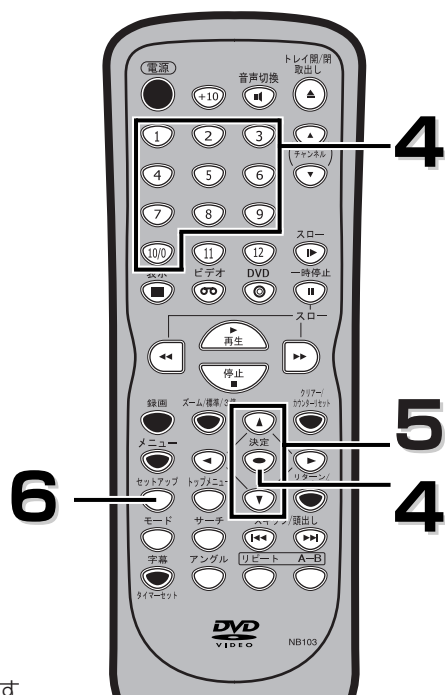
数字ボタンを押して4桁のパスワードを入力し、

決定



を押す

- 最初に設定をするとき、任意の4桁の数字を入力し、決定ボタンを押します。
この数字は次回からパスワードとして使用されます。
忘れないようにご注意ください。
- パスワードを入力して、パレンタルレベルとパスワード設定を変更することができます。
- 「4737」をパスワードにすることはできません。



5

決定



を押して選択したい項目を選び、

決定



を押す

● パレンタルレベルを選択した場合

決定



を押してオールまたは8から1までの項目を選び、

決定



を押します。

オール

パレンタルロックをオフ状態にします。

レベル8

どのグレードのDVDソフトウェア（成人、一般、子供）でも再生できます。

レベル7から2

一般用と子供向けのDVDソフトウェアのみ再生できます。

レベル1

子供用のDVDソフトウェアのみ再生できます。
成人向け、一般用のソフトウェアは利用できません。

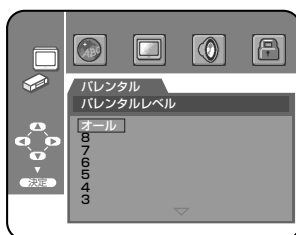
● パスワード変更を選択した場合

数字ボタンで4桁のパスワードを入力し、決定

決定



を押します。



パスワードを忘れたとき

手順4で以下の操作を行ってください。
※リモコンの[4]、[7]、[3]、[7]の順にボタンを押すと、すでに入力されていたパスワードが解除されます。

あどばいす

- 設定した方法で、パレンタルロック機能が作動するか確認してください。
- パスワードを忘れないように、どこかに書きとめておいてください。

6

セットアップ



を押す

- 設定を完了し、通常の画面が表示されます。

DVD・CDの設定をかえる（セットアップ）

■ パレンタル設定以外の設定を初期化する

再生中の場合、を押します。

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

セットアップ
を押す

- セットアップ画面が表示されます。



2

 /  を押して  を選択し、
決定
 を押す

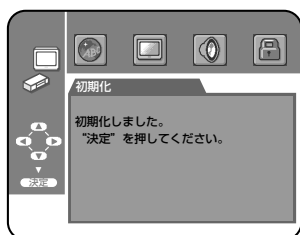
- 初期化画面が表示されます。



3

 /  を押して「はい」を選択し、
決定
 を押す

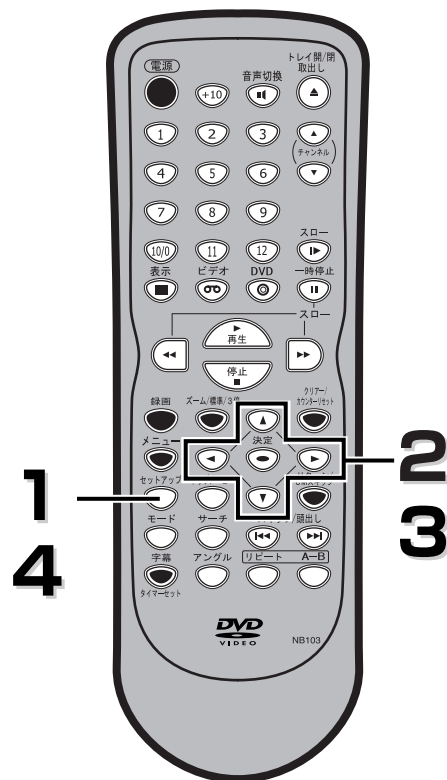
- 初期化が実行されます。



4

セットアップ
 を押す

- 設定を完了し、セットアップ画面が消えます。



故障かな？と思ったら

■ ここをお調べください

この取扱説明書にそって操作しても正常に働かないときは、下記を参照しながら点検してください。
点検されても直らないときは、お買上げの販売店にお問い合わせください。

	症 状	原 因	処 置	参照ページ
共通	電源が入らない	※電源プラグがはずれている。 ※停電で電源が切れている。	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。 ●安全保護装置が働いていることがあります。 このときは、1度電源プラグをコンセントから抜き、再びコンセントに差し込んで電源を入れてください。	-- --
	画像と音声が出ない	※テレビ側にビデオ入力（映像/音声）端子がない。	●テレビ側にビデオ入力端子がない場合は、本機と接続できません。	21
	リモコンで操作できない	※リモコン操作切換ボタンを押していない。 ※リモコンが本機の受光部に向いていない。 ※リモコンと本機が離れすぎている。 ※リモコンと本機の受光部の間に障害物がある。 ※リモコンの電池が消耗している。 ※リモコンに水など水分を含む物をこぼした。 ※製品本体のリモコン受光部不良の可能性がある。	●ビデオを操作する場合はビデオボタン、DVDを操作する場合はDVDボタンを押す。 ●リモコンを本機の受光部に向ける。 ●7m以内の所で操作する。 ●障害物を取り除く。 ●電池を交換する。 ●リモコンの交換が必要です。お買い求めの販売店にご相談ください。 ●ラジオを利用し、次のようなチェックを行ってみてください。 AM放送で放送局のない周波数(雑音の出る状態)に合わせ(音量は大きめ)、ラジオのそばで任意のボタンを押します。雑音の中にブ、ブ、プのような音が聞こえてきましたらリモコンは正常と考えられます。お買い求めの販売店や弊社サービスセンターにご相談ください。	26 16 16 -- 16 --
	時計表示が出ない (表示例) ---:---	※停電があった。 ※電源プラグがはずれている。	●電源を入れ、時計を合わせ直す。 ●電源プラグをコンセントに差し込み、時計合わせをやり直す。	29 --
ビデオ部	ビデオの操作ができない	※DVDランプが点灯している。 ※録画予約されている。	●本機のDVD/ビデオボタン、またはリモコンのビデオボタンを押し、ビデオランプを点灯させてください。 ●リモコンのタイマーセットボタンを押し、予約スタンバイを解除する。	26 47
	テレビの番組が映らない	※本機に接続されていたアンテナ線がはずれている。 ※アンテナ線が断線、ショートしている。 ※本機の受信チャンネルが設定されていない。 ※テレビのチャンネルがビデオになっていない。 ※テレビ放送の電波が弱い。	●アンテナ線を正しくつなぐ。 ●アンテナ線を点検する。 ●受信チャンネルを設定する。 ●テレビの切換を「ビデオ」に設定する。 ●電波が弱い地域では、ビデオを接続すると映りが悪くなる場合があります。このようなときは販売店にご相談ください。	19-20 -- 31-32 29 19-20
	録画予約ができない	※時計合わせが正確に行われていない。 ※録画予約が正しくセットされていない。 ※ビデオテープが入っていない。 ※ビデオテープのツメが折れている。 ※停電があった。	●時計合わせを正確に行う。 ●録画予約を正しくセットする。 ●ビデオテープを入れる。 ●ツメの場所にセロハンテープを貼る。 ●電源を入れ、時計合わせを正確に行い、録画予約をやり直す。	29 45 42 8 29、45
	録画ができない	※ビデオテープのツメが折れている。	●ツメの場所にセロハンテープを貼る。	8
	再生の画像がきれいに映らない	※テレビの画面調整が正しくない。	●テレビの画面調整をする。	--
	音声は出るが再生画が出ない、またはブルー色になる	※ビデオヘッドが汚れている。	●ヘッドクリーニングが必要です。 クリーニングテープ(市販品)でヘッドクリーニングを行ってください。	8
	ビデオの時に映像が出ない	※入力1系統のテレビにS映像またはD端子を接続している。	●入力1系統のテレビをお持ちの場合は基本接続(21ページ)で、ご覧ください。	21-22
	再生画像、音声共に出ない	※テレビのチャンネルなどがテレビになっている。 ※AV接続コードがはずれている。	●テレビのチャンネルなどをビデオにする。 ●AV接続コードを端子の根元までキッチリと差し込む。	29 21
	ビデオに切り換えても画像が出ない。「プー」音のみが出る	※AV接続コードの映像/音声が逆になっている。	●AV接続コードの映像/音声を正しく接続してください。	21
	録画予約再生画像の一部にノイズが出る	※トラッキングの調整が合っていない。 ※別のビデオで録画したカセットテープを再生している。 ※傷んだテープを使用している。	●見やすい画像になるように、トラッキングを調整する。 ●傷んだテープのご使用はおひかえください。	10 --
	市販ビデオソフトをダビングしたら、画像が乱れる	※ビデオソフトはコピーガードの機能でガードされています。したがって規格上ダビングできなくなっています。	●故障ではありません。	--
	テープが完全に巻き戻されない	※巻き戻しは2段階で行います。高速巻き戻しから低速巻き戻しに変わる際一度停止しますので、その時点で取り出されますと完全に巻き取られない場合があります。	●故障ではありません。	--
	ビデオテープを入れた直後、ビデオテープが出てきた	※ビデオ本体を保護するための安全機構が働いた。 ※ビデオ内部に異物が入った。	●1度カセットテープを取り出してから、再度カセットテープをまっすぐに入れ直してください。 ●異物の取り出しが必要です。異物を確認し、お買い求めの販売店や弊社サービスセンターにご相談ください。	37 110

ここをお調べください

故障かな？

故障かな？と思ったら

ここをお調べください

故障かな？

D
V
D
部

症 状	原 因	処 置	参照ページ
DVDの操作ができない	※ビデオランプが点灯している。	●本機のDVD/ビデオボタン、またはリモコンのDVDボタンを押し、DVDランプを点灯させてください。	26
画像が出ない	※映像接続コードがはずれている。 ※違う種類のディスクが入っている。 ※コピーガード機能が働いている。 ※ビデオランプが点灯している。 ※プログレッシブスキャンモードになっている。 (プログレッシブランプが点灯している)	●映像接続コードをしっかりと接続する。 ●DVD (リージョン番号2、ALL)、音楽用CD以外の物が入っていないか確認する。 ●本機とテレビを直接接続する。 ●本機のDVD/ビデオボタン、またはリモコンのDVDボタンを押し、DVDランプを点灯させてください。 ●プログレッシブ出力時は、S端子と映像出力端子からは画像が出力されません。本体の再生ボタンを5秒以上押し続けてください。	20-22 11 21 26 23
再生が始まらない	※結露が発生している。 ※ディスクが入っていない。 ※ディスクが裏返しに入っている。 ※ディスクが汚れている。 ※パレンタル設定(視聴制限)が有効になっている。	●電源プラグをコンセントへ差し込み、約1〜2時間放置する。 ●ディスクを入れる。 ●ディスクのラベル面を上にして、正しく入れ直す。 ●ディスクを清掃する。 ●パレンタル設定を解除するか、規制レベルを変更する。	9 62 62 9 100-101
音が出ない	※音声接続コードがはずれている。 ※音声出力の選択が正しくない。 ※音声接続をしている機器の電源が入っていない。 ※音声接続をしている機器の入力切り換えが正しくない。 ※DTS音声を再生している。	●音声接続コードをしっかりと接続する。 ●音声出力の選択を正しく行う。 ●音声接続をしている機器の電源を入れる。 ●音声接続をしている機器の入力切り換えを正しく行う。 ●本機はDTSをサポートしていません。	20-22 98-99 -- --
5.1chドルビーサウンドにならない	※間違ったケーブルを使用している	●5.1chドルビーサウンドを楽しむには、同軸デジタルまたは光ケーブルを使用し、5.1chドルビーデジタル対応アンプやデコーダーとの接続が必要です。	25 98-99
映像が乱れる	※コピーガード機能が働いている。 ※早送り、早戻しをした直後である。 ※携帯電話など電波を発生する機器を近くで使用している。	●本機とテレビを直接接続する。 ●画像が多少乱れることがありますが、故障ではありません。 ●本機から離して使用する。	21 -- 64
セットアップで選んだ音声言語、字幕言語にならない	※DVDディスクにセットアップで選んだ音声言語、字幕言語が記録されていない。	●DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する。	91-93
アングルを変えて見ることができない	※DVDディスクに複数のアングルが記録されていない。	●DVDディスクに複数のアングルが記録されているか確認する。	95-96
音声言語、字幕言語の切り換えができない	※DVDディスクに複数の音声言語、字幕言語が記録されていない。	●DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する。	91-93
テレビ画面に“Ⓢ”が表示され、操作できない	※本機またはディスクがその操作を禁止しています。	●故障ではありません。	64
再生中に画像が動かなくなる	※ディスクがDVDディスクの仕様を満たしていない。 ※ディスクが汚れている。 ※ディスクにキズがある。 ※2層ディスクが1層から2層に切り換わった。	●停止ボタンを押してから、再生ボタンを押してみる。 ●ディスクを清掃する。 ●電源プラグをコンセントから抜き再度接続して再生する。 ●映像が一瞬とまることがありますが、故障ではありません。	-- 9 -- --
DVDランプからビデオランプに勝手に切り換わる	※停止状態で35分経過すると、自動的にDVDの電源「切」状態になります。	●本機のDVD/ビデオボタン、またはリモコンのDVDボタンを押し、DVDランプを点灯させる。	26
“ディスクエラー—ディスクを取り出してください。—再生可能なディスクを挿入してください。”と画面表示される	※再生できないディスクが入っている。 ※ディスクが汚れている。 ※ディスクが裏返しに入っている。 ※ディスクにキズがある。	●再生可能なディスクを入れてください。 ●ディスクを清掃する。 ●ディスクのラベル面を上にして正しく入れ直す。 ●キズのないディスクと取り換えて再生する。	11 9 62 9
“リージョンエラー—ディスクを取り出してください。—この地域での再生は禁止されています。”と画面表示される	※リージョン番号「2」または「ALL」以外のディスクが入っている。	●リージョン番号「2」または「ALL」のディスクを入れる。	11
“パレンタルエラー—現在のパレンタル設定では再生が制限されています。”と画面表示される	※パレンタル設定が有効になっている。	●パレンタル設定を変更する。	100-101
“コピーライトロック”と画面表示される	※CPRMIに対応していない。	●CPRMI対応のDVD-RWディスクに、一世代のみ録画することを許可された映像を記録した部分は、再生できません。	--
本体の再生ランプが点滅する	※再生できないディスクが入っている。	●再生可能なディスクを入れてください。	11

あどばいす

- 機能によっては一部の操作状態で利用できないことがありますが、これは故障ではありません。正しい操作方法については、本文の説明をよくお読みください。
- ディスクにより音量が異なる事がありますが、ディスクの記録方式の違いによるもので故障ではありません。

■ 索引 あ行

頭出し[ビデオ]	56
頭出し[DVD]	76、78
アフターサービス	110
アングルの変更	82
一時停止[ビデオ]	41
一時停止(静止)[DVD]	67
映像設定	95
お手入れ	10
音声(言語)の変更	79~80、91~94
音声設定	98
音声多重放送	55
音楽用CD	11

か行

カメラアングル	82
画面表示の切りかえ	89
乾電池	16
繰り返し再生	70~71
グループ	12、84
黒レベル設定	87
言語コード一覧表	94
言語設定	91~93
故障かな?と思ったら	103~104
コマ送り再生	68
コンポーネント	22~23

さ行

再生[ビデオ]	37
再生[DVD]	62
再生(MP3ディスクの再生)	84
再生(希望するタイムカウントからの再生)	77
再生(希望するチャプターまたはタイトルからの再生)	76
再生(希望するトラックからの再生)	78
サテライト予約	53~54
時刻設定	29~30
視聴制限	100~101
初期化	102
初期設定	90
字幕(言語)の変更	81、91~94
スキップ	67
ズーム再生	83
スチルモード	96
スロー再生[ビデオ]	38
スロー再生[DVD]	69
静止画再生	41
接続	19~25

た行

タイトル	12、76
タイトルメニュー	75
タイマーセットランブ	44
ダウンサンプリング	99
ダビング	61
チャプター	12、76

その他

チャンネル設定	31~32
ディスクメニュー	74
テーブルポジション	57
トラッキング調整	10
トラック	12、78
ドルビーデジタル	25、99
トレイ	62

は行

バーチャルサラウンド設定	87
早送り[ビデオ]	38
早送り[DVD]	65
早戻し[DVD]	65
パスワード	101
早見早聞／遅見遅聞再生	68
パレンタル設定	100
ピクチャーセレクト	40
光デジタル	24
ビデオカセットテープ	8
ビデオサーチ	8
表示ボタンの使い方	39
プログラム再生	72、85

ま行

マーカ設定	88
巻戻し[ビデオ]	38

ら行

ランダム再生	73、86
リージョン番号	11
リジューム機能	66
リピート再生	70
リモコン	16
留守録リターン	49

録画

録画(テレビ番組の録画)	42~43
録画(ワンタッチタイマー録画)	44
録画予約	45~47
録画予約(予約内容の確認)	48
録画予約(留守録リターン)	49
録画予約(予約延長設定)	50~51
録画予約(予約内容の修正・取り消し)	52~53
録画予約(サテライト予約)	53~54
録画ランプ	42

英数字

A-Bリピート再生	71
BSデジタル放送の予約	53~54
CMスキップ	58
CS放送の予約	53~54
DVDビデオディスク	11~12
MP3ディスク再生	84~86
S映像出力	22
4:3 バンスキャン	96
4:3 レターボックス	96
16:9 ワイド	96

■ 用語の解説

用語	説明
拡張子	OSやアプリケーションソフトで管理されているファイルの種類を表す文字符号です。ピリオドと3文字のアルファベットで構成されています。
黒レベル	暗部の階調を補正し、暗いシーンでも見やすくする機能です。
コンポーネント映像出力	Y/C _B /C _R の3つの信号からなり、コンポーネント入力付きのテレビと接続することにより、よりきれいな映像が楽しめます。
視聴制限 (パレンタルレベル)	DVDディスクの中には、ディスクを見るための規制レベルが設定されているものがあります。ディスクを再生したときの規制レベルを本機は設定することができます。
初期設定	本機でディスクを再生して楽しむための、映像出力設定や視聴制限(パレンタルレベル)などを設定します。
ズーム	テレビ画面で見ている映像の一部を、拡大表示する機能です。
タイトル	DVDビデオディスクに複数の映画が入っているときなど、各映画の題名(タイトル)などをいいます。
ダイナミックレンジ	ディスクに記録されている音声レベルの最大値と最小値の差異のことです。デシベル(dB)単位で測定されます。ダイナミックレンジを圧縮する(オーディオDRC)と、最小の信号レベルが上がり、最大の信号レベルが下がります。これにより、破裂音のような強い音声信号が低減される一方、人の声などの低いレベルの音声信号がはっきりと聞こえるようになります。
チャプター	タイトルの中にある章をチャプターといいます。
ディスクメニュー	DVDビデオディスクに記録されているメニューで、字幕の言語や吹き替え音声などを選ぶことができます。
トップメニュー	DVDビデオディスクで、再生するチャプターや字幕の言語などを選ぶメニューのことです。トップメニューを「タイトル」とよぶものもあります。
トラッキング	ビデオテープ再生中に画面に出たノイズを少なくし、きれいな再生画像になるように調整することです。
トラック	音楽用CDの各曲をトラックといいます。
ドルビーデジタル (3/2.1ch)	ドルビー社が開発した立体音響効果のことです。最大5.1chの独立したマルチチャンネルオーディオシステムです。このシステムは、映画館にサラウンドシステムとして採用されているドルビーデジタルと同一のシステムです。ドルビーデジタルを楽しむには、本機のデジタル出力端子とドルビーデジタル対応アンプやデコーダーのデジタル入力端子を接続することが必要です。
光デジタル音声出力	音声は通常、電気信号に変えてDVDからアンプなどのほかの機器に伝達しますが、これをデジタル信号に変えて、光ファイバーで伝達できるようにしたものが光デジタル音声出力です。

その他

用語	説明
ピックアップレンズ	ディスクに記録されている信号を、光学的に読み取る部分のことです。
ビットレート	ディスクに記録された映像・音声のデータを1秒間に読み込む量をあらわします。
マルチアングル	同じ画像を角度を変えて撮影したものを、一枚のディスクに収録し、アングルを変えて再生画像を楽しめます。
リジューム	ディスクの再生中に一度停止すると、停止した位置を本機がメモリーし、停止した位置から続けて再生することができる機能です。
リニアPCM	Pulse Code Modulationの略でデジタル音声のことをいいます。リニアPCMとは圧縮していないPCM信号です。CDの音声と同じ方式ですが、DVDの場合、サンプリング周波数が48kHzや96kHzで記録されており、CDよりも高音質の音声を楽しめます
リニアPCM音声	音楽用CDなどに用いられている信号記録方式です。
リージョン番号 (再生可能地域番号)	DVDは、各国に合わせて再生できるソフトが決められています。その再生できるディスクの番号をリージョン番号といいます。
CPRM	Content Protection for Recordable Media CPRMとは、「1回だけ録画可能」番組に対してスクランブルをかけて録画する著作権保護です。
DRC	音声の強弱の幅（ダイナミックレンジ）を調節します。 DRCオン/オフを切り換えることによって、テレビの会話などが聞きづらいときや、深夜に映画を見るようなときに効果があります。
D1/D2映像出力端子 (D端子)	デジタル放送に対応したテレビなどの機器に装備されている映像信号です。D映像入力端子やコンポーネント映像入力（Y、P _B /C _B 、P _R /C _R ）端子でテレビと接続することにより、よりきれいな映像が楽しめます。
MP3	MP3ファイル形式で圧縮された音楽データが記録されたCD-ROM、CD-R、またはCD-RWディスクを再生することができます。
MPEG	Moving Picture Experts Groupの略でエムペグと読みます。これは動画音声圧縮方法の国際標準です。DVDの映像/音声はこの方式で記録されています。
NTSC方式	National Television System Committeeの略で、主に日本やアメリカで使われているテレビの信号方式です。
VHF放送とUHF放送	VHF放送は1～12チャンネル、UHF放送は13～62チャンネルでご覧になれます。
4:3パンスキャン	4：3のテレビと本機を接続しワイド（16：9）ディスクを再生したときに、再生画像の左右をカットし4：3のサイズにする機能です。
4:3レターボックス	4：3のテレビと本機を接続しワイド（16：9）ディスクを再生したとき、上下に黒い帯のある画像で再生される機能です。

テレビ画面

テレビ画面

■仕様

●仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

ビデオ部	テレビシステム		NTSC方式
	ビデオヘッド		回転式4ヘッド
	録画システム		回転2ヘッドヘリカルスキャン輝度信号FM方式、色信号低域変換直接記録方式VHF規格
	音声トラック		ハイファイ音声トラック：2チャンネル ノーマル音声トラック：1チャンネル
	使用テープ		1/2インチ(VHS)
	テープ速度		「標準」：33.4mm/秒、「3倍」：11.1mm/秒
	最大録画再生時間		「標準」：2時間40分(T-160使用時) 「3倍」：8時間(T-160使用時)
	受信チャンネル		VHF：1～12チャンネル、UHF：13～62チャンネル、CATV：C13～C63チャンネル
	受信方式		インターキャリア方式
	タイマー表示		午前/午後12時間システム
DVD部	形式		DVDビデオ、音楽用CD
	使用ディスク		音楽用CDディスク
	出力信号方式		NTSCカラー方式
	周波数特性		DVD(リニア音声) 20Hz～22kHz(48kHzサンプリング周波数) 20Hz～44kHz(96kHzサンプリング周波数) 音楽用CD 20Hz～20kHz(JEITA)
	信号対雑音比(S/N比)		CD：120dB(JEITA)
	ダイナミックレンジ		DVD(リニア音声)：102dB、CD：99dB(JEITA)
	総合ひずみ率		CD：0.003%、DVD：0.0025%
	ワウ・フラッター		測定限界(±0.001% W PEAK)以下
端子	ビデオ部	アンテナ入力	VHF/UHF：F型コネクター(一軸)
		アンテナ出力	VHF/UHF：F型コネクター(一軸)
		映像入力	ピンジャック×2(背面1、前面1)
		音声入力	ピンジャック×4(背面2、前面2)
	ビデオ/DVD共用部	映像出力	ピンジャック×1(背面1)
		音声出力	ピンジャック×2(背面2)
	DVD部	S映像出力	ミニDIN 4pin (75Ω) (C) 0.286V(p-p) (75Ω)
		コンポーネント映像出力	D ₁ /D ₂ 出力端子
		光デジタル音声出力	光コネクタ
		同軸デジタル音声出力	ピンジャック×1 0.5V(p-p) (75Ω)
		アナログ音声出力	ピンジャック×2(背面2) 2V(ms) (100kΩ)
電氣的仕様	映像出力インピーダンス		75Ω
	映像出力レベル		1.0Vp-p
	音声出力レベル		-6dBv
	映像入力レベル		0.5～2.0Vp-p
	音声入力レベル		-10dBv
	映像S/N比		45dB以上
	音声S/N比		40dB以上
	ハイファイ音声		周波数特性：20～20,000Hz、ワウフラッター：0.05%WRMS以下 ダイナミックレンジ：80dB以上
その他	電源		AC100V 50/60Hz
	消費電力		約18W 待機時3.3W
	停電保証		約30秒
	許容温度範囲		5℃～40℃
	許容湿度範囲		80%以下
	寸法		435mm(幅)×94mm(高さ)×233mm(奥行)
	質量		約2.7kg

■ アフターサービスについて

1) 保証書（梱包箱に貼付けしてあります。）

保証書に販売店名と購入日（購入日を証明する納品書や領収書）がありませんと保証期間内でも万一故障がある場合に有償修理になることがあります。内容をご確認の上、本取扱説明書と共に大切に保管してください。

2) 保証期間はお買い求めの日から1年間です。

各種の消耗部品については、業務用や特殊使用の場合、保証期間内でも「有償修理」となります。

3) アフターサービスのご依頼について

◆保証期間中、万一製品が故障してしまった場合

この取扱説明書の「故障かな?と思ったら」をよくお読みになり、点検を繰り返しても正常に作動しないときは、製品に保証書を添えて、販売店にご持参いただくか、または最寄りのサービスセンターまで梱包の上、ご送付ください。
（製品が破損しない様にご注意ください。）保証書の記載内容にしたがって修理させていただきます。

◆保証期間を過ぎて製品が故障してしまった場合

販売店にご持参いただくか、または最寄りのサービスセンターまで運賃元払い（お客様ご負担）にて、下記枠内の内容を記載した用紙を添付し、ご送付ください。修理によって製品の機能を維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理をご依頼される際にご連絡いただきたい内容：

- ・ ご住所・ご氏名・電話番号
- ・ 故障または異常の内容
- ・ 製品型番・製造番号・ご購入日

4) アフターサービスについてご不明な点は…

販売店、または最寄りの船井サービスセンターまでお問い合わせください。

5) 補修用性能部品の最低保有期間

この製品の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）は、製造打切後最低8年間保有してあります。

ご購入メモ

■ご購入記録として下記内容をご記入ください。

（この製品の製造番号は背面及び保証書に記載してあります。）

お買い上げ年/月/日	年	月	日
お買い上げ店名/住所/電話番号	☎		
お買い上げ製品の型番	VD-YW2FN		
お買い上げ製品の製造番号			

愛情点検

●長年ご使用の製品の点検を！

（熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。）



このような
症状は
ありませんか

- 再生しても映像や音が出ない。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 内部に水や異物が入った。
- 時計表示などに異常がある。
- ディスクを傷めた。
- その他の異常や故障がある。



ご使用
中止

このような時は、故障や事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ずお買い求めの販売店にご連絡ください。

■本製品についてのご質問やその他ご不明な点は、下記お客様ご相談室までお問い合わせください。

【船井電機株式会社 お客様ご相談室】

☎(072) 871-1110 FAX(072) 871-1199

■インターネットからもお問い合わせを受け付けております。

くわしくは、船井電機株式会社ホームページ（<http://www.funai.co.jp>）の「お客様ご相談室」をご覧ください。

■お問い合わせをいただく場合、下記内容をお知らせ下さい。

● お名前・ご住所・電話番号 ● 製品型番・製造番号・ご購入日・ご購入店名

■本製品についての取扱方法に関するご質問や、故障の場合は、お買い上げの販売店または下記船井サービスセンターやフナイ販売営業部までお問い合わせください。

【船井サービス株式会社】

北海道サービスセンター 〒060-0061 北海道札幌市中央区南一条西10-4 南大通ビルアネックス1F
☎(011) 281-0130 FAX (011) 281-0137

東北サービスセンター 〒984-0046 宮城県仙台市若林区二軒茶屋3-5 嶋原ビル1F
☎(022) 299-1658 FAX (022) 299-1662

関東サービスセンター 〒192-0363 東京都八王子市別所1-18-10
☎(0426) 79-5402 FAX (0426) 79-5406

中部サービスセンター 〒466-0064 愛知県名古屋市昭和区鶴舞3-4-3 富田ビル2F
☎(052) 735-0440 FAX (052) 735-0441

近畿サービスセンター 〒577-0012 大阪府東大阪市長田東3-2-43 長田SKパークビル1F
☎(06) 6746-3373 FAX (06) 6746-3374

中国/四国サービスセンター 〒720-2411 広島県福山市加茂町字芦原387-2 中国船井電機(株)内
☎(084) 972-8387 FAX (084) 972-8114

九州サービスセンター 〒812-0014 福岡県福岡市博多区比恵町17-7 サンシティパーキングビル1F
☎(092) 475-1252 FAX (092) 475-3227

■本製品についてのインターネットによる修理のご依頼や、付属品のオンラインショッピングは（<http://www.funai.info>）をご覧ください。

【フナイ販売株式会社】

東日本営業部 〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-5-11 堀留Dビル5F
☎(03) 3664-2710 FAX (03) 3664-2760

西日本営業部 〒531-0071 大阪府大阪市北区中津1-6-24 世界長ビル7F
☎(06) 6485-2710 FAX (06) 6359-2710

※ 所在地、電話番号は都合に依り変更する場合がございますので、ご了承ください。（2004年1月現在）

販売元: **フナイ販売株式会社** 〒531-0071 大阪府大阪市北区中津1-6-24 世界長ビル7F
製造元: **船井電機株式会社** 〒574-0013 大阪府大東市中垣内7-7-1

H9615JD
★★★★★ 1VMN020112